

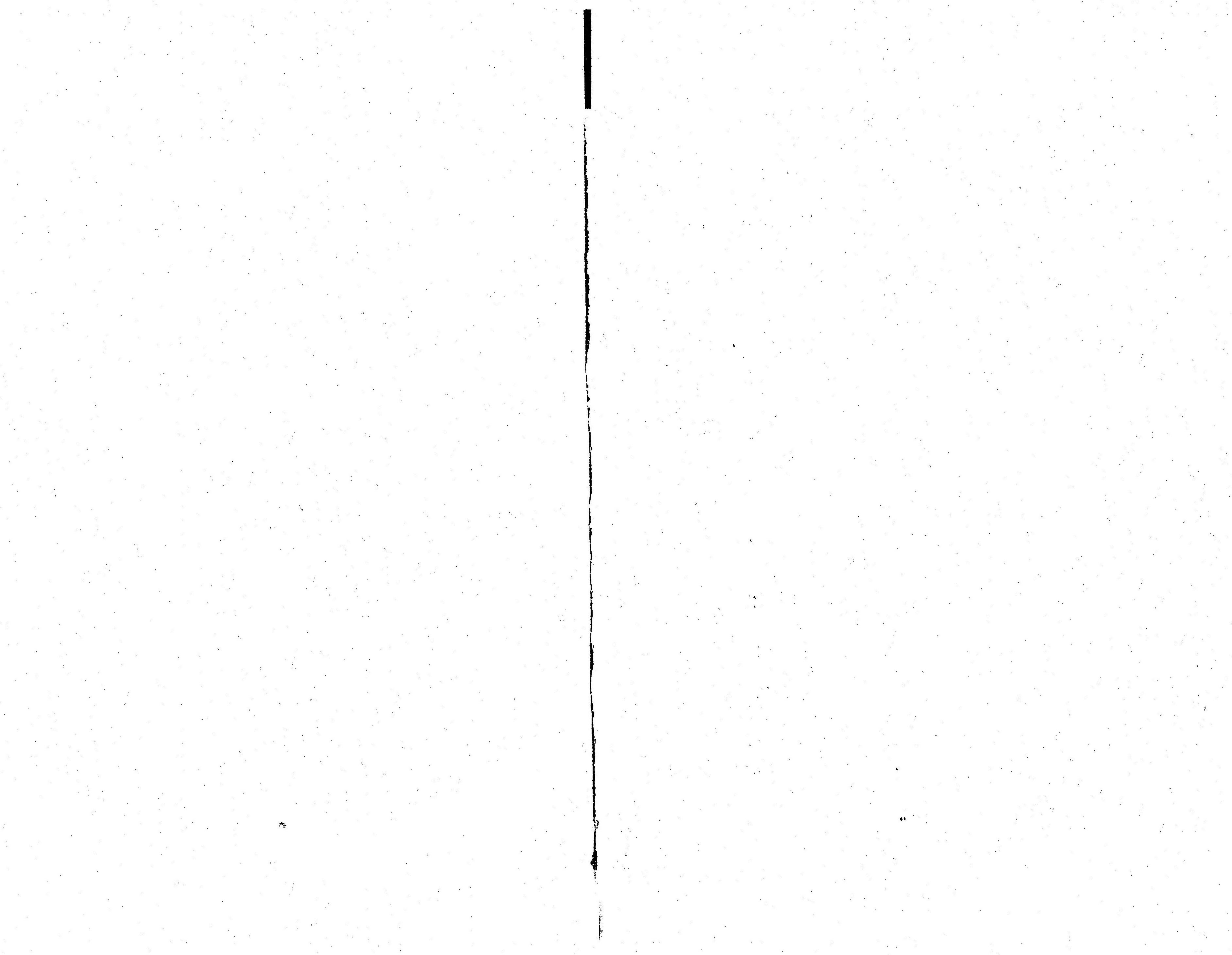
136
7
56

NEW NATIONAL

第五讀本直譯講義

河田駕洋譯述

京都文港堂發兌



程因ルカ知レナイ、モシ味美キ馬鈴薯ノ「ベック」モ得タナラバ、ドシナニカ甘カ
ウ、ト書キマシタ、

晝夜兵卒「フリッツ」ハ彼ノ憐レナル父ニ就イテ、考ヘ而シテ夢ミシ、而シテ遂ニ彼ノ母ノ承
認ナシニ彼ハ奮ニ於テ最佳キ馬鈴薯ヲ以テ袋ヲ滿セシ、而シテ彼ノ父ヲ見出スベク出立セシ、

(講)「フリッツ」夜モ晝モ出陣シテ居ル父ノ事ヲ配慮タリ夢ミタリシテ、果ハ母ニモ一
言知ラサズニ密ニアル馬鈴薯ヲ撰ミ取りテ袋ニ滿タシ、父ニ面會セント天出立シ
マシタ、

彼ノ旅行ノ最初ノ日ニ於テ、日中ニ於テ、彼ガ小サキ村ニ迄來リシ、彼ガ見シ最初ノ旅舎ニ
迄行キシ、而シテ休息スベク腰掛ニ於テ坐セシ、

(講)「フリッツ」ガ旅行シタ、第一ノ日ノ正午ニ一小村ヘタドリ着テ、最初日ニツイタ旅
舎ヘ行キマシタ、ソシテ休息シヨウトテ腰掛ニカ、リマシタ、

其處ニ大ナル室ニ於テ多クノ客ガアリシ、而シテ彼等ノ間ニ木ノ足ヲ以テ老ヒタル跛ヘシ
兵卒ガアリシ、

(講)其旅舎ノ大ナル客室ニ澤山客ガ居マシタ、其中ニ木製ノ足ノ老年兵ガ居リマシ
タ、

何ヲ汝ガ願ヒナスカ小兒ヨト立上ル處テ、「フリッツ」ニ向ツテ大步シツ、而シテ頭カラ足
ニマテ、驚愕ニ於テ彼ヲ度リツ、兵卒ガ尋子シ、

(講)老年ノ兵卒ハ立上リテ「フリッツ」ノ方ニ歩ミ來リ、愕イテ頭カラ足マテ、充分ニ見
廻シナガラ小兒ヨ汝ノ願ハ奈何ナ事ダト尋子マシタ、

私ハ「ライオン」ニ迄行クベク願フ、私ノ父ガ高メラレタ、而シテ軍吏デアル、併シナガラ彼ハ、
彼ガ一ツノ馬鈴薯ヲ持ヌダケ夫ダケ長ク夫ニ向ツテ注意シナサヌ、左様ニ私ガ或者チ彼ニ
運ブベク願フ、而シテ最佳キモノヲ摘ミ出シタ、茲ニ彼等ハ此袋ニ於テアルトノ答デアリシ

(講)私ハ「ライオン」河ノ邊ニマテ行キタイト思イマス、私ノ父ハ軍吏(軍曹)ニ昇級シマシ
タガ、馬鈴薯ヲ持チマセンカラ夫ヲ食フ事ノ出來ヌ間ハ、昇進スラ有難イトモ何ン
トモ思ヒマセン、デスカラ私ハ馬鈴薯ノ幾程カヲ父ノ許ヘ持參シタイト思ヒマシ
テ、最も好イモノバカリ撰リ拔キマシタ、此ノ袋ヘ詰メテアルノガ其馬鈴薯アスト
答ヘト、

嗚呼、汝ハ奇妙ナル小兒ヨ、若シモ汝ガ誠實ニ於テアルナラバ、再ビ夫ヲ告ゲヨ、而シテ汝ガ
了解サレ克フ事程左様ニ(再ビ夫ヲ告ゲヨ)ト兵卒ガ云ヒシ、

(講)ドウモ貴様ハ妙ナ子供ダ貴様ノ云フコトニ虚飾ガナクハ誰ニモ判ルヨウ再ビ
演ヘナサイト兵卒ガ云ヒマシタ、

「フリッツ」ガ左様ニナセシ而シテ總テガ注意シテ聽シ、彼レガ爲シタ時ニ、涙ガ老功士ノ眼
ニ於テ立チシ、而シテ残りノ總テガ多ク感動サレテアリシ、

(講)「フリッツ」ハ老兵ノ言ニ從ヒ再演シマシタ、總テノ客人ハ注意シテ聽マシタ、

ツズ「ガ演ハ終ツタ時ニ、老功ノ士ハ兩眼ニ涙ヲ浮ヘマシタ、爾余ノ客人モ
 ナ興ヘラレタ
 汝ハ眞ニ兵卒ノ子デアル、而シテ私ノ老タル心ハ、私ガ汝ニ於テ見ル時ニ、喜ビナ以
 スル

(講)貴様ハ兵卒ノ子タルニ耻ヂナイ豪膽ナ者ダ、私ハ貴様ノ顔ヲ見ルト、嬉シクツ
 心ガ眠ノドスルヤウダ、

左様ニ云フ處、デ老功士ハ「フリッツ」ヲ捉ヘシ、而シテ彼ヲ接吻セシ、然ル時ニ他ノ者ガ全
 シク爲セシ、而シテ大ナル旅舎ノ主人デスラモ、彼ノ極底ノ精神ニ迄モ動カサレシ、

(講)前ノ口上ヲ述ベナガラ、老功ノ士ハ「フリッツ」ヲ捉ヘテ接吻シマシタ、他ノ客人モ
 全様ニ爲マシタ、武骨ナ旅舎ノ主人デサヘモ眞底カラ感動サレマシタ、

尙彼等ハ彼ヲシテ其日、ヨリ遙カニ行ク事ニ就テ考ヘシメヌデアロウ、
 (講)其上客人達ハ、其日「フリッツ」ヲ一步モ旅行サセマイト思イマシタ、

彼ハ旅舎其處ニ彼ハ彼ガ眞ノ王子デアリシカノ如ク待遇セラシ處ノ旅舎ニ於テ留ルベク持
 チシ

(講)「フリッツ」ハ其處ニ留ラテバナラヌヤウニナツタ、ソシテ其處テハ眞ノ王子ノヤ
 ウナ欺待モテナシヲウケマシタ、

日晡ニ於テ彼ハ、新シキ客ニ迄彼ノ話ヲ告ゲシ、而シテ遂ニ部屋ニ迄導カレ而シテ柔カキ寢

臺、其處ニ彼ガ爽快ナル睡ヲ睡リシ(處ノ)(柔カキ寢臺)、マデ置レシ、

(講)日暮頃、新タニ來タ客ニ「フリッツ」ハ自分ノ話ヲシマシタ、ソシテ寢テ或ル部屋ヘ
 伴ハレマシタ、柔カキ寢臺ノ上ニ愉快ナ睡眠ヲ執リマシタ、

而シテ彼ガ眠リツ、アリシ間、老タル兵卒ハ、左様ニ勇敢ナル小兒ヲシテ、彼ノ旅行ニ向ツ
 テ、「ペンニー」(錢ノ名、凡我ニ錢〇厘三毛三)ナシニ、ヨリ遙カニ行シムベク夫ガ耻辱デ
 アルデアロウト客ニ語リシ、

(講)「フリッツ」ガ眠ツテ居マス間ニ老兵ハ、衆客ニ向ヒマシテナント皆様ミナサマ斯程ナ勇
 敢ナ小兒チ一文ナシニ旅行サセテハ、我々ニ取リ買ニ耻ツベキ事テハアリマセン
 カト、語リマシタ

總テガ喜ソデ彼等ノ財囊ヲ開キシ、而シテ善キ小兒ニ向ツテ、寛大ニ與ヘシ、旅客ノ主人ハ
 彼ガ小兒ヲ起セシ、善キ朝飯ヲ彼ニ與ヘシ、彼ノ短上衣ノ裏ニ迄錢ヲ縫ヒ付ケシ、而シテ彼
 ノ健康ニ向ツテ、真心ノ情願ヲ以テ、告別ヲ彼ニ告ゲシ時ノ朝ニ迄、錢ヲ保チシ、

(講)衆客ハ喜ソデ財囊ヲ開キ惜氣ナク與ヘマシタ、旅舎ノ亭主ハ其錢ヲ預リ朝アサフリ
 ツズ「チ起シテ朝飯ヲ與ヘ、預ツタ錢ヲ短上衣ノ裏ニ縫ヒ付ケテ遣リソシテ障リナ
 ク旅行スルヤウ親切ニ告別シマシタ

此場所カラ彼ハ村ニ於テ夜ヲ過スベク、彼ガ再ビ余儀ナクセラレシ時ノ日暮ニ迄、足ニ於テ
 行シ、此處ニ彼ガ以前ノ如ク彼ノ話ヲ語リシ、而シテ親切ニ注意サレテアリシ

(講)此處カラ出立シテ「フリッツ」ハ日暮マテ歩行シマシタ、再ビ或村ニテ引留メ
タ、其村ニテモ以前ノ身ノ上話ヲシタ、親切ニ注意シテ聽シマシタ、

數日旅行スル「ノ後遂ニ彼ハ「プロシヤ」陣營ノ第一哨兵ヲ遠方ニ於テ見ジ、而シテ飛グ所
ノ足ヲ以テ彼ニ向ツテ急ギシ

(講)旅行ニ數日ヲ費シマシタ後ニ「フリッツ」ハ遠方ニ「プロシヤ」軍ノ第一哨兵ガ
居タノヲ認メマシ其方ニ向ヒ宙ヲ飛ンテ駈ケ行キマシタ

汝ハ何處コ私ハ私ノ父ヲ見出シ克フカチ知リナスカト彼ハ呼吸ノ外ニ問ヒシ
(講)私ノ父ハ何處ニ居マスカ貴兵御存知アリマセンカト息モ絶ヘ〜ニテ尋子マ
シタ

魯鈍ナル小兒ヨ、汝ハ私ガ汝ノ父ノ名、而シテ何聯隊ニマデ彼ガ屬スルヲ知ルト想像シナス
カト哨兵ガ苛酷ニ云ヒシ、

(講)馬鹿ナ小兒ヨ、貴様ノ父ノ名ガ何ト云フカ其人ガ何聯隊ニ屬スルカチ私ガ知リ
抜イテ居ルト思ツテ居ルノカト鋭ク云ヒ放チマシタ

サテ、彼ハ選抜兵ノ「フランデンバーク」聯隊ニマデ屬スル而シテ彼ノ名ガ、「マーチン」「ボ
ラーマン」デアアル而シテ彼ガ軍吏デアアル

(講)サテ父ハ「フランデンバーク」精兵聯隊ニ屬スル軍吏ヲ名チ「マーチン、ボラーマン」
ト云ヒマス

サテ、モシモ夫ガ信實デアラナラバ、然ル時ニ彼ヲ搜索セヨ、汝ガ通過シ得ル

(講)夫レニ違イナケレバ、勝手ニ尋子ナサイ、茲ヲ通ツテモ宜ロシイ

「フリッツ」ガ走リシ第二ノ哨兵而シテ第三ニ迄來リシ、而シテ遂ニ副將、其人ハ精密ニ彼ヲ
穿鑿セシ(所)ノ(副將)ノ手ニ迄落チシ、

(講)「フリッツ」ハ第二第三ノ哨兵ノ近クマテ走り來マシタ、ソシテ副將ニ捉ヘラレテ
細カニ吟味サレマシタ、

ヨリ多ク彼ガ聞シ、ヨリ多ク親切ニ彼ガナリシ、而シテ遂ニ甚ダ親切ニ小兒ノ頬ヲ持チシ
(講)副將ハ小兒ノ話ヲ聞ケバ聞ク程、親切ニナリ果テハ感動ノ余リ小兒ノ頬ヲサス
リマシタ、

私ト共ニ來レ、私ハ我々ガ速ニ汝ノ父ヲ見出スベク適當デアアルデアロウト考ヘルト彼ガ云
ヒシ

(講)私ト一所ニ來ナサイ、私等二人テ汝ノ父ヲ容易ニ早く見出ス「カ」出來ルト思フ
カラト副將ガ云ヒマシタ、

彼レガ、大ナル壯麗ナル天幕夫ノ頂上カラ廣キ軍旗ノ瓢ヘリシ處ノ大ナル壯麗ナル天幕、
マデ行シ、「フリッツ」ハ彼ノ馬鈴薯ノ袋ヲ擔ヒツ、彼ノ傍ニ依テ、沼フテ愉快ニ歩ミシ、而
シテ士官ノ首領ニ於テ天幕ニマデ大膽ニ從ヒシ、

(講)頂上ニ軍旗ヲ建テタル立派ナ天幕ニマテ副將ガ行キマシタ、「フリッツ」ハ彼ノ

鈴箸ヲ入レタル袋ヲ携ヘナガラ士官ノ首領ノヲ見テ恐レ氣ナク從ヒ行キ
 此處ニ彼ハ、陣所机ニ於テ大ナル子腕掛椅ニ於テ坐ス所ノ而シテ明カニ地圖ヲ勉強ス
 ノ、稍年老ヒタル、美麗ニ服裝セシ役人ヲ見シ、彼ガ辛シテ見上ゲシ、而シテ「フリッツ」
 行者ガ、尊敬シテ彼ニ近ツキシ時ニ、甚ダ僅カ彼ノ頭ヲ單ニ動カセシ

（講）此處ニ「フリッツ」ハ軍用卓子ニ對シテ正シク地圖ヲ披見シテイルト見ヘタル美
 麗ニ服裝シタ將官ヲ見マシタ、其長官ハ更ニ見向モシナカツタガ「フリッツ」ヲ伴ヒ
 シ副將ガ尊敬シナガラ近ヨリマシタ時ニ只チヨツト頭ヲ下ゲタ、

夫レハ確ニ大將デアルト彼ガ入口近ク立ツ、殘リシ時ニ「フリッツ」ハ考ヘシ、彼ハ正シク
 アリシ

（講）「フリッツ」ハ入口ニ殘ツテ居タ時ニ、是ハ大將ニ違ヒナイト考ヘマシタガ果シテ
 間違イナカツタ

副將ハ大將、其人ハ、直チニ地圖カラ彼ノ眼ヲ轉ゼ、シ副將ノ話ニマデ注意シテ聽キシ、折々
 「フリッツ」ニ於テ急ナル視ヲ投グル處ノ大將ニマデ低キ語調ニ於テ話セシ

（講）副將ハ低聲ニテ大將ニ叫キマシタ、大將ハ地圖ノ披見ヲ止メテ、注意ニ副將ノ話
 ヲ聽キノシテ折々「フリッツ」ノ方ヲ視テ居マシタ、

役人ハ命令ヲ與ヘルヲ而シテ彼ヲ退カシムル事ノ後、彼ハ「フリッツ」其人ハ直チニ從ヒシ、
 而シテ兵卒ノ如キ形狀ヲ以テ、大將ノ前ニ立チシ所ノ「フリッツ」ニ迄首領シ、

（講）何カ命令ヲ與ヘテ副將ヲ退カシメタ後大將ハ「フリッツ」ヲ首領ヲ以テ招イタニフ
 リツズ」ハ直チニ應ジテ恰モ兵卒ノヤウナ舉動ヲ大將ノ前ニ立チマシタ

汝ノ名ガ何デアルカ、大將ガ尋チシ、「フリッツ」「ボラーマン」而シテ私ガ兵卒「フリッツ」ト
 呼ハレテアル、大將ガ微笑セシ、而シテ再ビ尋チシ、何處カラ汝ハ來リシカ、

「フランドンバーク」カラ
 ナゼニ汝ハ來ツタカ、

私ノ父ニマデ馬鈴薯ヲ持チ來タスベク
 是ガ實ニ信實デアルカ、大將ガ彼自身ニマデ云ヒシ、

汝ハ現實ニ其處ニ汝ノ囊ニ於テ彼等ヲ持ツカ、彼レガ高聲ニ云ヒ加ヘシ、
 （此二三ノ問答余リ平易ナレバ講解ヲ附セズ

然リ我々ノ全キ審ニ於テ最好キモノト、彼ノ眉カラ囊ヲ取ル處デ、而シテ夫ヲ開ク所デ「フ
 リッツ」ガ云ヒシ、

只見ヨ、君ヨ、彼等ノ總テガ圓小石ノ如ク圓ク而シテ滑カナリ
 （講）左様私共ノ審中テ一番好イ品アスト肩カラ囊ヲ取り其口ヲ開イテ見セ、實官チ
 ヨツト御覽ナサイ、恰ド小石ノ如クニ圓ク滑ラカテスヨ、

宜シ宜シ、私ノ息子ヨ、彼等ガ甚ダ美シクアル、而シテ人ニ最上ノ食慾ヲ與ヘル、然シナガ
 今次ノ間ニマデ行ケ、而シテ私ガ汝ヲ呼ブマデ留マレ、暫時此處ニ汝ノ袋ヲ殘セ、

(講)ヨシ、息子ヨ、實ニ奇麗ナ馬鈴薯ヲ、誰アモ是ヲ見タラ直ク食ヒタイト思フダ
ロウヨ、然シ宜ロシイカラ、次ノ間ヘ行ツテ私ガ呼ブマテ其處ニ休ンテ居ナサイ、
シテ汝ノ獲チ少シノ間此處ニ置イテオキナサイ、

「フリッツ」ガ命令ノ如ク行シ、而シテ大ナル腕掛椅子ニ於テ彼自身坐セシ、晝ノ困難ナル進
行ニ依テ、而シテヨリ多ク恐ラクハ彼ノ感情ニ依テ、疲レシ、彼ハ、速ニ點頭ツ、アリシ而シ
テ遂ニ速ニ眠リシ

(講)「フリッツ」ハ大將ノ命令ニ應ツテ、次ノ間ヘ行キ大ナル腕掛椅子ニ坐リガ、リマ
シタ、晝間アマリ烈シク歩行シタノト、イロ、ト氣ヲ探ンダセイテ、大層疲レタト
見ヘ、スガ眠リマシタ、

左様ニ大將ガ、凡ソ半時間ノ後、彼ガ室ニ迄歩ミシ時ニ彼ヲ見出セシ、彼ハ小兒ヲシテ眠ラ
シメシ、而シ穩ニ出テ行キシ

(講)三十分モ過キタト覺テ頭大將ハ室内ニ行キマシテ、眠リ居シ「フリッツ」ヲ見マシ
タ、ソシテ其マ、眠ラシ置イテ、ソツト出テ行キマシタ、

「フリッツ」ガ各ノモノニ就イテ斯様ニ忘却シテアリシ間、大將ハ彼ノ便宜ニ於テ繁忙デア
リシ而シテ彼ガ「ブランドンバーク」聯隊ノ老イタル軍吏、「マーチン、ボラーマン」ヲ見出セ
シマテ休ミナサマシシ、

(講)「フリッツ」ガ前後忘却シテ眠ツテ居ル間、大將ハ「フリッツ」ガ爲メノ盡力ニテ大層

忙シクアリマシタ、彼レガ父ナル軍吏ヲ見出スマテ少シモ休息シマセンアヌタ、
彼ハ、彼ニ直ニ夕飯ニマテ來ルベク命令シタ、而シテ全時ニ於テ彼ノ最高士官ノ或モノヲ招
待シタ、尙彼ハ或要用ナル命令ヲ彼ノ料理人ニ與ヘルベク忘レナサマシシ、

(講)大將ハ直チニ夕飯ニマテ來ルヤウ軍吏「マーチン、ボラーマン」ニ命ツソシテ全時
ニ上官ノ人々モ招待シタ、尙又大將ハ是非入用ナ命令ヲ自分ノ料理人ニ忘レズニ
下シタ

(注)「フリッツ」ハ「フレアリック」ノ俗稱ナリ

「ライン」河ハ其昔「普佛」ノ境ニアリテ、其河ヲ互ニ所有セントテ兩國間ニ屢々戦闘
ヲ生ツタ、

第二章

兵卒「フリッツ」

第二部

客ガ善キ時ニ於テ集リシ、而シテ食卓ニ於テ彼等ノ堅ヲ取リシ、或モノハ大將ノ食卓ニ於テ
軍吏ノ制服ニ於ケル賤シキ軍吏ヲ見出スベク驚カサレシ、然シナガラ總テニ就イテ最多ク
軍吏彼自身愕カサレシ、

(講)適當ナル時刻ニ客ガ來集シタ、各食卓ニ向ツテ坐チ占メタ中ニハ大將ノ食卓ニ
賤シキ軍吏ノ列ナリシヲ見テ怪シキマシタモノモアリマシタガ、夫等ヲ怪シタ客

人ヨリモ取分ケ軍吏自身ガ非常ニ愕キマシタ、
 軍吏ニマデ次ギニ、最モ注意スベキモノハ、大ナル蓋ヒシ鉢、夫ニ於テ客ハ、疑モナク其處ニ
 甚商價ナル而シテ美味ナル或者ガアルト想像セシ處ノ大ナル蓋ヒシ鉢ガアリシ、而シテ彼
 等ハ夫ニ向ツテ多ク冀望ノ視ヲ投ゲシ、

(講)軍吏ヲ見テ愕イタガ夫レニ次イテ目ヲ注ケマルキモノハ大ナル蓋ノレタ鉢ヲ
 ス、其鉢ノ中ニハ定メテ價ノ高イ味ノ佳イ珍品ガアルダロウカラ、早ク賞取シタイ
 モノダト客ハ一同ニ目ヲ付ケマシタ、

大將ハ彼等ノ好奇心ヲ氣ツケシ、然シナガラ夫ヲ満足サスベキ最モ僅カナル默示ヲ與ヘザ
 リシ、彼ハ彼ガ鉢ニ於テ眺メシ時ニ微笑セシ、而シテ折々彼ノ副將ト共ニ、短カキ意味アル
 眺メテ交換セシ、好奇心ガ至極トナリシ、

(講)客ガ鉢ノ中ニ注意スルノチ、大將ハ見マシタガ、少シモ云ヒマセシ、ソシテ鉢ヲ見
 テハ笑ヒマシテ、折々副將ト何ニカ思ハクノアリソウナ目付テ見合ヒマシタ、客ノ
 好奇心ガ彌々増シテ至極トナリマシタ、

終ニ大將ガ高聲ヲ以テ、蓋ヲ取去ルベク軍吏ニ命令セシ、而シテ總テノ眼ガ直チニ秘密ノ鉢
 ニマデ轉ゼシ、

(講)遂ニ大將ガ蓋ヲ取り除ケヨト軍吏ニ命ツマシタ、乗客ノ眼ハ一時ニ其秘密アル
 鉢ニ注ギマシタ、

彼等ハ何ヲ見ナセシカ、

皮ニ於テノ馬鈴薯、夫ハ實ニ驚クベク清潔ニ、誘引スルモノニ見ヘシ、併シナガラ夫ハ禮貌
 アル客、其人ハ全ク異リタル或者ヲ望ンダリシ所ノ禮貌アル客ノ飽食セシ味覺ヲ、僅デナク
 失望サセシ處ノ皮ニ於テノ馬鈴薯

(講)客ハ如何ナル者ヲ見マシタカ、オヤ愕イタ清潔テ食ヒ氣ヲ催サスルヤウナ皮ツ
 キノ馬鈴薯ヲスヨ、一坐ノ客ハ平生美味ニ飽食シテ居ル人達ヲスカラ思ノ外ノ品
 ナ見テ食ヒタイト思ハヌハ勿論、大ニ失望ノ氣息ヲシタ、

誠實ニ喜ビシ所ノ只一ツガ軍吏「ボラーマン」デアリシ、而シテ彼ハ辛シク最大ナル愕キト
 而シテ喜ビノ叫ビヲ押ヘ能ヒシ、

(講)一心ニ喜ンダノハ軍吏一人アス、余リノ嬉シサニ思ハズ大聲ヲ上ケヨトウシテ
 押ヘ乗子ヲバカリテス、

今マデ——今迄汝ハ私ノ客デアツタ、併シナガラ若シモ汝ガ夫等ノ立派ナル馬鈴薯ヲ賞翫
 スベク願フナラバ、汝ガ軍吏「ボラーマン」ニマデ轉ゼ子ハナラヌ、彼等ガ彼レマデ屬スル
 ト、輝イタル微笑ガ彼ノ唇ニツイテ戯レシ間大將ガ云ヒシ、

(講)今迄君ガ私ノ客人アシタ、シカシ此馬鈴薯ヲ食ヒタイト思ハルヨナラバ轉ツ
 ア軍吏ノ客トナラ子ハナリマセン、此馬鈴薯ハ軍吏ノ持モノアスカラ、トサモ嬉ソ
 シウニヒツ、大將ガ云ヒマシタ、

役人ハ賤ンデ彼等ノ肩ヲ聳ヤカセシ、大將ハ彼等ノ不愉快ニ向ツテ、只僅カ注意スベク見ヘシ

(講)ヘン馬鈴薯ケライ食イタイモノカト云ハヌバカリ、客人等ハ肩ヲ怒セテ居マス、大將ハ是ヲ見テ一向平氣ナ形容デス、

若シモ汝ガド、ソナ仕方ニ於テ、馬鈴薯ガ、我々ノ陣營ニマデ來リシカチ知シナラバ、汝ハ彼等ノ只一ツヲ受領スベク夫ヲ名譽ト考ヘルデアロウ、

(講)大將ハ客人ニ向ツテ、此馬鈴薯ガドソナ仕方テ茲迄來タカト云フヲ汝等ガ知ツタナラバ、其一ツデモ貰ヒウケタイ、實ニ名譽ニナルト考ルダロウト云ヒマシタ如何ニ左様カ、如何ニ夫ガ起リナセシカ、我々ニ告ゲヨ、若シモ汝ガ喜ブナラバト、彼等ガ問ヒシ

(講)ドウ云フモノデスカドウシテ來マシタカ、貴君搦ハナケリヤ吾々ニ話シテ下サイト、客人ガ問ヒマシタ、

私カ、チー否、私ハ良キ話ヲ語ルニ於テ一ツノ熟練ヲ持タヌ、併シナガラ私ガ汝並ニ我々ノ廉直ナル「ボラーマン」ガ好奇心ニ依テ稍々苦シマサル、事ヲ見タ以來、私ハ他ノ方法ニ依リテ、汝ヲ満足サスベク試ミルデアロウ、

(講)私ニ話セト云ツテモ私ハ斯様ナ良キ話ハ一向下手ダカラ出來ナイ、併シ客人ヤ「ボラーマン」カ氣ヲ揉ンデイナサルカラ、他ノ法テ諸子ノ心ニ落チルヤウイタシマ

シヨウ、

副將ヨ、願クハ私ノ說話者ヲ持チ來レ、

副將ガ見ヘズナリシ、總ガ入口ニ向ツテ熱心ニ眺メシ、

(講)ドウカ私ノ說話人ヲ茲ニ取連レ下サイトニ大將ハ副將ニ向ツテ云ヒマシタ、副將ハ直チニ了承シテ去リマシタ客一同ハ入口ノ方ニ目ヲ注ギマシタ

「ボラーマン」ノ心中夫レガ破烈スルデアロウカノ如ク打チシ、如何ントナレバ眞實ノ弱キ疑念ガ彼ノ心ニ於テ發現スルベク見ヘシ故ニ、

(講)「ボラーマン」ハ心ノ中アドウヤラ我息子ガ來タノテハナイカトノ疑ヲ起シ初メテ胸ニ動悸ヲ打タシテ居マス

彼ハ輪番ニ白ク而シテ赤クナリシ、而シテ如何ニ堅固ニ、而シテドンナ非常ナル興味ヲ以テ、大將ノ眼ガ彼ノ上ニ休ミツ、アルカチ辨別シナサマリシ、

(講)「ボラーマン」ノ胸ノ動悸ハ彼ノ顔ヲ白クサセタリ赤クサセタリシマス、ソシテ大將ガドンナ眼付テ自分ヲ睨ンテ居ルカサヘ知ラヌ程デス、

直チニ帳幕ガヒカレシ、而シテ副將ノ傍ニ於テ、幸ヒナル而シテ輝キタル而シテ恐レ氣ナキ眼ヲ以テ見廻シツ、兵卒「フリッズ」ガ入り來リシ

(講)間モナク幕ガヒラカレテ、副將ニ伴ハレ大膽ニ彼方此方眺メナガラ兵卒「フリッズ」ガ入り來マシタ、

「フリッツ」ヨト彼ノ上官ニ向ツテ總テノ尊敬ヲ忘レツ、而シテ擴ゲシ腕ヲ以テ飛ビ進ミツ、軍吏ガ叫ビシ

(講)フリッツ「見ルガ否軍吏ハ上官ノ罰ナルヲモ忘レテ兩手ヲ擴ゲ「フリッツ」ニ飛ビカ、リナガラ叫ビマシタ、

「フリッツ」ヨ如何ニ汝ガ茲ニ來リシカ、

小兒ガ一ツノ答ヲナサマリシ、併シナガラ彼ノ父ノ胸ニマデ高聲ナル叫號ヲ以テ飛ビシ而シテ二人ガ互ニ長キ而シテ密接ナル抱合ニ於テ保チシ

(講)フリッツ「何シテ茲マデハ來タノカト軍吏ガ問ヒマシタ「フリッツ」ハ更ニ答ヘ

マセン、彼レハ彼ノ父ヲ見ルヨリ大聲ヲ擧ゲテ父ノ胸ニ飛ビツキマシタ而シテ長イ間抱キ合フテ居マシタ、

役人ガ此愕クベキ觀物ニ於テ深キ情感ヲ以テ見詰メシ、而シテ尊ブトキ、善キ男ナル大將ノ眼ニ於テ喜ノ涙ガ輝キシ、

(講)客ハ此意外ノ觀物ヲ見テ深ク感觸ヲ與ヘラレマシタ、ソシテ大將ハ喜悅ノ涙ヲ浮ヘマシタ、

私ノ小兒ヨ、ナゼニ而シテ如何ニシテ汝ガ此處ニ來リシカヲ我々ニ告ゲヨ、併シナガラ最初安意ニ於テアレ、而シテ食卓ニ於テ坐セ、ト彼ガ云ヒシ、

(講)小兒ヨ、汝ノ此處へ來タノハ何故カ、ソシテ如何ニ來タカ悉ク我々ニ話シテ

聽カセヨ併シ先ツ安心シテ此食卓ニカ、リテ休メト云ヒマシタ、

汝ガ左様ニナスベク躊躇シ要スナ、モシモ夫レガ王ノ卓子デアルカノ如クスナ、汝ノ眞實ナル孝心ノ愛ガ名譽ヲ得タト(彼ガ云ヒシ)

(講)ソシナニ恐ハサウニ遠巡スルニハ及バナイ、ナニモ王様ノ椅子ノ傍へ行タサウニセズトモヨイ、汝ノ眞實ナル孝行ガ名譽ヲ得タシカカラ、

「フリッツ」ガ彼ノ父ノ手ヲ保チツ、彼ノ話ヲ話セシ時ニ、役人ガ總テ注意シテアリシ、彼等ノ嚴格ナル形狀ガ、ヨリ多ク親切ニ、而シテ彼等ノ顔ガヨリ輝イテナリシ、

(講)小兒ハ父ノ手ヲ握リナガラ自分ノ話シマシタ時ニ一同ガ注意シテ聽イテ居マシタ、一同ノ嚴メシキ容貌ガ漸々親切ニナツタ、ソシテ面色ノ大層優シクナツタ、

彼等ガ只小兒、其人ハ百哩來ルベク而シテヨリ多ク親愛ノ鉢ヲ彼ニ持來タスベキダケ左様ニ誠實ニ彼ノ父ヲ愛セシ所ノ小兒ヲ以テ樂シマサレ克ヒシ、老イタル軍吏ハ最悦ノ感情ニ於テ全ク失ハレテアリシ、而シテ交ル、笑ヒ而シテ泣キシ、

(講)役人等ハ、一小兒ノ百里モ隔タリタル所カラ來リ、其父ノ好ムモノヲ持參シタル孝心ト大胆トニ感ツテ大ニ喜ンテ居タバカリテス、老人ノ軍吏ハ此上モナイ喜ビニ我ナガラ我ヲ忘レテ泣イタリ笑フタリシテ居マス、

話ガ終ラレテアリシ時ニ彼レハ誰ニ依テ彼ガ圍マレシカヲ忘レシ、而シテ再ビ而シテ再ビ

彼ノ勇敢ナル息子ヲ抱合セシ、彼ノ唇ノ上ニ接吻ノ數百ヲ着ケシ、而シテ多クノ問題夫ノ總テヲ「フリッツ」ガ自由ニ答ヘシ所ノ多クノ問題ヲ彼ニ問ヒシ、

(講)話ガ濟ンダ時ニ軍吏ハ高官達ニ圍マレテ居ルコトヲ打忘レテ、再三自分ノ氣丈ナ息子ヲ抱キ數百度接吻シテソシテ種々ノ事ヲ問ヒマシタ「フリッツ」ハ自由ニ打明テ答ヘタ、

大將カラ默示ニ於テ總テノ現在者ガ天幕ヲ去リシ、而シテ樂マサレタル父ガ彼ノ親愛ナル小兒ト共ニ殘リシ、

(講)大將ノ合圖テ、役人達一同天幕ヲ去リマシタ、ソシテ軍吏父子ガ殘リマシタ、一時間ノ後ニ大將ガ歸リ來リシ、而シテ一ツノ手ニ於ケル大ナル書キ物而シテ他ニ於ケル賣金ノ貨幣ニ就イテ充テタル大ナル財布ヲ、勇敢ナル老ヒタル軍吏ニ與ヘシ、

(講)一時間ヲ經タ時分ニ、大將ハ左右ノ手ニ書キモノト金財布ヲ持チテ歸リマシテ、二品ヲ老軍吏ニ與ヘマシタ、
朋友ヨ、此處ニ終身恩給トシテ汝ノ充分ナル拂ノ約束ヲ以テ、汝ノ免役狀ガアル、而シテ其處ニ汝ノ價直アル息子ニ向ツテ、少シノ贈物ガアル、夫ハ我々士官ガ集メシ(處)ノ(贈物ガアル)

(講)友達ヨ、此處ニ汝ノ全給拂ヒノ約束ヲ以テノ修身恩給金ヲ給スベキコトヲ認メタル免役狀ガアル、ソシテ私等ガ集メタ少シハカリノ贈物、是ハ汝ノ子供ハ與ヘルノ

テアル、

彼ガ生長シ而シテ夫レニ就イテ善キ用イナナシ克フ迄彼ニ向ツテ夫ヲ保テ、而シテ今、妻而シテ子供等夫ハ最一度夫而シテ父ヲ見ルベク大ニ喜ハサル、デアラウ處ノ妻而シテ子供等ニマテ歸レ、

(講)子供ガ生長シテ夫レヲ有益ニ使用シ得ルヤウニナルマテ保監セヨ、而シテ最一度妻子ニ健勝ナル顔ヲ見セテ喜ハセテヤレ、

ナリ私ノ大將ヨ、閣下ハ余リ信切テアル、ト軍吏其人ハ何ニ於テ最モ多ク喜ブベキカヲ知リナサバ、リシ所ノ喜ビシ軍吏ガ吃言セシ、——士官ノ寛仁、或ハ恩給、或ハ彼ノ息子「フリッツ」ノ富、(何ニ於テ云々)

(講)喜ビノ餘リ重リテ、何レヲ最モ喜ンテ克イカ知ラヌ處ノ軍吏ガ、大將閣下ハ大變御親切ナ御方様ダト云ヒマシタ、

如何ニ私ハ左様ナル恩惠ヲ得タカ、

(講)ドウシテ私ハコンナニ恩ヲ受ケメンテシヨウ(軍吏ノ背前ヘ鐵ク)

全キ野戰ノ間汝ノ勇敢ナル勳ニ依ツテ、創傷夫ハ汝ガ最後ノ戰ヒニ於テ受ケシ處ノ、而シテ夫ハ汝ノ全キ生涯ニ向ツテ汝ヲ不適當ニシタ處ノ創傷ニ依ツテ、而シテ遂ニ兵卒「フリッツ」ナル汝ノ小兒ニ依ツテ、

(講)戰爭中ノ功名ト、創傷トソシテ汝ノ小兒ノ孝行トニ依ツテ恩惠ヲ受ケタノデア

彼レニ於テ、私ハ汝ガ善キ父デアラチバナラヌ事ヲ見タ、斯様ナル者ハ我々ノ王ガ野ニ於テヨリハ内ニ於テヨリ克ク用イアタフ、然ル時ニ平安ニ於テ行ケ、老ヒタル同僚ヨ、而シテ神ノ助ケヲ以テ、天然ノ、信ノ、軍人ノ子デアアル處ノ此者ノ如ク總テ汝ノ小兒等ヲ薰陶セヨ、
(譯) 彼ノ小兒ニ依ツテ考ヘテ下セバ、汝ハ行届イタ善キ親ニ違イナイ、斯様ナ人ヲ我國王ハ戰場テ使フヨリ内ニ置イテ平穩ナ職務ヲ執ラス方ガ上策ダ、左様ナラ御機嫌ヨク罷出ナサイ、天帝ノ保護ヲ受ケテ、他ノ小兒達モ此「フリッツ」ノヤウニ教育テナサイ(大將ノ言)

平安ヨ、而シテ彼ガ彼ノ王ニ向ツテ武器ヲ擔フベク、充分大キクアル時ニ、私ノ聯隊ニマデ「フリッツ」ヲ送ルベク忘レナスナ、

(譯) 左様ナラ、「フリッツ」ガ生長シテ武器ヲ担フニ相當ナ年齒トナリマシタラ國家ノ爲メ此聯隊ヘ送ルコト屹度忘レナサイマスナ、
(註) Grace 最高官ノ人ニ向ツテ尊敬シテ云フ言(或國ニ於テ用ヒシ)

第二章 小サキ足、

生涯ノ秘密ナル陸ノ試ミザル憶ノ上ニ、二ツノ軟弱ナル足、其両方ガ一ツノ寵愛スル所ノ手ニ於テ養育サレ得ル事程左様ニ小サキ、二ツノ小サキ足、

未ダ多事不可思儀ナル世界ヲ試ミサレドモ、今ヤ入ラントスル二本ノ軟弱カクキ足、其両方ガ一ツノ寵愛シテ居ル人ノ手ノ中テ養育サレルヤウナ小サキ二本ノ足ガアリマス、

肥ヘテ而シテ柔カデ而シテ四月ノ馨シキ日ニ於テ桃ノ樹ノ花ノ如キ薄紅色、——如何ニ彼等ガ世界ノ粗野ナル道ニ沿フテ、荊棘ノ紛亂セル間ヲ歩ミ克フカ、

(譯) 此二ツノ足ハ肥ヘ太ツタ、柔カナ四月ノ花ノヤウナ薄紅色デ、實ニ奇麗ナモノデアアル、斯様ナ奇麗ナル足ガ、世界ノ混雜ナル荒々シキ中ヲ渡ル事ガ、ドウシテカ出来マセウツ、

疑ハシキ未來ニ沿フテ、其等ノ白薔薇ノ足ハ、婦人ノ荷物ヲ担ハチバナラヌ、嗚呼以來女ハ最モ重キ荷物ヲ持ツ、而シテ最困難ナル道ヲ歩ム、——一時ニ向ツテノ愛ハ總テ奇麗ニ、滑カニ、而シテ清ラカニ、彼等ノ前ニ小路ヲ造ルデアラウ、只其處ニ薔薇ノ花ヲ許シツ、荊棘ヲ却リ去ルデアラウ、

(譯) 前キノ知レザル未來ニハ、愛ラシキ白薔薇ノヤウナ足モ、婦人ノ務ヲ執ラチバナラヌ、嗚呼女ハ重荷ヲ担ハチバナラヌ難儀ナ道ヲ行カチバナラヌ、トコロテ暫時ノ間ノ愛情テモ、軟弱カクキ足ノ行ク路ヲ奇麗ニ滑ラカニ清ク造ルデアラウ、紛亂シタル荊棘ヲ芟除シテ香モ高キ薔薇ノ花ヲ咲ステアラウ、

然シ母ノ看護ル眼ガ人ノ視覺カラ彼ラニ掩ハレ、而シテ是等ノ親愛ナル足ガ、彼女ノ導ク

無シニ殘サル、時ニハ誰レガ然ル時ニ彼等ヲ指揮スルデアラウ乎、

(講)トハ云ハ母ハ既ニ此世ヲ去リ此愛ヲシキ頼キ足サ、導クモノ、ナカリセバ、其時誰ガ指揮スルヤラン、

如何ニ彼等ハ危難ニマデ導カレ、欺カレ、錯リニ導カレルデアロウカ、一隣ムベキ小サキ歌ヘラレザル足ヨ、何シナ恐ロシキ迷路ニマデ彼等ハ吟行デアラウカ、何シナ危難ニ彼等ハ出會フデアラウ乎、

(講)憐レナル此小サキ足ハ、導ク人ノナキ故ニ、定メテ危難ニ導カレ、欺カレタリ迷ハサレタリ、サツヤ途方ニ暮ル、ナラン、棹ヲ放レシ捨小舟、ドンナ處ニ迷フヤラ、ドンナ難義ニ遭フヤラ、

彼等ハ悲シミノ涙多キ陰ノ闇黒ニ於テ、見ヘヌマ、ニ躓キツ、行クデアラウ乎、或ハ其處ニ日光方決シテ衰ヘヌ所ノ平安デ而シテ奇麗ノ小高キ阪ヲ見出デアラウ乎、

(講)迷路ニ吟フ此足ハ、涙ノ陰ノ闇黒ニ盲目探ケリニ躓クナランカ、日モ照リ添フテ明カナル平和テ奇麗テ爽快ナル處ヘコンハ若クナラン乎、

彼等ハ普通ノ世界ノ上ノ、大望ノ頂上ニ、躓キツ、上ルデアラウカ、或ハ堅固ニ蔽ハレシ或名モナキ谷ニ於テ、愛ト手ニ手テ歩ムデアラウ乎、

(講)頼弱キ足ハ世間ノ人ノ通常ノ心ヲ超ヘテ、大望心ノ頂上ニ、倒ツ躓ツ上リ行クカ、或ハ人目ヲ忍ブ谷間ニ、只愛情ト共々ニ從容閑歩スルナラン乎、

或ル足夫ハ傷ツケラレズニ生涯ノ道ヲ歩ム所ノ、夫レハ只快ヨキ道ヲ見出ス處ノ或ル足ガ其處ニアル、(デアラウ)或心夫レ迄此生涯ガ唯幸ヒナル日ノ運行デアアル處ノ或心ガ其處ニアル、(デアラウ)

(講)怪我モナク安穩ニ營世ノ道ヲ得テ、只々愉快ニ日ヲ送ル樂シキ足モアルナラン、生涯多幸ノ運リ合ヒテ、何時モ運ヨキ足モアラン、

然シ彼等ハ僅カデアアル
(講)夫レ程ナ仕合者ハ、實ニ僅ナデアアル、

希望或ハ親友ナシニ、漂泊スル處ノ遙カヨリ多クガ其處ニアル、苦痛而シテ損失ニ就イテ充満セル、而シテ終リニ達スベク長キ彼等ノ旅行ヲ見出ス所ノ、(遙カヨリ多クガ其處ニアル)
(講)從來ニ望ミナク、友達トテモアラズシテ、彷徨人ノ數多ク、シカモ苦痛ヤ損害ノ多キガ上ニ行ク先ギハ遙カニ遠シト打叩ツ人ハ却々多カラン、

奇麗ナ顔俊シキ眼付ノ軟柔ナル異郷人ナル彼女、其人ノ汚レサル足ノ前ニ、世界ノ粗野ナル公道ガ、左様ニ奇妙ニ而シテ廣ク擴カリシ處ノ彼女ト如何ニ夫ガアルデアラウ乎

(講)弱宛タル軟弱キ少女ガ、廣クテ粗ク取リトメモ、無キ長旅ヲ只獨リ、優シキ足ヲ踏ム道ハ少女ノ身ニ取リ如何ナラン、思ヒヤルサハ憫レナリ、

嗚呼誰ガ未來ヲ讀ミ克フ乎、我々ノ親愛ナルモノニ向ツテハ、我々ハ總テノヨキ幸ヒヲ祈ル而シテ彼、其人ハ鳴ク所ノ鳥ヲ養フ所ノ彼ハ赤兒ノ足ヲ導クデアラウ事ヲ祈ル

(講)ア、未來ノ事ヲ知ルモノハ、誰カ一人アルベキゾ、神ヨリ外ニ更ニナシ、我ハ赤兒ノ其爲メニヨキ幸ヒテ祈ルベシ、神ハ鳥デモ獸デモ、養ヒ育ムモノナレバ、軟弱キ赤兒ノ足ヲダモ、導ク事ヲ祈ルナリ、

(註)Hoノ字ニ大字ヲ用ヒタルハ天帝ノ代名詞ナレバナリ

第四章

マリブラン而シテ若キ音楽者

「ロンドン」ノ最貧シキ街ノ一ニ於テ賤シキ室ニ於テ、父ナキ「フランス」ノ小兒ナル小サキ「ピーアール」ガ彼ノ病母ノ臥床傍ニ依テ低聲ニ歌ヒツ、坐セシ、其處ニ小室ニ於テ一ツノ麵包ガアラサリシ而シテ全キ日ニ向ツテ彼ガ食物ヲ味ハナシ、尙彼ハ彼ノ精神ヲ支ヘルベク低聲ニ歌ヒツ、坐セシ、

(講)英都「ロンドン」ノ最貧ナル町ノ賤陋ナル家ニ父親ノナイ佛國ノ小兒ガアリマシタ夫レガ母ナル人ハ病氣テス小兒ハ母ノ臥床ノ傍ニテ小聲ヲ歌フテ居マス余程貧窮ト見ヘテ一ツノ「パン」サヘアリマセンダカラ小兒ハ終日何ヲモ食ハズニ居マス力尙氣ヲ慥カニ持ツタメニ歌ヒツマケテ居マス、

尙時トシテハ彼ノ寂寥而シテ飢餓ニ就イテ考ヘシ、而シテ彼ガ辛シテ彼ノ目カラ涙ヲ保チ能フ、如何トナレハ彼ハ彼ノ憫レナル病母ニマデ、善キ甘味ナル橙ダケ、左様ニ喜ハセルデアラウ何モチ知ラザリシユヘニ一而シテ尙彼ハ世界ニ於テ「ペレニー」ヲ持タザリシ(ユ

ヘン)

(講)ケレドモ折々ハ、淋シサト飢ルサト思ヒ出テシ涙ヲ止メルヲガ出来兼子タ、ナゼナラハ彼ノ病母ガ好シテ食フモノハ甘キ橙ヨリ外ニハアリマセンガ其ヲ買フモ出来ヌノハ「ペニー」ノ錢サヘ持タヌ悲シサ、ダカラ涙ガ斷ヘヌノテス、

彼ガ歌ヒツ、アリシ短歌ガ、彼自身ノデアリシ、一彼ガ歌節ト而シテ語ヲ以テ組立ターツ、(デアリシ)如何トナレバ小兒ガ、才幹アリシユヘニ、

(講)彼レガ歌ツテ居ル短歌ハ彼ノ自作テス、歌節ト語ト兩方トモ自分ガ作ツタノテス、コンナ小兒テドウシテ夫レガ出来タカト云ヘバ、彼レハ非常ナル才幹ヲ有シタ小兒デアリマシタカラテス、

彼ガ窓ニマデ行シ、而シテ見出ス所デ貴夫人「マリブラン」ガ其夜公衆ニ於テ歌フテアラウヲ告知シツ、黄ナル文字ヲ以テ大ナル目錄ヲ掲ゲル所ノ人ヲ見シ、

(講)「ピーアール」ガ窓ヘ行キ、フト外ヲ見マスト黄色ノ文字ノ書付ケテ掲ゲテ何ニカ云ヒ觸レル人ガアリマス、夫ハ「マリブラン」夫人ガ今晚公衆ニ向ツテ唱歌ナスルト云フヲ知ラセテアリマシタ、

若シモ私ガ行キ克フナラバト小サキ「ピーアール」ガ考ヘシ、而シテ然ル時ニ、一瞬時停語シツ、彼ハ彼ノ手ヲ握リシ、彼ノ目ガ新シキ希望ヲ以テ輝キシ、

(講)一寸テモ行クヲ出来レバヨイニト「ピーアール」ガ思ヒマシタ、ンシテ暫時無言、

テツツト手ヲ握リツメテ居マス、彼ノ目ハ更ニ新シキ望ヲ考ヘ起セシト見ヘテ光
リヲ放チマシタ、

小サキ鏡臺ニマデ走ル所デ、彼ハ彼ノ黄ナル縮レ毛ヲ撫デ下ロセシ、而シテ小サキ箱カラ或
古キ汚レタル紙ヲ取リツ、彼ノ母其人ハ眠リシ處ノ彼ノ母ニ於テ一ツノ熱心ナル睨ミヲ
與ヘシ、而シテ速ニ家カラ走リシ

(講)鏡臺ノ前ニ行キテ髪ヲ撫テ付ケ、ソシテ小箱カラ古イ紙ヲ取出シテ、克ク眠ツテ
居ル母ノ容子ヲ見テ、急イテ家ヲ走り出デマシタ、

(註)此處ニ***ノ印アルハ我國ニテ中略ト書ク場合ニ用井ルモノナリ
誰ガ私ニ向ツテ待チツ、アルト汝ハ云ヒナセシカ、私ハ容子ヲ以テ既ニ疲レテアルト、貴夫人
ガ彼女ノ召使ニマデ云ヒシ、

(講)私ニ會ヒタイトテ待ツテ居ルノハ何者ダ、私最早疲レテ居ルカラ會フハナルベ
クイヤダト夫人ハ召使ニ云ヒマシタ

若シモ彼ガ汝ヲ見アタフナレバ、彼ハ汝ガ悲ソデアラウヲ慥カメテアル而シテ彼ハ一瞬時
汝ヲ保タヌデアラウト云フ處ノ夫ガ黄ナル縮レ毛ヲ以テノ只甚ダ奇麗ナル小サキ小兒デア
ル

(講)若シヤ逢フテ下サルナラバ、決シテ恥氣ヲ塞カスヤウナ事ヲ申スノデアハアリマセ
ン、ソシテ暫時モ恥手同チ留メサセマセント申シテ居ル、可愛ラシイ小兒アス(召使)

ノ言

儲彼チシテ來ラシメヨ、私ハ決シテ小兒ヲ拒ミ能ハヌト微笑チ以テ美麗ナル唱歌者ガ云ヒ
シ、

(講)其小兒チハイラセナサイ、私ハ小兒ヲ謝絶スルコトハ出來ナイト夫人ガ云ヒマシ
タ

彼ノ腕ノ下ニ彼ノ帽子、而シテ彼ノ手ニ於テ紙ノ小サキ卷物、小サキ「ピール」ガ入り
來リシ、

(講)帽子ヲ脇ニ挟ミ手ニ小サキ卷物ヲ持チテ「ピール」ガ入り來ツタ、

小兒ニ向ツテ普通ナラザル大胆チ以テ、彼ハ貴夫人ニマデ眞直ニ歩ミシ、而シテ屈身シツ、
私ノ母ガ甚ダ病ソデアル故ニ、而シテ我々が食物ト而シテ醫藥ヲ得ベク余リ貧シクアル故
ニ私ガ汝ヲ見ルベク來ル、

(講)小兒ニモ似合ハヌ大胆チ案振リ彼ハ貴夫人ノ前ヘ眞直ニ歩ミ進ンダ、而シテ風
身シテ一禮ヲ施シ、私ノ母ハ病氣テス、其上貧乏テ食物モ藥モ買ヘマセン、ダカラチ
ト恥願ヒ申シタイコトガアツテ參リマシタ、(小兒ノ言未ダ盡キズ)

(註)余リ貧シトハ貧ニ過ケルト云フ意ニテ、譬ヘバ、此帽子ハ小兒ノ頭ニハチト大
キ過ケルト云フチ余大リキイト云フニ全ツ

若シモ汝ガ汝ノ大ナル演枝場ノ或者ニ於テ只私ノ小サキ歌ヲ歌フデアラウナラバ恐ラクハ

或出版者が僅カノ金額ニ向ツテ夫ヲ買フデアラフ、而シテ左様ニ私ハ私ノ母ニ向ツテ食物ト而シテ醫藥ヲ得能フ事ヲ私ハ考ヘシト云ヒシ、

(譯)モシヤ貴夫人ガ私ノ自作ノ短歌ヲ演技場テ歌ツテ下サルナラバ、出版者ガ其歌ヲ買ヒマシヨウカト思ヒマス、モシ買ツテクレタラ食物ナリ醫藥ナリ買フヲ出
來ルト考ヘマスト云ヒマシタ、(「ピーアール」ガ言終リ)

美麗ナル女ガ彼女ノ坐カラ立チシ、甚ダ丈ケ高ク而シテ威嚴ヲ彼女ガアリシ、彼ノ手カラ小サキ巻物ヲ取り、而シテ輕ク歌節ヲ歌ヒシ

(譯)奇麗ナ夫人ガ坐ヲ立チマシタ、背ノ高イ威ノアル女テス、其夫人ハ「ピーアール」ノ手カラ巻物ヲ取りマシテ小聲テ歌ヒマシタ、(歌節ヲ試ミタノテス)

汝ガ夫ヲ粗立テナセシカ、——汝ガ、小兒ガ、ト彼女ガ問ヒシ

(譯)汝ガ此短歌ヲ粗立テタノカ、汝ガ、ソシテ小兒ガト貴夫人ガ問ヒマシタ、(愕キ感ツタ
タ体)

而シテ誰モカ、——汝ガ私ノ演技場ニマデ來ルベク好ムデアラウカ、考ヘノ僅カナ時ノ後、彼女ガ問ヒシ、

(譯)ソシテ言葉モ汝ノ作テスカ、汝ハ私ノ演技場へ來タイト思ヒマスカト、少シノ間考ヘテ貴夫人ガ尋チマシタ、

ナ——然リ、然シナガラ私ハ私ノ母ヲ殘シ能ハヌト、而シテ小兒ノ眼ガ多幸ヲ以テ輝イテ

ナリシ

(譯)左様テス然シ私ハ母ヲ打捨テ行クコトハ出來マセント答ヘナガラモ、嬉シサノ勝リ來テ眼サヘ光リテ放ツバカリ、

私ハ日晡ニ向ツテ汝ノ母ノ注意ヲ執ルベク或人ヲ送ルデアラウ、而シテ此處ニ「クラウン」夫ヲ以テ汝ハ行キ而シテ食物ト而シテ醫藥ヲ得能フ所ノ「クラウン」ガアル、此處ニ又私ノ切符ノ一ツガアル、今夜來タレ、夫ガ私ニ近ク坐スベク汝ヲ許スデアラウ、

(譯)私ハ日暮ニ誰カ汝ノ母ノ看護スル者ヲ遣リマシヨウ、ソシテ此處ニ「クラウン」アルカラ是ヲ持ツテ行テ醫藥ト食物ヲ買ツテ來ナサイ、又此切符ヲ上ゲテ置クカラ今夜來ナサイ此切符サヘアレバ私ノ傍へ來テ坐ハル事ガ出來ルカラ

(註)「crown」ハ No. 1. 30. 二當ル、

「ピーアール」ハ辛ツテ彼ノ善キ幸ヒヲ實ニシ能ヒシ、

(譯)「ピーアール」ハ余リノ嬉シサニ、斯程ナ善キ幸福是ハ實カ慮テハナイカト思フバカリテシタ

彼ハ或橙而シテ其他多クノ小サキ嗜物ヲ買ヒシ、而シテ涙ナシデナク、起ツタ處ノモノニツイテ、彼女ニ話シツ、哀レナル病者ニマデ家ニ彼等ヲ連ビシ、

(譯)「ピーアール」ハ幾程カノ橙ト、其外種々ノ嗜好物ヲ買求メテ家ニ歸リ、涙ナガラ貴夫ニ逢フテ斯々タツタト病ミ居ル母ニアリシ始末ヲ語りマシタ

夕暮ガ來リ而シテ「ヒーアール」ガ合奏室ニマデ許サレシ時ニ、彼ハ決シテ彼ノ生涯ニ於テ
彼ガ左様ニ大ナル場所ニ於テアラナシ事ヲ感ゼシ、

(講)日暮ガ來テ「ヒーアール」ガ貴夫人ノ合奏室ヘ入ルヲ許サレタ時ニ、彼レハ生レ
テカラ斯ル廣キ所ニ居ツタマハナイト感ツテ居マシタ、

音樂無數ノ光明、美景、金剛石ノ閃光而シテ絹ノ鳴音ガ彼ノ目而シテ腦ヲ攪亂セシ、

(講)音樂、燈光、其他ノモノガ「ヒーアール」ノ目ヲ眩惑シ腦ヲ紛亂セシムルバカリテス
終ニ彼女ガ來リシ、而シテ小兒ガ彼女ノ盛ナル顔ノ上ニ固着セシ彼ノ目ヲ以テ坐セシ、

(講)貴夫人ガ來マシタ「ヒーアール」ハ夫人ノ盛ナル顔ヲ見詰メテ坐ハツテ居マス
寶石ヲ以テ總テ輝ク處ノ而シテ其人ハ誰モガ拜スベク見ヘシ所ノ大ナル貴女ガ眞ニ彼ノ短
歌ヲ歌フデアラウ事ヲ彼ハ信シ能ヒシ乎、

(講)身ノ周圍ハ寶石ヲ以テ輝キタル貴夫人、皆ノ人ガ拜禮スルヤウニ見ユル盛ンナ
貴女ガ「ヒーアール」自作ノ短歌ヲ眞實歌フテ吳レルダロウカ、吳レマイガト、彼ハ思
フテ居マシタ

呼吸ナシニ彼ハ待チシ、

(講)「ヒーアール」ハ呼吸ヲ殺シテ待チカケタ、

樂隊——全キ樂隊ガ、小サキ悲シキ音調ヲ打チシ、彼ハ夫ヲ知リシ、而シテ喜ニ向ツテ、彼
ノ手ヲ拍チシ、

而シテチ——如何ニ彼女ガ夫ヲ歌ヒシヨ、夫ガ左様ニ簡單ニ、左様ニ悲歎ニ左様ニ沈心ス
ベクアリシヨ、——多ノ輝キタル眼ガ涙ヲ以テ曇リシ、而シテ其短歌ニ就イテ感觸スル語ノ
外、何モガ聞カレ能ハザリシ、チ——左様ニ感觸スベクヨ、

(講)樂隊ガ悲シケナル小サキ調子ヲ打チタルヲ聞イテ「ヒーアール」ハ自作ノ歌ヲ歌
フテ吳レルヲ知ツテ嬉シサニ思ハズ手ヲ拍チマシタ、

其歌ハ實ニ簡單テ、悲歎ノ語テ、充分ニ人ノ心ヲ壓ヘルダケノ意趣ヲ含シテ居マス、
多クノ聽人ノ眼ハ涙ヲ光リチ失ヒマシタ、蓋シ此一小歌中含ムトコロノ數語ハ、悉
ク悲哀ノ感動スベキモノバカリ、チ——實ニ感動スベキ語バカリヨ、

「ヒーアール」ハ彼ガ空中ニ於テ歩ミツ、アルカノ如ク家ニ歩ミシ、

彼ハ今錢ニ向ツテ何ヲ注意セシカ、

(講)彼ハ宙ヲ飛ンテ家ニ歸ツタ、ソシテ余リノ嬉シサニ金ノ事ニモ注意セヌバカリ
テシタ、

全歐羅巴ニ於テ最高名ナル唱歌者ガ彼ノ短歌ヲ歌フタ、而シテ數千ガ彼ノ憂愁ニ於テ泣イ
タ

(講)歐洲中第一ノ高名ナル唱歌者ガ小兒ノ手ニナツタ一小歌ヲ歌ヒ數千ノ聽人ハ
其憂愁ノ切ナル語ニ感動シテ、涙ヲ流シタ、「ヒーアール」ノ喜ビ實ニ最デス、

次ノ日彼ハ貴夫人「マリブラン」カラ訪問ニ於テ愕カサレシ、

(講) 貴夫人ガ短歌ヲ歌ツテ吳レタ翌日「ピアール」ノ家ヘ其貴夫人ガ訪子テ來マシ
タカラ、彼ハ大ニ愕キマシタ

彼女ハ彼ノ黄色ナル縮レ毛ニ於テ彼女ノ手ヲ置シ、而シテ病母ニマデ見回リツ、云ヒシ、

(講) 訪子來シ貴夫人ハ、彼ノ黄ナル縮毛ヲ撫テナガラ、病ニ居ル「ピアール」ノ母ノ方
ヲ向キマシタ云ヒマシタ

夫人ヨ、汝ノ小サキ童子ガ幸福ヲ汝ニ持チ來シタ、私ハ此朝「ロンドン」ニ於ケル最モ善キ出
版者ニ依テ、彼ノ短歌ニ向ツテ三百「ポンド」ヲ與ヘラレシ、而シテ彼ガ販賣カラ或ル額ヲ得
タリシ後ニ、小サキ「ピアール」ヨ、此處ニ利潤ヲ分配スベクアル、夫人ヨ、汝ノ息子が天
カラ賜ヲ持ツ事ヲ上帝ニ謝セ、

(講) 貴夫人ノ云ヒマスニハ、御夫人ヨ、汝ノ息子が意外ノ幸福ヲ汝ニ持チ來タシタ私
ハ今朝「ロンドン」ノ出版者カラ汝ノ息子ノ短歌ノ爲メニ三百磅ヲ與ヘラレマシタ
ソシテ夫バカリテナク其出版者ガ幾程カ賣上額ヲ得マシタ上ハ「ピアール」サン
ヘ利益ノ配當ガアルハズアス、御夫人ヨ、汝ノ息子サンガ天カラ賜物ヲ得ラレタ
ヲ神ニ御禮ヲ申シナサルガヨロシイ、

高尚ナル心ノ唱歌者而シテ哀レナル女ガ共ニ泣キシ、

(講) 氣高イ貴夫人ヨ、貧賤ナル「ピアール」ノ母モ諸共ニ泣キマシタ

「ピアール」ニ於テハ——試ミト而シテ惑イテ越ヘテ監視スル所ノ彼ニ就イテ、常ニ注意

深キ「ピアール」ニ於テハ、彼ノ母ノ臥床傍ニ依テ跪キシ、而シテ彼等ノ艱難ヲ注目スベク
許シタ所ノ信切ナル貴女ニ於テ上帝ノ恩惠ヲ希ヒツ、簡單ナル然シナガラ能辨ナル祈禱ヲ
發言セシ、

(講) 天帝ハ善惡二道ノ迷ヒノ心ヲ克ク監護シテ導クモノナリト常ニ深ク信シタル
「ピアール」ハ母ノ臥床ノ傍ニ跪座シテ、彼等母子ノ艱難ヲ救ハンコト自ラ許シタ
ル貴夫人ガ天帝ノ恩惠ヲ享ケンコト簡單トハ云ヘ能辨ニテ祈リマシタ

其祈禱ノ記憶ガ唱歌者ヲシテ尙又慈悲深キ心ナラシメシ、而シテ「英吉利」貴紳ノ像デアリ
シ所ノ彼女ハ善チナシツ、巡行セシ、而シテ彼女ノ早キ、幸ヒナル死ニ於テ、彼ノ女ノ病床
ニ依テ立チ、彼女ノ枕ヲ滑カニシ而シテ彼ノ不朽ノ愛情ニ依テ彼女ノ最後ノ瞬時ヲ輝カセ
シ處ノ彼ハ、以前ノ日ノ小サキ「ピアール」デアリシ——今ハ當時ノ富ミタル、博識ナル、
而シテ最多ク才幹アル著作者(ナル以前ノ日ノ小サキ「ピアール」デアリシ)

(講) 「ピアール」ガ祈禱ヲ記憶シテ貴夫人ハ再後倍々慈悲深キ人トナツタ、ソシテ英
吉利紳士ノ本尊トモ尊敬サレシ貴夫人ハ慈善ノ行ヒチナシツ、方々巡歴シタ、ソ
シテ貴夫人終命ノ時ノ其枕邊ニ立チテ枕ヲ撫テタリ又ハ朽チザル愛情ヲ以テ夫
人ノ臨終ヲ慰諭シタルモノハ、蓋日夫人ノ惠ヲ受ケタ貧小兒今ハ富ト博識ト才幹
トテ其名當時ニ高キ「ピアール」其人デシタ、

(附音) 著名ナル「マイアラン」夫人ハ一千八百〇八年佛都巴里ニ誕生シ千八百三十六

年天死セリ、

(註) Conloser ナル語ハ、只音樂的文章ノ記者ニマテ適用サル、ナリ、

彼等ノ高キ位置カラ寡婦ニ迄而シテ父ナキ小兒ニ迄仁惠ヲ送り下ス處ノ其等ノ大ナル心ニ迄全テ名譽ナリ

(譯) 身分ノ高キニ驕ラズシテ賤シキ貧シキ者ニ慈善ヲ施スハ大ニ其人ノ名譽ト云フベシ

第五章

蟻ニ付テノ奇談

第一部

互ニ向ツテ蟻ノ舉動ハ事情ニマテ屬スル所ヲ多ク異ナリ——譬ヘバ、彼等ガ獨リアルカ、朋友ニ依テ扶持セラル、カ(ノ事情ノ——)

(譯) 蟻ト蟻トノ互ノ間ノ舉動ハ其獨リノキト友達ニ扶ケラレテ居ル片トノ事情ニ依ツテ多クノ違ヒガアリマス

最初ノ場合ニ於テアキラニ走ルデアラウ處ノ蟻ガ第二ニ於テ勇敢ニ其自身ヲ防グデアラウ

(譯) 獨リ居ル場合テハ逃ケ走リマスガ、友達ニ扶ケラレテアル片ハ勇氣ヲ出シテ自身ヲ防禦シマス、

或ル時ニ於テ私ノ巢ノ一ツニ迄屬スル所ノ種々ノ蟻ガ硝子ノ細片ニ於テ廣ガリタル或蜂蜜

ニ於テ食ヒツ、アリシ、

彼等ノ一ツガ其ニ於テ全ク難澁サレ得タリシ、

私ガ彼女ヲ取り而シテ全シ巢ニマテ屬スル所ノ他ノ一トツノ前ニ於テ恰チヤウ下ニ彼彼女ヲ置シ而シテ近クニ私ガ蜂蜜ノ一滴ヲ置シ、

(譯) 或ル時私ガ所有ナル巢ノ一ツニ居ル澤山ナ蟻共ガ硝子ノ小片ニ廣ガリテアル蜂蜜ヲ食テ居リマシタ、其中ノ一ツノ蟻ガ蜂蜜ノ中ニ陥リテ難澁シテ居リマス、ソコテ私ガ其蟻ヲ取出シテ、此蟻ト全シ巢ニ居ル他ノ一匹ノ蟻ノ前ヘ置キノシテ其傍ヘ一滴ノ蜂蜜ヲ落シマシタ

蟻ガ蜂蜜ニマテ彼女自身耽リシ、而シテ全ク彼女ノ朋友夫レハ彼女ガ死ニマテ殘セシ處ノ彼女ノ朋友ヲ忘レシ

(譯) 蟻ハ自分ノ前ニ苦シテ居ル自分ノ朋友ナル蟻ヲ死ヌガマニ、打捨テ、介抱サヘシヨウトモセズニ只蜂蜜ニ耽リテ食テ居マシタ、

私ハ然ル時ニ一ツヲ無感覺ニセシ、而シテ彼女ノ朋友ノ間ニ板ニ於テ彼女ヲ置キシ、種々ガ彼女ニ觸レシ然シナガラ私ガ二三時ノ間彼等看護リシ間誰レモガ彼女ノ或格段ナル注意ヲ取ラザリシ

(譯) 其時私ハコロ、ホーム「チカケテ一匹ノ蟻ヲ無感覺ニシマシタソシテ其蟻ノ友達ノ中ヘ無感覺ノマ、板ニ乗セテ置キマシタスルト澤山ナ蟻ガ其蟻ニ觸レマシ

タガ二三時間私カ着テ居マス内格別氣ニカケテ世話デモシヨウトスルモノハアリマセナンダ

他方ニ於テ私ハ只或時ニ於テ彼女ノ巢カラ驅逐サレシ、生タル蟻ヲ見タ、私ハ一度全シ社會ニマデ屬スル所ノ他ノモノヲ巢カラアチラニ運ブ所ノ蟻ヲ見シ、罪セラレシ蟻ハ甚ダ弱キ抵抗ヲ爲セシ、

(講)別ニ私ハ或時只一度巢カラ逐ヒ出サレタ、生キタル蟻ヲ見マシタ、私ハ一度全シ仲間中ノ蟻ヲ巢ノ外ヘ運ビ出ス所ノ蟻ヲ見マシタ、其巢カラ運ビ出サレタ蟻ハ別立ツタ手向ヒモセズニ居マシタ

第一ノ蟻ガ明白ニ細毛ノ防礙物ニ依テ圍繞サレシ處ノ巢カラ彼方ニ得ルベク試ミル處デ或時ニ向ツテ彼方而シテ此方ニ彼女ノ荷物ヲ運ビシ

(講)第一ノ蟻ガ巢ノ周圍ニ細キ毛ノ渦ノヤウナモノガアリテ大變邪覺ニナルカラ何ウカシテ外ヘ出タイモノダト暫時ノ間彼方此方ト荷物即チ遂ヒ出スベキ蟻ヲ脚ヘテウロツキマシタ

或時ニ向ツテ看守ルノ後私ハ紙ノ橋ヲ以テ蟻ニ備ヘシ、夫ノ上ニ彼女ガ直チニ行キシ遙カノ傍ニ於テ彼女ノ犠牲ヲ落セシ而シテ家ニ歸リシ

(講)暫時看守リマシテ其後私ハ邪覺ニナル細毛ノ上ニ紙ノ橋ヲ掛ケテ遣リマシタスルト蟻ガ直ク其ノ上ヲ行キマシテ、口ニクハヘテ居タ生擒物ヲ遙カラチラニ捨

テ、歸リマシタ

是レガ場合夫ハ年老イタル或ハ病ミシ蟻ガ巢カラ驅逐サレツ、アリシ處ノ場合デアツタ能ヒシ乎、

(講)コレハ多分老イタル又ハ病ミタル蟻ガ巢カラ追出サレル場合デアツタロウト私ハ思ヒマス、

互ニ向ツテ同シ巢ニ迄屬スル蟻ノ愛情ヲ辨別スベキ爲メニ、私ハ續ク所ノ試験ヲナセシ(講)同シ巢ノ中ニ居ル蟻ト蟻トノ愛情ハドシナモノカト云フコトヲ知ランガ爲メニ私ハ下記ノ試験ヲナシマシタ

私ハ私ノ巢ノ一カラ六ノ蟻ヲ取リシ而シテ瓶夫ノ一端ハ綿紗ノ蓋ヒ物ヲ以テ蓋ハレシ所ノ瓶ニ於テ彼等ヲ禁錮セシ、私ハ然ル時ニ巢ノ戸ニ迄近接ニ綿紗ヲ置シ、綿紗ガ開キタル織物ニツイテアリシトハ云ヘドモ、綱目ガ逃レル事カラ蟻ヲ妨グベク充分小サクアル所デ、彼等ハ只互ヲ見能フノミナラズ、尙又彼等ノ感觸角ヲ以テ自由ニ通信シ能ヒシ、

(講)私ノ巢ノ中ノ一ツカラ六匹ノ蟻ヲ取出シマシテ、一方綿紗テ蓋フタ瓶ノ中ヘ其蟻ヲ閉込メマシタソシテ其時ニ綿紗ノ付イテアル瓶ノ先キヲ巢ノ口ノ近クニ置キマシタ、綿紗ハ透キタル織物デアハリマスガシカシ蟻ガ出入スルホド荒イ織目デアハリマセンカラ充分逃レルコトハ出來ヌヤウニ防グマス、ソコテ彼等ハ互ニ顔合スノミカ感觸角ヲ織目ニ入レテ意志ノミノ交通ハ出來マシタ、

我々ハ今四人ガ彼等ノ朋友ニ依テ、氣付ケラレ或ハ養ハレルデアラウカヲ看守リシ、

(講)私共ハ瓶ノ中へ禁錮サレタ蟻ガ其友人等ニ注意サレルカ又ハ食ハシテモラウカダウダロウト見張ツテ居マシタ、

トハ云へ共我々ガ最少ノ注意ガ彼等ニ就イテ取ラレシ事ヲ見能ハザリシ、

(講)ケレドモ、私共ハ聊ノ注意サへ彼等ガ取ラレシヲ見得マセンアシタ

夫ニ係ハラズ試験ガ願ハレ能ヒシヨリハヨリ少ナキ結局デアリシ、如何トナレバ彼等ハ夜

ニ於テ或ハ我々ガ見ツ、アラザリシ時ノ或時ニ於テ養ハレ能フタ故ニ、

夫故ニ又同シ方法ニ於テ或無面識者ヲ取扱フベク夫ガ興味デアアルデアラウ事ノ夫ガ私ヲ感

ゼシメシ

(講)前ニ云フタ通りテ、一通リハ宜イヤウテスガ、シカシ思フタヤウナ結果ハ得ラレ

マセンナセナラバ、彼等ハ、夜分又ハ私共ノ見テ居ラヌ時ニ養ハレタカモ知レナン

ダカラ、夫ニヨツテ又同一ノ仕方ヲ馴染ノナイ蟻ヲ試ミタナラバ一段面白カラウ

ト云事ガ我々共ノ心ニ浮ビマシタ

夫ニ付イテ私ガ瓶ニマテ私ノ巢ノ一カラニツノ蟻ヲ置キシ、夫ノ端ガ説明セシ如ク綿紗ヲ

以テ縛リ上ゲシ處ノ(瓶ニマテ、——)而シテ巢ニ迄近接ニ下ニ夫ヲ置キシ、

(講)ダカラ、巢ノ中カラニツノ蟻ヲ取り出シマシテ、既ニ説明シマシタ通り綿紗で一

端ヲ蓋フタ瓶ノ中へ夫ヲ閉込メテ巢ノ近クニ置キマシタ

第二ノ瓶ニ於テ私ハ全シ種類ノ他ノ巢カラニツノ蟻ヲ置キシ、

(講)第二ノ瓶ニ、全種類ア外ノ巢ニ居ルニツノ蟻ヲ閉ゲコメマシタ、

自由ニ於テアリシ所ノ蟻ハ彼等ノ禁錮サレシ朋友ヲ有ツ處ノ瓶ニ付テ一ツノ注意ヲ取ラザ

リシ、是ニ反シテ他ノ瓶ニ於テノ無面識者ハ著シク彼等ヲ刺撃セシ

(講)瓶ノ外ニアル自由ノ蟻ハ彼等ノ朋友ガ瓶ノ中ニ禁錮サレテ居ルニモ關ハラズ

其瓶ニ就テ一向平氣テスガ是ト引換ヘテ他ノ瓶ニ在ル馴染ノナイ蟻ハ瓶外ニ在

ル蟻共ノ精神ヲ大ニ刺撃シマシタ

全キ日一、二、或ハヨリ多クノ蟻ガ夫ガ有リシ如ク瓶ヲ超ヘテ番兵ニ立チシ、

日暮ニ於テ十二ヨリ一ツノヨリ少カラズガ夫ノ周圍ニ集メラレシ、——通常ニ或一ノ時ニ

於テ巢カラ出來リシヨリハヨリ大ナル數(ナル十二ヨリ——)

(講)一二匹或ハ尙多クガ番兵ノ如クニ終日瓶ヲ守ツテ居マシタ、日暮ノ頃ニモナレ

バ、通常一時ニ巢カラ出テ番ヲスルモノトハ數多ク十二匹以下ナラサル蟻ガ瓶ノ

周圍ニ集リマシタ、

同シ仕方ニ於テ、次ノ二日ノ都テガ、其處ニ無面識者ヲ保ツ所ノ瓶ノ周圍ニ種々ノ蟻ガアリ

シ、然ル間我々ガ見能フ丈ケ夫丈ケ遙ニ何ノナカノ一ツノ注意ガ朋友ニ付イテ取ラレザリ

シ (講)其次ノ二日間馴染ノナイ蟻ガ居ル瓶ノ周圍ニ同シ仕方ヲ居リマシタガ、友達ノ

幽閉サレテ居ル瓶ノ方ヘハ、私ノ見タ丈ケノ處テハ更ニ氣ヲ付ケヌ様子ヲシタ
後七日蟻ガ綿紗ヲ通ホシテ食タリシ、而シテ入口ヲ仕遂ゲシ、

(講)其後七日ヲ經テ蟻ガ綿紗ヲ食ヒ徹ホシテ入口ヲ拵ヘタ、

我々ガ瞬時ニ於テ、場所ニ於テアルベク廻リ合セザリシ、然シナガラ私ハ死ニ横ハリシ處ノ
二ツノ蟻ヲ見出セシトシテ、——瓶ニ於テ一ツ、丁度外方ニ一ツ、——私ハ無面識者ガ死ニ
迄置カレシ事ノ一ツノ疑ガ其處ニアリ能ハヌ事ヲ考ヘシ、

(講)蟻ガ入口ヲ明ケタ時惜シヒ事ニハ其場ニ居合ハセマセンアシタ、シカシ瓶ノ中
ト外トニ二足共死シテ居ルノヲ見マシタカラ、馴染ノナイ蟻ガ他ノ蟻共ニ殺サレ
タト云フコトハ疑モナイ事ダト考ヘマシタ、

朋友ハ全通シテ全ク忘ラレシ

(講)第一ノ瓶中ニ禁錮シテ置イテ蟻ハ彼等ノ朋友カラ全ク打忘ラレタ、瓶外ノ蟻ハ
朋友ノ難儀ヘ注意セズ只馴染ノナイモノバカリ斃スコトニ骨折ツタト見ヘマス
私ノ巢ノ一ニ於テ、感觸角ナキ蟻ガアリシ、決シテ以前ニ斯様ナル場合ニ逢ハナシタ所ヲ私
ハ大ナル興味ヲ以テ彼女ヲ看守ノシ、然シナカラ彼女ハ決シテ巢ヲ去ルベク見ヘザリシ、或
日遂ニ私ハ仕方ノ目的ナキ種類ニ於テ漂泊スル所ノ彼女ヲ見出セシ、而シテ明カニ總テニ
於テ彼女ノ道ヲ知ラザリシ所ノ(彼女ヲ見出セシ)、

(講)私ノ巢ノ中ノ一ツニ居ル蟻ニ感觸角ノナイモノガアリマシタ、私ハ是迄斯様ナ

モノハ見タコトガアリマセンカラ、大變面白イモノダト思ツテ其蟻ヲ看張ツテ居マ
シタ、ケレドモ其蟻ハ少シモ巢ヲ放レンウニアリマセン、或日ノ一ツ遂ニ私ハ其蟻ガ
目途モナク道モ知ラヌ様子ヲ、ウロウロスルノヲ見付ケマシタ

暫時ノ後、彼女ハ直チニ彼女ヲ攻撃セシ處ノ小サキ黄色ノ蟻ノ或種類ト出會ヒシ

(講)同モノナク其蟻ハ小サキ黄色ノ蟻ニ出會ヒマシタガ、直チニ痛ク攻撃サレマシタ

私ハ直チニ彼等ヲ分離スベク私自身ヲ置キシ、然シナガラ、彼女ガ彼女ノ敵カラ受ケタ創傷
ニマデカ或ハ善ク志ザセシ摘ミトハ云ヘドモ私ノ粗暴ニマデカ或ハ両方ニ迄力歸スル所デ
彼女ハ明カニ多ク傷ツケラレシ而シテ頼ミナク地ニ於テ横ハリシ

(講)ソコテ私ハ直チニツノ蟻ヲ分ケマシタガ、感觸角ノナイ蟻ハ、敵ニ傷ツケラレタ
モノカ、又ハ充分氣ヲツケテ摘ミマシタケレドモ、モシヤ其為メカ、或ハ両方トモ蟻
ノ体ニ害ヲ與ヘタノカドチラカテ今ハ頼ミ少ナク見ヘテ只地ノ上ニ横ハリマシ
タ

或時ノ後彼女ノ巢カラ他ノ蟻ガ依テ來リシ。彼女ハ注意シテ哀レナル患者ヲ吟味セシ、然ル
時穩和ニ彼女ヲ摘ミ上ゲシ、而シテ巢ニマデアチラニ彼女ヲ運ビシ。

(講)暫時ノ後感觸角ノナイ蟻ノ居タ巢ノ中カラ他ノ蟻ガ出テ來マシタ、出テ來タ蟻
ハ手負ノ蟻ノ傷ヲ注意シテ調べマシタ、ソツト喚ヘテ巢ヘ運レテ歸ヘリマシタ、
人間ノ感情ノ所有ナキ蟻ニマデ拒ンダベク此景狀ヲ目撃セシ所ノ或者ニ向ツテ夫ガ出來難

クアツマデアラウ

(講)蟻ニハ人間ノヤウナ感情ハ無イモノダト云フ人モ此現状ヲ見タナラバ喘ク其
説ヲ云ヒ張ル事ハ六ヶシイダロウ

他ノ時ニ於テ、再ビ、私ハ彼女ノ背ニ於テ横ハル所ノ而シテ動クベク充分不適當ナル哀レナ
ル蟻ヲ見シ、脚ガ拘攣シタル態度ニ於テアリシ、而シテニツノ感觸角ガ螺旋形ニ於テ卷キ上
リシ。

(講)他ノ時私ハ又蟻ノ背ニ頁ハレタル動クノ出来兼々憫レナ蟻ヲ見マシタ、其蟻
ノ脚ハ拘攣シタ有様ヲ其感觸角ハ螺旋ノヤウニ卷上ツテ居マシタ、

勿論彼女ハ、全ク彼女自身養フベク不適當デアリシ

(講)其蟻ハ無論獨リ食ミノ出来ナイモノデス

此後私ハ彼女ニ於テ私ノ目ヲ保チシ。種々ノ時私ハ彼女ガ在リシ處ノ巢ノ部分ヲ開クノ
試ミシ。他ノ蟻ハ速カニ蓋ヒタル部分ニ迄彼女ヲ運ビシ。

(講)其後私ハ其哀レナル蟻ニ目ヲ付ケテ居リマシタ、度々私ハ其蟻ノ居ル處ノ巢ノ
一部分開キ見マシタ、スルト他ノ蟻ガ直カ蔭ノ方ヘ其蟻ヲ運レテ行キマシタ

或日蟻ハ多分新鮮ナル空氣ニ向ツテ、總テ巢カラ出テ、アリシ、而シテ箱ノ一隅ニ於テ共ニ
集ツタ、トハ雖彼等ハ彼女ヲ忘レナシ、然シナガラ彼等ト共ニ彼女ヲ運ビシ

(講)或日ノ「アシタ蟻ハ新鮮ナル空氣ヲ呼吸シヨウト思フタモノカ、皆巢カラ出マ

シテ、箱ノ角ニ一絡ニ集リマシタ、ケレドモ哀レナ蟻ノ事ハ忘レズニ彼等ト共ニ運
レ出シマシタ

私ガ箱ノ硝子蓋ヲ取り離セシ、而シテ暫時ノ後、彼等ハ、再ビ中ニ彼女ヲ取リツ、巢ニマデ
常ノ如ク歸リシ。

(講)私ハ箱ノ硝子蓋ヲ取リマシタ、スルト暫時シテ彼等ハ又哀レナ蟻ヲ運レテ常ノ
ヤウニ巢ヘ歸リマシタ

次ノ日、彼ノ女ガ尙生存シテアリシ、然シナガラ其後直チニ、總テ彼等ノ注意ニモ拘ハラズ
彼女ガ死セシ

(講)次ノ日ニハ尙哀レナル病蟻ガ生活ヲ保チテ居リマシタガ其後間ナシニ皆ノ蟻
ノ行届イタ看病ニモ拘ハラズ死去シマシタ

現時ニ於テ私ハ彼等ハ全ク動クベク不適當デアル事ホド左様ニ一様ナル有様ニ於テ充分跋
ヘシニツノ他ノ蟻ヲ持ツ、然シナガラ彼等ハ、一ツハ(五ヶ月)ニ向ツテ、他ハ四ヶ月ニ向ツ
テ、彼等ノ仲間ニ依ツテ氣付ケラレシ而シテ養ハレタ。

(講)現今私ハ前ノ病蟻ト同ツ様ノ有様ヲ迎モ動クノ出来兼々憫レナ蟻ノニツノ蟻ヲ持
ツテ居マスヤ其一ツハ五ヶ月ノ間一ツハ四ヶ月ノ間孰レモ皆ノ蟻ノ注意ト養ヒ
受ケテ居リマス

(註) A slip of glass 硝子ノ細長キ片ト云フ事

クアツメデアラウ

(講)蟻ニハ人間ノヤウナ感情ハ無イモノダト云フ人モ此現状ヲ見タナラバ暗ク其説ヲ云ヒ張ル事ハ六ヶシイダロウ

他ノ時ニ於テ、再ビ、私ハ彼女ノ背ニ於テ横ハル所ノ而シテ動クベク充分不適當ナル哀レナル蟻ヲ見シ、脚ガ拘攣シタル態度ニ於テアリシ、而シテ二ツノ感觸角ガ螺旋形ニ於テ卷キ上リシ。

(講)他ノ時私ハ又蟻ノ背ニ負ハレタル動クコノ出来兼々憫レナ蟻ヲ見マシタ、其蟻ノ脚ハ拘攣シタ有様テ其感觸角ハ螺旋ノヤウニ卷上ツテ居マシタ、勿論彼女ハ、全ク彼女自身養フベク不適當デアリシ

(講)其蟻ハ無論獨リ食ミノ出来ナイモノデス
此後私ハ彼女ニ於テ私ノ目ヲ保チシ。種々ノ時私ハ彼女ガ在リシ處ノ巢ノ部分ヲ開クコトヲ試ミシ。他ノ蟻ハ速カニ蓋ヒタル部分ニ迄彼女ヲ運ビシ。

(講)其後私ハ其哀レナル蟻ニ目ヲ付ケテ居リマシタ、度々私ハ其蟻ノ居ル處ノ巢ノ一部分開キ見マシタ、スルト他ノ蟻ガ直カ陸ノ方ヘ其蟻ヲ連レテ行キマシタ

或日蟻ハ多分新鮮ナル空氣ニ向ツテ、總テ巢カラ出テ、アリシ、而シテ箱ノ一隅ニ於テ共ニ集ツタ、トハ雖彼等ハ彼女ヲ忘レナゾマリシ、然シナガラ彼等ト共ニ彼女ヲ運ビシ

(講)或日ノコトアリシタ蟻ハ新鮮ナル空氣ヲ呼吸シヨウト思フタモノカ、皆巢カラ出マ

シテ、箱ノ角ニ一緒ニ集リマシタ、ケレドモ哀レナ蟻ノ事ハ忘レズニ彼等ト共ニ連レ出シマシタ

私ガ箱ノ硝子蓋ヲ取り離セシ、而シテ暫時ノ後、彼等ハ、再ビ中ニ彼女ヲ取リツ、巢ニマデ常ノ如ク歸リシ。

(講)私ハ箱ノ硝子蓋ヲ取リマシタ、スルト暫時シテ彼等ハ又哀レナ蟻ヲ連レテ常ノヤウニ巢ヘ歸リマシタ

次ノ日、彼ノ女ガ尙生存シテアリシ、然シナガラ其後直チニ、總テ彼等ノ注意ニモ拘ハラズ彼女ガ死セシ

(講)次ノ日ニハ尙哀レナル病蟻ガ生活ヲ保チテ居リマシタガ其後間ナシニ、皆ノ蟻ノ行届イタ看病ニモ拘ハラズ死去シマシタ

現時ニ於テ私ハ彼等ハ全ク動クベク不適當デアル事ホド左様ニ一樣ナル有様ニ於テ充分跋ヘシニツノ他ノ蟻ヲ持ツ、然シナガラ彼等ハ、一ツハ(五ヶ月)ニ向ツテ、他ハ四ヶ月ニ向ツテ、彼等ノ仲間ニ依ツテ氣付ケラレシ而シテ養ハレタ。

(講)現今私ハ前ノ病蟻ト同シ様ノ有様テ迎モ動クコノ出来兼々脚ノ二ツノ蟻ヲ持ツテ居マスヤ其一ツハ五ヶ月ノ間一ツハ四ヶ月ノ間孰レモ皆ノ蟻ノ注意ト養ヒ受ケテ居リマス

(註) A. slip of grass 硝子ノ細長キ片ト云フ事

第六章

蟻ニ付テノ奇談

第二部

私ガ蟻ニ依テ所有セシ臭官ノ力ニ於テ試験ノ數ヲナシタ

(講)私ハ蟻ノ臭官ハ如何程ノ力ヲ有スルモノカト思ヒマシテ屢々試験シマシタ
私ハ薄荷水、丁子ノ藥精、拉芬他水而シテ他ノ強キ香料ニマテ駱駝毛ノ刷毛ヲ浸セシ、而シテ紙夫ニ沿フテ蟻ガ前ニ記セシ試験ニ於テ通過シツ、アリシ所ノ紙ノ條片ノ上ニ凡ソ一英寸ノ四分ノ一ニ掛ケシ。

(講)私ハ駱駝毛ノ刷毛ニ薄荷水、丁子ノ精、拉芬他水ナドノ香氣アルモノヲ浸シ而シテ前ニ書イタ試験ニ於テ蟻ガ通行シタ紙ノ細長片ノ上、凡ソ二分五厘位ノ處ニ釣リ掛ケマシタ

是等ノ事情ノ下ニ、蟻ノ或者ガ、或注意ヲ取ル事ナシニ通過セシ間、他ノモノハ彼等ガ刷毛マデ近ク來リシ時ニ留マリシ、而シテ明ラカニ香ヒニ注目スル所デ後ヘ向キシ

(講)左様ニ仕掛ケタ處ガ或蟻ハ一向氣ノ付カス容子デ通り過ギマシタガ、他ノ者ハ香水ニ浸シタ刷毛ノ近クヘ來マシタ時ニ歩ミヲ留メマシタソシテ香料ニ目ヲツケタト見ヘテ後ヘ歸リマシタ

トハ雖直チニ彼等ガ歸リ而シテ香浸セシ刷毛ヲ通過セシ。二三度はチナスノ後彼等ハ一

般ニ香水ニ付イテ一ツノヨリ遙カナル注意ヲ取ラザリシ。

(講)ケレドモ一旦後戻リシタ蟻共ハ直グニ引返ヘンテ香水ニ浸シタ刷毛ノ下ヲリ過ギマシタ其蟻共ハ二三度モ後戻リシテハ又引返ヘシ刷毛ノ下ヲ過ギマシタガ其後ハ一般ニ最早香料ニ氣ヲ付ケヌヤウニナリマシタ、

此試験ガ私ノ心ニ於テ一ツノ疑ヲ殘サマリシ、尙事情ヲ、ヨリ多ク、明白ニスラモナスベク私ハ紙ノ孤立セシ條片ニ於テ置シ蟻ヲ以テ試験セシ。

(講)右ニ述ベタ試験ニテ私ノ心ニ少シモ疑ヲ殘シマセンテシタ、尙一層臭官ノ力ヲ明白ニ確カメヨウト思ヒマシテ、全ク別ニ離レタル紙ニ置イタ蟻ニテ試ミマシタ紙ヲ超ヘテ而シテ殆ソド然シナガラ充分デナク或蟻夫ハ夫ノ下ヲ通過セシ處ノ或蟻ニ觸ル、ベク、左様ナル距離ニ於テ私ハ再ビ、拉芬他水、丁子ノ藥精、而シテ他ノ香料ニ於テ浸セシ駱駝毛ノ刷毛ヲ掛ケシ。

(講)紙ノ上ヲ通ル蟻ニ觸レルカ觸レヌカ知レヌ程ナ隔ヲ定其紙上ニ又香料ニ浸シタ刷毛ヲ掛ケマシタ

是等ノ試験ニ於テ結果ガ甚ダ著シクアリシ、而シテ是等ノ事情ノ下ニ蟻ノ舉動ヲ看守リ所ノ誰モガ、臭官ノ彼等ノ力ニマテトシテ、最僅ナル疑ヲ持テ能ハヌ

(講)上ニ述ベタ試験ハ充分ノ好結果ヲ得タ是等ノ場合デ蟻ノ舉動ヲ見タ人ハ、一人トシテ蟻ニ臭力ノ如何ヲ疑フ人ハナイデシヨウ

私ハ然ル時ニ大ナル女王蟻ヲ取リシ、糸ニ依テ、板ニ於テ彼女ヲ縛リシ。
彼女ガ靜穩ニナリタ時ニ、私ハ或調又ヲ以テ彼女ヲ試ミシ、併シナガラ彼等ハ最少ニ於テ彼
女ヲ妨ゲナサリシ

(譯)私ハ其時大ナル女王蟻ヲ取出シマシテ糸ニテ板ノ上ニ其蟻ヲ縛リ付ケマシタ、
スルトアンブン蟻ギマシタガ其治マツタ頃チ圖リマシテ、調又ヲ以テピンク鳴
ラシテ其蟻ノ聽官ヲ試ミマシタガ少シモ感シハアリマセナシタ

(註) a. tuning-fork (調又)ハ樂器ノ調子ヲ合セ又ハ音調ノ至高聲ヲ與フルヘク用井ル
鋼製ノ二ツノ尖銳器ヲ備ヘタル器具ナリ左ニ略圖ヲ示ス

調又ノ圖

私ハ然ル時(感觸角)夫ハトハ云ヘドモ動キナサバリシ處ノ感觸角ノ最初一ツ而シテ然ル後
他ノモノニ殆ンド觸ル、ベキ丈ケ左様ニ、甚ダ靜穩ニ羽ヲ進メシ

(譯)ソコテ私ハ此女王蟻ノ一ツノ感觸角次ギニ他ノ感觸角ヘ觸レル力觸レヌカ
ニソツト鳥ノ羽ヲ出シマシタ、トハイヘ感觸角ハ少シモ動キマセンデシタ

私ハ然ル時ニ麝香ノ麝精ニ於テ刷毛ヲ浸セシ而シテ再ビ試ミシ、感觸角ガ徐々ニ後ヘ引カ
レシ。

(譯)トコロテ、今度ハ麝香精ヲ刷毛ニ浸シテ試ミマシタガ、一本ノ感觸角ハ徐々引コ
ミマシタ

私ハ然ル時ニ他ノ感觸角ヲ以テ同シク繰返ヘセシ

(譯)其時再ビ同ツ仕方テ他ノ一本ノ感觸角ヲ試ミマシタ

若シモ私ガ感觸角ニ觸レシナラバ、蟻ハ明カニ、苦痛シツ、彼方ニ出立セシ、

(譯)若シモ感觸角ニ觸レマシタナラバ、キツト苦痛シタ容子テ、動キマシタ

私ハ然ル時ニ、拉芬他ノ藥精ヲ以テ、而シテ第二ノ蟻ヲ以テ試験セシ。結果ノ前ノ如ク同シ
クアリシ。

(譯)ソコテ、拉芬他精ヲ以テ、外ノ蟻ヲ試ミマシタ、試験ノ結果ハ前ノ通りデシタ

私ノ他ノ試験ノ多ク同シ結局ニマデ指示ス而シテ、事實、其處ニ何デモ蟻ニ於テ臭官ノ知
覺ガ高ク發育サル、事ノ一ツノ疑ガアリ能ハヌ

(譯)他ノ試験モ亦同シ結果ヲ表ハシマシタ、ソシテ實際蟻ノ臭官ノ知覺力ガ充分發
育シテ居ルト云フ事ニ少シモ疑フコトハデキマセン

蟻ノ智力ヲ吟味スベキ爲メニ、其處ニ彼等ガ明瞭ニ願フデアラウ處ノ或物跡ヲ確メルベク、
而シテ然ル時ニ僅カナル奇功ガ打勝ツベク彼等ヲ適當ニスルデアラウ處ノ或障礙物ヲ中入
レスベキヨリハ一ツヨリヨキ仕方ガアラヌ事ノ夫ガ常ニ私マデ見ヘタ

(譯)蟻ノ才智力ヲ調ヘル爲メニハ、第一ニ蟻ノ望ムモノハドシナモノカト云フ事ヲ
確メマシテ、ソシテ蟻ノ奇功ヲ打勝ツコト出來ル、即チ蟻ノ力ガ及ブ程ナ妨礙物ヲ

其望ムモノ、間ニ置クヨリ外ニヨイ方法ハ無イト平生私ハ考ヘマシタ
 私ハ夫故ニ(鐘)、夫ハ水ニ依テ取圍マレタル硝子ノ細長片ヲ置キシ、然シナガラ(只一ツノ
 小路)、夫ニ於テ、一英寸ノ三分ノ二長キ而シテ一英寸ノ三分ノ一廣キ紙ノ條片ニツイテ成
 立ッ處ノ橋デアリシ處ノ只一ツノ小路ニ依テ、蟻ニマテ近キヤスク置キシ處ノ、鐘ニ於テ或
 蜻蜓ヲ置キシ。

(講)夫故ニ私ハ蟻ガ好ミマス蜻蜓ヲ鐘ノ中ヘ入レマシテ、其四方水テ取卷イタ硝子
 ノ細長イ片ノ上ニ置キ、長サ一英寸ノ三分ノ二、廣サ一英寸ノ三分ノ一ノ紙ノ橋ヲ
 拵フヘ是ヲ取卷イタ水ヲ超ヘテ掛ケ渡シテ、只此紙ノ橋ヲ渡ルヨリ外ニ其鐘ニ蟻
 ガ近寄ル事ノ出来ヌヤウニシテ置マシタ

然ル時ニ此等ノ蜻蜓ノ近クニ私ノ巢ノ一カラ黒キ蟻ヲ置タ處デ、彼女ハ彼等ヲ彼方ニ運ビ
 ツ、始メシ、而シテ漸々ニ朋友ノ數ガ彼女ヲ助クベク來リシ。

(講)ソコテ其蜻蜓ノ間近ニ、私ノ巢ノ中ノ一ツカラ黒蟻ヲ取出シテ置マシタガ、其蟻
 ハ蜻蜓ヲ運ビ去ルヲ始メマシタ、ソシテ朋友蟻ガ澤山黒蟻ノ助勢ニ來マシタ

私ハ然ル時ニ、凡ソ二十五ノ蟻ガ左様ニ關係セラレシ時ニ、蟻ガ横ギツテ達シ能ハザリシ事
 ホド丁度左様ナル廣サノ間隙ヲ殘スベクヌケ左様ニ僅ニ、小サキ紙ノ橋ヲ動かセシ。

(講)其時私ハ、凡ソ二十五匹ホドノ蟻ガ其蜻蜓運ビニ關係シテ居ル時ニ、蟻ガ横切ツ

テ水ヲ踏ヘルコトガ出来ヌホド丁度少シノ間ヲ明ケテ小サキ紙ノ橋ヲ僅カ動カシ
 マシタ

彼等ガ來リシ而シテ左様ニナスベク烈シク試ミシ、然シナガラ壁ヒ距離ノ只凡ソ一英寸ノ
 三分ノ一而シテ彼等ハ容易ニ左様ニ爲シタ能ヒシトハ雖モ紙ノ橋ヲ推スベク彼等ニマデ夫
 ガ出来ナサマリシ、

(講)蟻共ハ來マシタ、水ヲ越ヘヨウトシテ六ケ數働イタ、シカシ隔リハ只一英寸ノ
 分ノ一ケライテス、カラ、分別ガツキマシタラ紙ノ橋ヲ推シヤルコトガ容易ニ出来
 テシヨウガ、タトヘ僅カナ隔リテモ推シヤル分別ガ出来マセナシタ

一時間ノ凡四分ノ一ノ間試ミル事ノ後、彼等ハ企圖ヲ放棄セシ、而シテ家ニ歸リシ是。チ私
 ハ數度返復セシ。

(講)凡ソ十五分間試ミマシタガ其後蟻共ハ逆モ難イト思ヒマシタカ目論見ヲ止メ
 テ巢ニ歸ヘリマシタ、私ハ此事ハ數度返復シテ試ミマシタ

然ル時ニ紙ハ(實物夫)ニ迄彼等ガ馴ラサレテアラザリシ處ノ實物デアリシ事ヲ考フル處デ
 私ハ二英寸長キ而シテ一英寸ノ八分ノ一廣キ紙ノ一ト切ヲ以同シク試ミシ

(講)ソコテ私ハ紙ハ蟻ガ慣レヌモノダト云フヲ考ヘマシテ、更ニ長サ一英寸廣サ
 八分ノ一英寸ノ環切レヲ以テ同シク任方テ試ミマシタ

結果ガ同シクアリシ。私ハ一度ヨリ、ヨク多ク是ヲ返復セシ

(講) 試驗ノ結果ハ紙ヲシタノト同ツテアシタ、私ハ二度モ三度モ返復シテ試ミマシ
再ビ私ハ凡ソ半英寸ノ高サニ於テ、而シテ只十呎ヨリハヨリ多キ長サノ紙橋ニ依ツテ近寄
リ易ク、黃色ノ蟻ノ巢ヲ超ヘテ或蜂蜜ヲ掛ケシ

(講) 再ビ私ハ黃蟻ノ巢ノ上凡半英寸バカリノ處ヘ幾程ノ蜂蜜ヲ釣リ掛ケマシテ長
サ十呎余リノ紙ノ橋ヲ渡リテ寄付ケルヤウナ仕掛ケニシテ置キマシタ

硝子ノ下ニ私ハ然ル時土ノ小サキ積ミヲ置シ

(講) ソコテ私ハ蜂蜜ノツケテアル硝子ノ下ヘ小サキ土ノ塊ヲ置キマシテ、橋ヲ渡ラ
ズ共行ケルヤウニシテ置マシタ

蟻ガ直チニ硝子ニ迄於テ土ヲ越ヘテ集リシ、而シテ蜂蜜ニ於テ食フヲ始メシ。私ハ然ル時
ニ其處ニ硝子ト而シテ土ノ間ニ凡ソ一英寸ノ三分ノ一ノ間隙ガアリシ事程左様ニ土ノ僅カ
ク動カセシ、然シナガラ譬ヒ距離ハ左様ニ少シデアリシトハ雖、彼等ガ飛下ラヌデアラウ、
然シナガラ長キ橋ニ依ツテ下ルベク撰ビシ。

(講) 蟻ハ直ケ土ノ塊ヲ越ヘテ硝子ノ上ヘ集リ蜂蜜ヲ食ヒカケマシタ、ソコテ私ハ硝
子ト土ノ塊トノ間ニ凡ソ一英寸ノ三分ノ一ノ隙ガ明クヤウニ土ヲ動カシマシタ
ケレドモ土ト硝子ノ隔リハホソク少シバカリテシタ、トハ云ヘ蟻ハ飛ビ下ラズニ
ワザク長キ紙ノ橋ヲ選ンテ下リ道トシマシタ

彼等ハ(硝子夫ハ)トハ云ヘドモ(譬ヒ)彼等ハ彼等ノ感觸角ヲ以テ夫ニ觸レ能ヒシトハ雖、
丁度彼等ノ達シノ外ニアリシ、處ノ硝子ニマテ土カラ伸ビ上ルベク無益ニ於テ試ミシ、然シ
ナガラ(譬ヘ)(若シモ)彼等ガ只半「ダズン」ノ最小部分ヲ動シタラバ彼等ハ食物ニマテ直
接ノ近寄りテ彼等自身ニ向ツテ得テアラウトハ雖、僅カ土ヲ積ミ上グルベク夫ガ彼等ニ
マテ出來ナサリシ。

(講) 蟻共ハ自分ノ感觸角ガ觸レテアルトハ云ヘ池モ到達スルコトノ出來ナイ硝子
上ヘ土ノ塊カラ伸ビ上ラウト無効ナ骨折リチマシタ、シカシ若シモ其蟻共ガ
「土ノ半」ダズンノ最小部分「十二分子ノ半分」ヲ運ンテ今在ル土ノ塊ノ上ヘ
「ミ」マシタナラバ、直接ニ食物ノアル硝子ニマテ近寄ル事ガ出來マスモノヲ蟻共ハ
土ヲ積ミ上グル分別ガ出來マセナシタ

遂ニ彼等ハ硝子ニマテ上ニ達スベク總テノ企圖ヲ放棄セシ、而シテ紙ノ橋ニ依テ廻リ行シ。

私ハ數週間整列ヲ殘セシ、併シナガラ彼等ハ長キ紙橋ニ依テ廻リ行クベク續ケシ

(講) トウク 蟻共ハ硝子ノ上ヘ下カラ到達シヨウト云フ總テノ企ヲ打捨テマシテ
廻リ遠ホイ紙ノ橋カラ行キマシタ、
私ハ數週間備ヘ付ケテ其マ、ニシテ置キマシタガ、ヤハリ蟻共ハ紙ノ長橋ヲ廻リ
行クコトバカリ續ケテシテ居リマシタ

再ビ私ハ次ギノ如クニ試驗法ヲ變更セシ。暫時ノ間食物無シニ巢ヲ殘シタ處デ、私ハ半英寸

廣キ而シテ深サニ於テ凡一英寸ノ十分ノ一ナル糖蜜ノ小サキ漆ニ依テ圍繞セシ木ノ小サキ切レニ於テ或蜂蜜ヲ置キシ。

(講)再ビ私ハ下記ノヤウニ試験法ヲ更ヘタ。暫時私ノ蟻ノ窠ヘ食物ヲ與ヘズニ置キマシテ、私ハ廣サ半英寸、深サ十分ノ一英寸ノ糖蜜ノ小漆ニ固マシタ。木ノ小片ニチトノ蜂蜜ヲツケテ置キマシタ。

此漆ヲ超ヘテ、私ハ然ル時ニ(紙橋)夫ノ一端ガ或奇麗ナル軟土ニ於テ休ミシ處ノ紙ノ橋ヲ置シ。私ハ然ル時ニ蜂蜜ニ迄蟻ヲ置キシ、而シテ直チニ小サキ群レガ夫ノ周リニ集メラレシ。

(講)此漆ノ上ニ、一方ノ端ガ奇麗ナ柔カキ土ノ上ニ乘セテアル紙ノ橋ヲ置キマシタ。私ハソコテ蜂蜜ノトコロヘ蟻ヲ置キマシタ、スルト速カニ蟻共ノ小群ガ其周リニ集マリマシタ。

私ハ然ル時ニ紙ノ橋ヲ動セシ蟻ガ糖蜜ヲ横切り能ハザリシ、彼等ニハ端マデ來リシ而シテ廻リ而シテ廻リテ歩ミシ、然シナガラ横切りヲ得ベク不適當デアリシ、尙又(軟土)(夫ハ)私ガ彼等ニ向ツテ左様ニ便利ニ置イタリシ所ノ軟土ノ橋或ハ堤ヲ造ルベク彼等ニ迄夫ガ出來ナサマリシ。

(講)其時私ハ紙ノ橋ヲ動シマシタガ、蟻ハ糖蜜ノ小漆ヲ横切ツテ波ルツガ出來アタハヌモノテスカラ漆ノ端ヘ來テクル。廻リ歩ミマシタ、ケレドモ横切ルツハ到

底出來得マセシ、尙又私ガ便利ノ爲メニ置イタ柔ラカキ土ヲ橋カ堤カヲ造レバ波レルノデスガ夫レモ分別ガツキマセシテシタ。

私ハ(智力)其ヲ以テ彼等ガ彼等ノ巢ヲ構造スルツニ向ツテ土ニ付イテ彼等自身利用スル處ノ智力ノ道理ニ於テ、是ニ於テヨリ多ク愕カサレシ。

(講)軟土ヲ利用シテ橋又ハ堤ヲ造レバヨイモノヲ夫ガ出來マセシカラ私ハ蟻ガ土ヲ以テ功ミニ自分等ノ巢ヲ造ル技量ヲ持チナガラ、其軟土ヲ利用スルツガ

トハサテモ、ト大變愕キマシタ。譬ヘバ(若シモ)出來ベキナラバ、私ノ巢ニ於テ土ヲ數次濕ホストノ面倒ヲ避ケルベ所デ、私ハ土ノ代リニ(麻布ノ一切レ)夫ノ一部分ハ木匡ヲ踏ヘテ突出セシ、而シテ水ニ於テ浸サレシ處ノ麻布ノ一切レヲ保ツ所ノ木匡ヲ以テ私ノ仲間ノ一ツニ供給セシ。

(講)タトヘバ、私ノ蟻ハ巢中ノ土ヲ度々濕ホストノ面倒ヲ省キタイト思フ所デ、麻ノ一片ノ一部分ヲ水ニ浸シ他ノ一部分ヲ巢ノ入レテアル木匡ノ中ヘ入レ以テ蟻群ニ供給シマシタ。

麻ハ然ル時ニ毫髮管ノ引力ニ依ツテ水ヲ吸ヒ上ゲシ、而シテ斯様ニ木匡ニ於テノ空氣ガ滋潤ヲ保チテアリシ。

(講)ソコテ麻ハ毫髮管引力ニ依ツテ水ヲ吸收シ木匡中ノ空氣ハ絶ヘズ濕ホウテ居マシタ。

(註) Capillary attraction, 毫髮管引カナリ水ハ素ト平準ニ依ツテ流動スルモノナレドモ細管チ水中ニ挿入スレバ水忽チ管中ノ空隙ニ水準ヲ超ヘテ昇騰スルモノニシテ管ノ細小ニ從テ水ノ昇ルヲモ亦多シ今麻布ヲ以テ木匡中ニ濕氣ヲ保タシメタルモ此理ニシテ麻布ニ承ノ浸入スベキ細空隙アルヲ以テナリ、

蟻ハ此脩整ヲ嘉納セシ、而シテ木匡ニ於テ彼等ノ寓所ヲ取リシ。

(講)蟻共ハ此裝置ヲ喜ビマシテ、木匡ノ中ニ彼等ノ住ム場所ヲ定メマシタ

蒸發氣ヲ微細ニスベク、私ハ蟻ニ向ツテ只一ツ或ハ二ツノ小サキ開口ヲ殘ス所デ、常ニ木匡ノ周邊ヲ密閉セシ、然シナガラ此場合ニ於テ私ガ木匡ノ外側ヲ開キテ殘セシ。

(講)匡中ヲ濕ホス水分ノ早ク蒸發センヲ恐レテ勉メテ遅クスル爲メ、蟻ノ爲メニ只一二ノ小サキ穴ヲ殘シテ不斷木匡ノ總テノ周リヲ閉ヂマシタ、シカシ木匡ノ外邊ニハ何ニモ置カヌヤウニシテ置キマシタ

トハ雖、蟻ハ斯様ニ露ハサル、事チ好ミナサバリシ彼等ハ夫故ニ或僅カノ隔リカラ土ヲ持來タセシ而シテ硝子ノ、ヨリ上、而シテ、ヨリ下ノ平板ノ間ノ空隙ヲ閉シ上ケツ、而シテ彼等自身ニ向ツテ只一ツ或ハ二ツノ小サキ開口ヲ殘シツ、開キタル側ニ沿フテ規則正シク土壁ヲ建設セシ。

(講)ケレドモ蟻ハ木匡ノ外邊ガ明放シテ人ニ見ラルノヲ好マヌト見ヘテ、少シ腦ノ方カラ土ヲ取り來リ巢ニ嵌メテ有ル硝子板ノ上下二枚ノ隙チ土ニテ塗り上ケツ

、身分等ノ爲メニ一ツニツノ穴ヲ殘シテ開キタル側ニ土壁ヲ建テ、圍イマシタ是ガ甚ダ才智トシテ私チ感ゼシ。

(講)是ハ實ニ才智ナモノダト私ニ感動ヲ與ヘマシタ

且又同シ方略ガ「アマゾン」蟻ノ私ノ巢ニマデ屬スル所ノ奴隸ニ依テ一樣ナル事情ノ下ニ反覆セシ。

(講)且又同シキ試驗ヲ私ノ巢ノ一ツナル「アマゾン」私ノ奴隸ニ施シマシタガ、矢張りシヤウナ働キガアリマシタ

第七章

私ハ何ニ向ツテ生活スル乎、

私ハ私チ愛スル所ノ(其等)其人ノ心ハ深切デ而シテ信實デ有ル所ノ其等ニ向ツテ生活スル、私ニ付イテ微笑シ而シテ又私ノ精神ヲ待ツ處ノ天ニ向ツテ、(生活スル)、私チ縛ル所ノ總テ人間ノ繫ギニ向ツテ(生活スル)神ニ依テ私ニ示サレシ事業ニ向ツテ(全上)私ノ後ニ殘サレヌ希望ニ(向ツテ)而シテ私ガナシ能フ所ノ善ニ向ツテ(生活スル)

(講)私ガ此世ニ生活シツ、アルハ、深切テ信實ナル人ガアレバコン、夫ハ微笑シテ私ノ精神ヲ慰メテ下サレバコン、又私ガ人間ノ本分ニ縛バラレバコン、天帝ニ示サレテ爲スベキ義務ノ事業ガアレバコン、前途ノ希望ヲ後ニ殘シ遺徳ト思ハヌ其爲

メニ而シテ私シノ身ニ稱フ慈善ノ業ヲ行ヒタイト思ヘバコソ
私ハ私ノ需要ノ爲ニ艱難シタ處ノ彼等ノ話ヲ學ブベク生活スル、彼等ノ名譽ニ競フベク、而
シテ彼等ノ遺業ニ於テ從フベク、總テノ時代ノ貴キ、詩人、愛國者、忠命者、聖人、其人ノ所行
ハ歴史ノ紙數ヲ覆ヒ、而シテ時代ノ大ナル書冊ヲ造ル(處ノ詩人、愛國者、忠命者、聖人)

(譯)私ノ需要ノ爲メニ(即チ安穩ヲ得シ爲メニ)働イタ往昔ノ貴キ人ノ話ヲ聞キ、其人
達ノ名譽ト競ヒ、而シテ其人達ノ遺業ヲ習フベキ爲メニ生活スル、其人達ノ行ヒシ
事蹟ハ歴史ニ顯ハレ當時ノ書籍ヲナシタルホドノ英傑ナリ

(註) martyr 盡忠ノ人ニシテ無辜ニ死シタルモノヲ云フ

私ハ神聖デアアル所ノ總テト共ニ交親ヲ保ツベク生活スル、其處ニ自然ノ心ト而シテ私トノ
間ニ結合ガアルヲ感ズベク(生活スル)艱難ニ由テ利益シ、小説ノ野カラ眞理ヲ刈ルベク、自
信カラ、ヨリ賢ク生長スルベク、而シテ各ノ大ナル目的ヲ達スベク(生活スル)

(譯)神聖ノ人達ト交親ヲ結バウト思ヘバコソ、造化ト私ノ心中ト一致結合ガアルヲ
感シヨウト願ヘバコソ、難苦ヲ徑驗シテ身ヲ省ミ、造リ話ヲ讀ンテ寓意ノ眞理ヲ悟
リ、自ラ心ニ信ジテハ漸々ニ智ヲ進メ而シテ各ノ廣大ナル目途ヲ仕達セヨウト思
ヘバコソ、生活スル

私ハ前告シタル惠マレタル心ニ依テ人ガ道理ニ依ツテ生活シ而シテ獨リ金ニ依ツテ(生活)
セヌデアラウ時ノ其時ヲ祝スルベク生活スル、人ニマデ人ガ結合セシ、而シテ各ノ不善ノ物

ガ正シクサレシ全世界ガ往古ノ「イデン」ガアリシ如ク輝ヤカサレルデアラウ時ノ(其時ヲ
祝スルベク生活スル)

(譯)前告シタル如ク神ニ惠賜サレタル心モテ、金錢ツクノ爲テナク、道理ニ基イテ生
活スルヤウニナリタル時、人心ガヨク一致シテ、不善ノ者モ正シクサレ此世界中ガ
チヨウド昔ノ樂園ノヤウニ照ラサル、其時ヲ祝スル爲メニ生活スル

私ハ(其等其人ハ)私ヲ愛スル所ノ其等ニ向ツテ(其等其人ハ)信實ニ私ヲ知ル所ノ其等
ツテ生活スル、私ニ付イテ微笑シ、而シテ又私ノ精神ヲ待ツ所ノ天ニ向ツテ、助ケテ
ノ原因ニ向ツテ、抵抗ヲ要スル所ノ不善ニ向ツテ、距離ニ於テノ未來、而シテ私ガ爲
所ノ善ニ向ツテ(生活スル)

(譯)私ハ私ヲ愛スル人、信實ニ私ヲ知ルノ人、微笑シテ私ヲ慰諭スルノ天、補助者ガナ
イカラ道理ハ非ニ曲ラントスル原因ヲ探ケツテ助ケテバナラズ、惡行ト知テハ防
ガ子バナラズ又遠キ未來ノ事ヤラ身ニ稱フ慈善ヲ行ヒタイト思フ其是ノ爲メニ
生活スル

(註) Wake ハ進行スル船ノ跡方ヲ瞬時水上ニ殘ス其ヲ指シテ Wake ト云フ依テ遺業
ト譯ス

第八章

「ベンジャミン、ウエスト」

第一部

千七百三十八年ニ於テ其處ニ「ベンシルバニア」スプリング、フィールドノ町ニ於テ「ベ
ンジャミン」、「ウエスト」ト名ツケラレシ處ノ(嬰兒)而シテ其人カラ彼ノ兩親ト而シテ隣人
ガ愕クベキモノニ向ツテ眺メシ處ノ嬰兒ガ誕生シテアリシ。

(講)西曆千七百三十八年「ベンシルバニア」春野町ニ於テ「ベンジャミン、ウエスト」
ト名クル嬰兒ガ生レタ、彼ノ兩親及ビ隣人ハ愕クベキ奇童向來如何ナル大業ヲナ
スモノカト思フテ居マシタ

彼ノ兩親ノ朋友ナル老年ノ宣教師ガ此小兒ニ付イテ預言シタ、而シテ彼ハ、「維廉」^{ウヰリアム}「ベン」ノ
日以來世界ニ於テ顯ハレタ處ノ最モ多ク著シキ性質ノ一ツデアラウヲ前告シタ。

(講)「ウエスト」ノ兩親ノ朋友ニ宣教師ガアリマシタ、夫ガ「ウエスト」ノ子ヲ預言シテ
、「ウヰリアム、ベン」ガ世ニアリシ日此方此世界ヘ顯ハレタ最モ高名ナル英傑ノ一
トナルデアラウヲ前告シタ

小サキ「ベン」ガ歴史ニ於テ告ラルベク價值アリシ處ノ或事ヲナスヲナシニ六歳ノ熟シタル
齡ニマテ住ミシ。然シナガラ彼ノ七歳ニ於ケル或夏ノ午後、彼ノ母ガ彼ノ手ニマテ扇ヲ置キ
シ、而シテ彼ヲシテ搖籃ニ於テ熟眠ニ横ハリシ所ノ小サキ小兒ノ顔カラアチラニ蠅ヲ保タ
シメシ。彼女ガ然ル時ニ室ヲ去リシ。

(講)此小サキ「ベン」シヤミンハ六歳トナルマテ歴史ニ盡クホドナ直打ノアル事ハシ
ナカツタ、彼ガ七歳トナツタ年ノ夏ノ或日ノ午後ニ彼ノ母親ガ搖籃ノ中ニ眠ツテ
居ル子ノ顔ニ蠅ガ留マラヌヨウ追ヒ拂ラヘト命ジテ扇ヲ渡シマシタ、ソシテ自分
ハ室ヲ去リマシタ

小兒ガ前後ニ扇ヲ動カセシ、而シテ何時デモ彼等ガ赤兒ノ顔ニ近ク來ルベク無禮ヲ持チシ
時ニ喧ル所ノ蠅ヲ彼方ニ逐ヒシ。

(講)「ベン」ガ扇ヲ搖リ動シマシタ、ソシテ蠅ガアソク^{ソソク}喧テ赤兒ノ顔ヘ寄り付キ
トスケ遂ニ拂ヒマシタ

彼等ガ窓ノ外、或ハ室ノ隔リタル部分ニマテ總テ飛ダリシ時ニ、彼ハ搖籃ヲ超ヘテ屈ミシ、
而シテ眠ル處ノ嬰兒ニ於テ瞥見スルヲ以テ彼自身ヲ喜ハセシ。

(講)蠅共ガ窓ノ外又ハ部屋ノ離レタ方ヘ皆逃ゲタ時ニ、彼ハ搖籃ノ上ニ風身シ而シ
テ眠ツテ居ル小兒ヲ見テ獨リ喜ンテ居マシタ

實ニ夫レガ甚愛ラシキ視ヘデアリシ。

(講)小兒ノ寢顔ハ實ニ奇麗テ可愛ラシクアリマシタ

搖籃ニ於テノ小サキ人物ハ(恰モ)天使ガ其耳ニ於テ催眠歌ヲ謳ヒツ、アリシカノ如ク、左
様ニ喜樂ナル静閑ノ充分ニ見ヘツ、其臆ノ下ニ其蠅ノ如キ手ヲ以テ平穩ニ眠リシ。實ニ夫

ガ天ニ付イテ夢ミツ、アツタ子バナラヌ、如何トナレバ「ベン」ガ搖籃ヲ越ヘテ俯首シ間小サキ赤兒ガ莞爾タリシ(ユヘニ)

(講)搖籃ノ中ニ眠リシ赤兒ハテウド天使ガ耳ノ傍テ催眠歌ヲ謳ツテ居ルヤウニ充分ナ喜樂サト靜穩サが見ヘテ腮ノ下ニ蠟ノヤウナ優シイ手ヲ置イテ穩カニ眠ツテ居マシタドウシテモ其赤兒ハ天國ノ夢ヲ見テ居タニ違ヒナイ、ナゼナラバ「ベン」ツヤミン」ガ搖籃ノ上カラ見テ居マス間ニコニコトシテ居マシタカラ

如何ニ美麗ニ彼女が見ユルヨ、斯様ナル愛ラシキ微笑ガ何時マデモ續カヌデアラウノ夫ガ如何ニ憐レデアルヨト「ベン」ガ彼レ自身ニマデ云ヒシ。

(講)ドウモ美シク見エル、コシナ可愛ラシイニコニコ笑ハ何時マデモツマカヌノガ惜シヒト獨リ言チ云ヒマシタ

今「ベン」ハ彼ノ生涯ノ此時ニ於テ、(其愕クベキ技術)夫ニ依テ、一瞬時ニ於テ顯ハレ而シテ消失スル所ノ容貌ガ年ノ數百ニ向ツテ續クベク造ラレ能ヒシ處ノ其愕クベキ技術ニ就イテ決シテ聞カナンダリシ。然シナガラ、(譬ヒ)誰モガ斯様ナル技術ニ就イテ彼ニ告ゲナンダトハ雖、彼ハ彼自身ニ向ツテ夫ヲ發明シタベク云ハレ得シ。

(講)「ベン」ツヤミン」ハ生レテ此方瞬間ニ見ヘタリ隠レタリスル容貌ヲ數百年間續ケテ見ヘルヤウニスルトコロノ愕クベキ美術即チ寫生畫ノ事ヲ少シモ聞イタ

ハアリマセナシタケレドモ「ベン」ハ誰一人教ヘル人ハアリマセナシタトハ云へ、自分テ其美術ヲ自分ノ爲メニ發明シタト云ハレテモ相當アス

手ニ於テ近キ卓子ニ於テ、其處ニ筆而シテ紙而シテ黒而シテ赤ナルニ色ノ墨汁ガアリシ。小兒ガ筆而シテ紙ノ一葉ヲ取リシ而シテ搖籃ノ傍ニ下ニ跪ク處テ嬰兒ノ肖像ヲ畫クベク始メシ。彼ガ此方法ニ於テ忙シクアリシ間、彼ハ近接スル所ノ彼ノ母ノ足音ヲ聞シ而シテ速ニ紙ヲ隠ス事ヲ試ミシ。

(講)手近カナル机ノ上ニ筆ト紙ト黒赤二種ノ墨汁ガアリマシタ。「ベン」ハ筆ト一枚ヲ取リマシテ、膝テ居ル赤兒ノ似顔畫ヲ書キカ、リマシタ。「ベン」ガ是ヲ

トテ骨折ツテ居マスウチ母ノ足音ガ近寄ツテ來ルノヲ聞付ケマシタ、ソレテ直カ紙ヲ隠サウトシテ見マシタ

「ベン」ツヤミン」ヨ私ノ息子ヨ、何チ汝、ハナシツ、アツタカト、彼ノ顔ニ紛雜ノ兆シヲ注目スル所デ彼ノ母ガ問ヒシ、

(講)私ノ息子ノ「ベン」ツヤミン」ヨ汝ハ何チシテ居ナサルカト、彼ガ紙ヲ速カニ隠サウトテ混雜シタ色ヲ顔ニ顯ハシマシタカラ、夫ヲ見テ母ガ問ヒマシタ

(註)此母ノ言葉ニ汝ト云フ字ニ Thou ヲ用ヒシハ「クエーカ」宗信者ノ常語ナレバナリ

最初「ベン」ハ告ルベク嫌フテアリシ、如何トナレバ(若シモ)其處ニ小兒ノ顔ヲ掠ムルノニ

於テ、而シテ紙ノ一葉ノ上ニ夫ヲ置クニ於テ惡シク或者ガアリ能ヒシ如ク感ゼシ故ニ。

(講)「ベン」初メ答ヘルコトヲ嫌ヒマシタ、ドウシテナレバ、彼ノ心ヲ思ヒマスニハ小兒ノ顔ヲ掠メテ夫ヲ紙上ニ寫スコトハ惡イ事デアアルヤウニ思ヒマシタカラ

トハ云ヘドモ、彼ノ母ガ主張セシトシテ、彼ガ終ニ彼女ノ手ニマテ畧圖ヲ置キシ、而シテ然ル時ニ、克ク叱責セラルベク待受ケツ、彼ノ頭ヲ低レシ。然シナガラ夫人ガ、赤ト而シテ黒墨汁ノ線ニ於テ、紙ニ於テアリシ所ノモノヲ見シ時ニ、彼女ガ愕キト而シテ喜ビノ叫ビヲ發言セシ。

(講)ケレドモ母ガ云ヒ慕リマスノテ、彼ハ止ミナク略圖ヲ母ノ手ニ渡シマシタ、而シテ其時ニ屹度叱ラレルダロウト思フテ首ヲ低レテ居マシタ。ダガ母ナル夫人ガ赤黒ノ二色墨汁ヲ紙上ニ畫キシ數線ヨリ成リ立ツ即チ畫像ヲ見タ時ニ、大イニ愕キ且喜ンテ大聲ヲ發シマシタ

ブレッス、ミー、夫ハ小サキ「サリー」ノ畫デアルト彼女ガ叫ビシ。

(講)幸ヒナル私ヨ、是ハ小兒「サリー」ノ肖像ダト叫ビマシタ。

而シテ然ル時ニ彼女ハ「ベン」ノ周リニ彼女ノ腕ヲ投ゲシ而シテ彼ガ其後決シテ彼ノ母ニマデ彼ノ行爲ヲ示スベク、恐レテアラザリシ程左様ニ優シク彼ヲ接吻セシ。

(講)ソコテ彼女ハ「ベン」ヲ抱イテ、此後「ベン」ガ何ヲ畫イテモ母親ニ見セルコト

ヲ恐レヌヤウニナツタホド優シク接吻ヲ與ヘマシタ

「ベン」ガ、ヨリ老ヒテナリシ時ニ、彼ハ自然ノ色合ト而シテ形象ニ於テ眺ムルコトニ於テ、大ナル喜ビヲ取ルベク注目シテアリシ。譬ヘバ春ノ青キ蘆葉、夏ノ野生ノ薔薇、而シテ早秋ノ深紅ノ「カーディナル」花ヲ以テ大ニ樂シマサレシ。

(講)「ベン」ガ追々生長セシ時分ニハ天然ノ色合ト形ヲ造リト眺ムルノガ愉快ダ

ト云フコトニ氣ヲツケテ居マシタ、譬ヘテ云ヘバ、春ノ青キ蘆葉、夏野ニ生セシ薔薇、早秋ノ「カーディナル」花ナドヲ見テ大層快樂ヲ取リマシタ

年ノ傾ニ於テ森ガ虹ノ全テノ色ヲ以テ分彩セラレシ時ニ、「ベン」ハ朝カラ夜ニ迄、彼等ニ於テ眺ムベクヨリハ、ヨリヨキ何モヲ願ハヌベク見ヘシ。

(講)夏去秋來リ年稍々末ニナリテ、森ノ木ノ葉ガ紅トナリ或ハ青キモアリテウド虹

ノヤウニ色々ニ分彩サレル頃トモナレバ、「ベン」ハ朝カラ晩マテ其等ヲ眺メ入ツテ居ルヨリ外ニ好キコトハナイ何モ見タクハナイト思フテ居ルヤウデシタ

日没ノ紫ト而シテ黃金色ノ雲ハ彼ニマテ樂デアリシ。而シテ彼ハ小屋ノ戸ニ於テ、或ハ床ニ於テ、白墨ノ一片ヲ以テ、樹、人、山、馬、家畜、鷺、鷺而シテ七而鳥ノ形象ヲ畫クベク續イテ勉メツ、アリシ。

(講)日没ニ西ノ空ガ紫雲ト黃金色ノ雲トナルヲ見テ樂ンテ居マシタ、而シテ「ベン」ハ小屋ノ戸ヲ床ノ上ニ白墨ヲ木、人、山、馬、家畜、鷺、鷺七而鳥杯ノ形ヲ畫ケコトヲ絶ヘ

ズ勉強シテ居マシタ

夫等ノ古キ時ニ於テ、「モホーク」印度人ハ尙「ペンシルバニア」ニ於テ無數ニアリシ。彼等ノ仲間ガ毎年「スプリング、フギールド」ニマデ訪問ヲ拂フベク用ヒシ、如何トナレバ彼等ノ祖先ノ小舎ハ、以前ニ其處ニ立チシ(故ニ)

(譯)其頃「ペンシルバニア」ニ於テマダ「モホーク」印度人ガ澤山住ンテ居マシタ、其連中ハ毎年「スプリング、フギールド」ニ參リマシタ夫レハ彼等ノ祖先ガ其處ニ住ンテ居タカラテス

(註) Mohawk, Indiana ハ米國土壁ノ一種族ナリ

夫等ノ野人ハ小サキ「ペン」ニ付イテ溺^{チホ}レテナリシ、而シテ(赤而シテ黃色ノ繪具)夫ヲ以テ彼等ガ彼等ノ顔ヲ飾ルベク慣サレシ處ノ赤而シテ黃色ノ繪具ノ或者ヲ彼ニ與フニ依ツテ甚ダ幸ヒニ彼ヲナセシ。

(譯)夫等ノ印度人ハ「ペン」ヲ大層好ミマシタ、而シテ彼等ノ顔ヲ塗り飾ル風習トナツテ居ル赤ヤ黄ノ繪具ヲ「ペン」ニ與ヘテ、喜バセマシタ

彼ノ母ハ又青黛ノ一片ヲ以テ彼ニ贈リシ。斯様ニ彼ガ今三ツノ色ヲ持ツ——赤、青、而シテ黄、——而シテ青ト黄ヲ混交スルニ依ツテ綠ヲ製シ能ヒシ。

(譯)母ガ又青黛ノ一ト切レテ「ペン」ニ與ヘマシタ、ソコテ「ペン」ハ赤青黄ノ三色ヲ持チマシタ、ソシテ黄ト青ヲ交セ合シテ綠色ヲ造リマシタ。

我々ノ朋友ナル「ベン」ハ大悅シテアリシ、而シテ疑モナク、羽毛、戰斧、而シテ弓而シテ矢ヲ以テ、彼等ガ着シ所ノ奇妙ナル衣服ニ於テ、彼等ノ肖像ヲ取ルニ據テ印度人ニマデ彼ノ感謝ヲ示セシ。

(譯)「ベン」ハ至極歡喜シテ居マシタ、而シテ羽毛、戰ニ用ヒル斧、弓矢ナドヲ以テ奇妙ナ服裝セシ印度人ノ肖像ヲ畫クニ依テ彼等ニ向ツテ感謝ノ意ヲ示シマシタ、

附テ云我々ノ朋友ト云フハ親愛ヲ表シタル言葉ナリ

然シナガラ、總テ此時ノ若キ畫工ハ一ツノ繪刷毛ヲ持タザリシ、尙其處ニ彼ガ殊更ニ一ラデルフ井ア」ニマデ送ルニ非ラザレバ、買ルベク或ル者ガアラザリシ。

(譯)ケレドモ其頃ノ總テノ若畫師ハ繪刷毛ヲ持タナイテシタ、且又ワザク「ラデルフ井ア」ニ買ヒニヤラ子ハ買求メルハ出來マセナシタ

トハ云ヘドモ彼ハ甚顯才ナル小兒デアリシ、而シテ彼自身ニ向ツテ繪刷毛ヲ製造スベク決心セシ。

(譯)トハ云ヘ「ベン」ハ才智ナル小兒テシタソシテ自分ノ爲メニ繪刷毛ヲ拵ラヘヤウト決心シマシタ

此企圖ヲ以テ彼ハ上ニ保チシ—汝ハ何ト考ヘナス乎。

(譯)此企ヲ以テ「ベン」ハツカマヘマシタ、何ヲツカマヘタト汝ハ思ヒマスカ、倍、靜カニ火邊ニ據テ眠リツ、アリシ所ノ、尊敬スベキ老ヒタル黒キ猫ノ上ニ。

(講) 俗、火ノ邊ニ靜カニ眠ツテ居ル老ヒタル黒猫ヲツカマヘタノテス、

附言、尊敬スベキト云フ語ヲ挿入シタルハ此發明ニ付イテ價値アル猫アスカラ

即チ發明ノ材料トナツタノテスカラ其發明ノ爲メニハ尊敬スベキモノテス

愛猫ヨ、何卒私ニ汝ノ尾ノ尖頭カラ、毛皮ノ或者チ與ヘヨト猫ニ迄小サキ「ベン」ガ云ヒシ。

(講) ドウカ汝ノ尾ノ先ノ毛皮チ少シ吳レヨト「ベン」ハ云ヒマシタ

譬ヒ彼ハ左様ニ禮節ニ黒猫ニ演ベシトハ雖、然シ「ベン」ハ彼女ガ欲シテアリシカ欲セザリ

シカ、孰レニテモ毛皮チ持ツベク決定シテアリシ。

(講) 「ベン」ハ夫程禮儀チ以テ黒猫ニ對シテ依頼チ演ヘマシタケレドモ繼シ猫ガ否ト

云フテモ應ト云フテモ毛皮チ取ラウト決心シタノテス

「アッス」、夫ハ美術ニ向ツテ一ツノ大ナル熱心チ持タヌ(處ノ「アッス」ハ(モシモ)彼女ガ

能ヒシナラバ拒ンダデアラウ、然シナガラ小兒ハ彼ノ母ノ剪刀チ以テ裝フテアリシ而シテ

甚ダ敏捷ニ、繪刷毛チ造ルベク充分ニ毛皮チ剪斷セシ。

(講) 猫ハ美術ニ向ツテ熱心チモノデアアラウ管モナイカラ、モシ彼ニ出來タラ定メテ

拒絶シタデアシヨウ、ケレドモ小兒ハ剪刀チ用意シテスバシヨウ繪刷毛ガ出來ルダ

ケノ毛チ切リマシタ

是レハ彼女ガ冬ヲ通ホシテ辛シテ愉快チ保チ能ヒシコホド、左様ニ薄ク而シテ荒レテ、毛皮

ノ彼女ノ温キ上衣ガナリタ迄、再ビ而シテ再ビ夫人「アッス」ニ迄彼ガ請求セシ事程左様ニ

彼ニマデ多ク必要ニ就イテアリシ。

(講) 猫ガ冬中連モ愉快チ感ズルコトノ出來ナイホド、幾遍モく毛皮チ剪斷シマシタ

カラ其跡ハ凸凹ニナリ又薄クナリテ頗ル荒レ果テアマテモ剪取リシ事程「ベン」ガ

爲メニハ必要物デアアリマシタ。

憐レナル者ヨ、彼女ハ煙筒ノ隅ニマデ近接シテ匍匐スベク逼ラレシ、而シテ甚ダ悲哀ノ容貌

チ以テ「ベン」チ見シ。然シナガラ「ベン」ハ「アッス」ガ温カデアアルデアアラウ事ヨリハ繪

刷毛チ持ツデアアラウ事ノ夫ガヨリ多ク要用ト考ヘシ。

(講) 憐ハレナル猫ハ煙筒ノ傍ヘテモ近寄ツテ居チバナラヌヤウニ毛チ剪取セ

マシタ、ソシテ甚ダ悲シクナ素振テ「ベン」チ見マシタ。ダケレドモ「ベン」ハ猫グライ

ガ寒イ目チシヨウトモ構フモノカ、自分ニハ繪刷毛ガ必要ダト思フテ居マシタ。

第九章

「ベン」シヤミン、ウエスト」

第貳部

此時ニ付イテ朋友「ウエスト」ハ又朋友會ノ會員デアリシ處ノ、「フ」ラデルフ「ア」ノ商人「ベ

ニングト」君カラ訪問チ受ケシ。

(講) 此時頃「ベン」ツヤミン、ウエスト」ノ家ヘ費府ノ朋友會員「ベニングト」氏來訪シマ

(註) Itou. ナル語ニ大字ヲ置キシハ「クエーカ」宗ノ人ヲ呼ブ稱ナレバナリ、
客室ニ入り込ムヲニ於テ訪問者ハ、印度酋長ノ、而シテ美麗ナル羽毛ノ鳥ノ、而シテ森林ノ
野生花ノ繪畫ヲ以テ飾ラレタル夫ヲ見ルベク愕カサレシ。種類ノ何モガ嘗テ以前ニ朋友ノ
間ノ農夫ノ家ニ於テ見ラレザリシ。

(譯)訪問者即チ「ベ」氏ガ客室ニ入りシ時ニ、客室ガ土人ノ酋長、美麗ナル羽ノ鳥、森ノ野
生ノ花ナドノ繪ニテ奇麗ニ飾ツテアルヲ見マシタ大層愕キマシタ。繪ノヤウナ
種類ノ何チモ是迄自分ノ朋友ノ家ヲ見タ「ガナカツタカラテス。實ニ此頃ノ移
住民ハ開拓ニ盡カスルモノバカリテ客室ヲ繪畫ヲ裝飾スルナド爲シタルモノハ
ナカリシナリ

偕、朋友「ウエスト」ヨ、何ガ是等ノ繪ノ總テヲ以テ汝ノ土壁ヲ蔽フベク、汝ニ所有サシタカ
全界ニ於テ何處ニ汝ハ彼等ヲ得ナセシカト「フヲデルフ」ノ商人ガ叫ビシ。

(譯)「ウエスト」君、汝ハ誰ニ土壁ヲ飾ル爲メニ是等ノ繪畫ヲ買フタカ、全界ノ何ノ邊
カラ汝ハ夫ヲ得タノカト數府ノ商人ガ云ヒマシタ。

然ル時朋友「ウエスト」ハ總テ是等ノ繪ハ、赤而シテ黄色ノ繪具、而シテ青黛ノ一片、ヨリハ
一ツノ、ヨリ佳キ材料ヲ持タズ而シテ黒猫ノ毛皮ニ付イテ造リシ刷毛ヲ以テ小サキ「ベン」
ニ據ツテ畫カレシ事ヲ説明セシ。

(譯)「ウエスト」ハ其等ノ繪ノ一切ハ只赤黄青ノ三色ヨリ外ニヨキ材料モ持タズンシ

テ猫ノ毛ノ刷毛ニテ小兒「ベン」ガ畫イタノダト云フ事ヲ辨明シマシタ、
實ニ、小兒ハ愕クベキ能力ヲ持ツト「ベ」ニングト「君ガ叫ビシ。

(譯)「ウ」モ愕クベキ才能ナ小供ダト「ベ」氏ハ云ヒマシタ、

我々ノ朋友ノ或者ハ徒事トシテ是等ノ事情ノ上ニ眺メ能ヒシ、然シナガラ小サキ「ベン」ヤ
ミン」ハ繪師ニ生誕シテアツタベク見ユル、而シテ天命ハ我々ガアルヨリハ、ヨリ才智デア
ル。

(譯)我々共ノ朋友連ハ繪畫ナドハ徒事ダト思フテ居ル、ナレドモ此小兒ハ天稟
エダラウ、天賦自然ノオハ平人ヨリ一段勝レタモノデアル

善キ商人ハ頭ニ於テ「ベン」ヤミン」ヲ撫デシ而シテ明ラカニ驚クベキ小兒ト彼ヲ考ヘシ。

(譯)善良ナル商人「ベ」氏ハ自分ノ頭テ「ベン」ヤミン」ヲ撫テマシタンシテ此小兒ハ愕
クベキモノダト心中ニ思ヒマシタ「ハ明ラカテス、

(註) patled, パチ「叩ク」ノ意ナリ今之ヲ撫アルト譯セシハ愛ノ余リ輕ク打チシテ
以テナリ

彼ノ両親ガ如何ニ多ク彼等ノ息子ノ既成行爲ガ歡賞セラレシカヲ見シ時ニ、彼等ハ疑モナ
ク「ベン」ガ未來ノ卓絶ニ關スル所ノ彼等ノ老イタル朋友ノ預言ヲ思ヒ出セシ。

(譯)「ウエスト」ノ両親ハ今數府ノ商人「ベ」氏ガ「ベン」ノ仕送ケタ行爲ヲ見テ大層賞メマ

スノチ見テ吃度前年「ベン」ガ未來ノ卓絶云々ヲ前告シタ彼等ノ老友ノ預言ヲ思ヒ
浮ベテ居タニ違イアリマセン、

然シ彼等ハ、如何ニ彼ガ單ニ繪ヲ造ルコトニ據テ何時カ大ナル而シテ要用ナル人ニ成ルベク
アリシカチ了解シ能ハザリシ、

(講)然レ共彼等ハ、只繪畫ノミニテ「ベン」シヤミン「ガ」大家ト呼バレ要用ナル人ト稱セ
ラル、豪傑トナルベシトハ思ハナカツタ

「ベニングトン」君ガ費府ニマデ歸リシ後、間モ無キ或夕暮、我々ノ小サキ朋友「ベン」ニ迄
宛テシ荷物ガ「スプリング、フールド」ニ於テ到着セシ、

(講)「ベ」氏ガ費府ヘ歸ツタ後間モ無キ或日ノ夕形、我々ノ親友小兒「ベン」ト宛名セシ荷
物ガ「春野」町ニ到着シマシタ、

夫ハ恐ラク何デアリアタフ乎、誰ガ斯ノ如ク斯様ナ大ナル方形ノ荷物ヲ送り能フタカト、夫
ガ彼ノ手ニマデ置カレシ時ニ「ベン」ガ考ヘシ、

(講)是ハ恐ラク何ダラウ、斯様ナ大キイ四角ナ荷物ヲ誰カラ送ツタノダラウト「ベン」
ガ荷物ヲ受取ツタ時ニ思ヒマシタ、

(厚キ褐色ノ紙)夫ニ於テ夫ガ包マレシ處ノ厚キ褐色ノ紙ヲ彼方ニ取ルコトニ於テ、見ヨ其處
ニ繪具ノ澤山ナル塊而シテ種々ノ大サノ刷毛ヲ以テノ繪具管ガアリシ、

(講)厚キ褐色ノ包ミ紙ヲ取離シマスと澤山ナ繪具ヲ種々ナ刷毛ヲ入レタ繪具管ガ
アリマシタ、

夫ガ善キ「ベニングトン」君ノ賜デアリシ。

(講)是ハ善良ナル「ベ」氏ノ賜デシタ、

其處ニ其他畫工ガ上ニ畫ヲ彩ドル事ニ向ツテ用ヰル如ク左様ナル粗布ノ種々ノ方形而シテ
總テ夫等ノ貴重品ニ迄附ケ加ヘニ於テ、光景圖ノ或ル美麗ナル版行畫ガアリシ。是等ハ、夫
自身畫キシモノ、夫等ノ外、「ベン」ガ嘗テ見タ所ノ最初ノ畫デアリシ

(講)前ニ述べタモノ、外畫工ガ彩色スルニ必要ナル粗布ノ四角ナ切レガ幾程

リマシタソシテ夫等ノ貴重品物ノ外ニ光景ヲ畫イタ版行畫ガ添ヘテアリマシ
タ、是ハ「ベン」ガ自分テ畫イタモノ、外始メテ見タ畫デアリマス

小サキ畫工ニ向ツテ是ガドンナ愉快ナル夕暮デアリシヨ、就寢時ニ於テ彼ハ枕ノ下ニ
繪具管ヲ置シ而シテ辛シテ眠ノ一瞬ヲ得シ如何トナレバ、全夜長ク、彼ノ妄想ガ闇黒ニ於テ
畫ヲ彩リツ、アリシ(故ニ)。

(講)「ベン」ノ爲メニ此夕暮ハドシナニ愉快ナ夕暮アシタラウ寢ニ就キマス時ニ「ベン」

ハ繪具管ヲ枕ノ下ニ置キマシタ、ソシテ夜通シ一「目」モ閉チカヌルバカリアシタ、ド
ウシテカナレバ「ベン」ハ想像ヲ以テ暗黒ニ空中テ畫ヲ彩ツテ居マシタカラデス、

朝ニ於テ彼ハ最上樓ニマデ急ギシ而シテ絶ヘテ晝飯時ニマデ見ラレザリシ尙又彼ハ彼ガ最

上樓ニマデ後ニ急ギシ前食物ノ一口或ハ二(口)ヨリ、多ク食フベク時ヲ彼自身ニ與ヘナサ
バリシ

(講)彼ハ朝起ルガ否急イテ一番上ノ樓ヘ上リマシタガ夫キリ晝飯時マデハ少シモ
下リテ來マセナシダ、尙飯時ニナツテ下リテ來テモ一口カ二口食フ間ヨリ餘計ノ
時間下ニ居ルコトハシナカッタ、

次ノ日而シテ次ギ、彼ハ丁度管テダケ夫ダケ忙シクアリシ、終ニ彼ノ母ハ彼ハ何ニ就イテア
リシカナ確メルベク時ト夫ヲ考ヘシ。彼女ハ夫故ニ最上樓ニマデ彼ニ從ヒシ。

(講)次ノ日モ、前ノ日ノ如ク忙シクアリマシタカラ母ハ何チシテ居ルカナ確メ
子バ心元ナイト思フヤウニナリマシタ、ダカラ彼ニ從フテ最上樓マデ上リマシタ
戸ヲ開クコトニ於テ彼女ノ目ニ迄夫自身顯ハレシ所ノ最初ノ物體ハ美麗ナル畫ニマデ最後ノ
觸接ヲ與フル處ノ我々ノ朋友「ベンジャミン」、デアリシ

(講)母ガ戸ヲ開キマシタ時ニ第一ニ付キマシタハ奇麗ナ畫ニ一番終リノ加筆
チシテ居ル「ベンジャミン」ノ姿アシタ、

彼ハ版行畫ノ二ツノ部分ヲ寫シタ、而シテ夫ガ見本ヨリハ、遙カ、ヨリ多ク美麗デアリシ事
程左様ナル愕クベキ熟練チ以テ兩方カラ一ツノ畫チナシタ。草、木、水、空、而シテ家ガ總テ
彼等ノ固有ノ色ニ於テ彩ラレシ。其處ニ又活物ダケ夫ダケ自然ニ見ユル所ノ、日光而シテ陰
ガアリ。

(講)「ベン」ハ版行畫ノ二部分ヲ寫シタ、ソシテ見本ヨリハ數段美麗ニ見ユル程ヲ熟練
チ以テ二部分チ一ツノ畫ニ爲上ケタ、草ヤ木ヤ水ヤ空ヤ家ガ皆其活物通りノ色合
ニ彩ラレタ、ソコニ又現ニ見ルト同シ梅ニ日光ノ輝ク所ト陰ニナツテ居ル所ト
ガ畫レタ

私ノ親愛ナル小兒ヨ、汝ハ奇事チナシタト彼ノ母ガ叫ビシ

(講)私ノ可愛イ小兒ヨ、汝ハドウモ愕イタ事チ爲タ子ト母ガ叫ビマシタ

善キ貴夫人ガ喜バサレテアリシ。而シテヨク彼女ハ彼女ノ小兒ニ付イテ誇稱シデアリ
シ、如何トナレバ其處ニ(此繪ニ於テノ觸レ)夫ニ付イテ(老ヒタル畫工)其人ハ業務ニ
全生涯ヲ費ヤシタ處ノ老ヒタル畫工ガ耻ラレタ要セヌ所ノ此繪ニ於テノ觸ガアリシ。

(講)善良ナル貴夫人「ベン」ガ母ハ大層喜ンテ居マシタ、ソシテ彼女ハ自分ノ小兒ノ
ニツイテドシナニ自慢シタノモ尤テス、ドウシテナレバ、一生涯職業ニシテ居ル老
畫工ニ對シテモ決シテ耻ヤナイ程ナ立派ナ筆勢デアリマシタカラ、

其後多クノ年此愕クベキ生産物ガ「ロンドン」ニ於ケル帝國大學校ニ於テ展覽サレシ。

(講)其後多年ヲ經テ此驚嘆スベキ繪畫ハ英京龍動ニ於ケル大學校ニテ展覽サレマ
シタ、

儲時ガ進ミシ、而シテ「ベンジャミン」ハ彼ハ彼ノ生活ニ向ツテ業務ヲ撰擇スルデアラウ
ノ、夫ガ適當デアリシ時ノ年齒ニ達シタマデ、畫ヲ畫キ而シテ彩ルベク續ケシ。

(講)サテ年月ハ進ミマシタ、小サカリシ「ベン」モ今ハ生活ノ爲メニ業務ヲ定メ子バナ
ラヌ時トナリマシタガ夫迄ハ、矢張り繪ヲ畫イタリ彩リタリスル事バカリ續ケテ
居マシタ、

彼ノ父ト而シテ母ガ彼ニ付イテ著シキ迷ニ於テアリシ。

(講)兩親ハ「ベン」ノ事ニ付イテ大變配慮シテ居マシタ、
朋友ノ思想ニマデ從フ所デ、世界ニマデ一ツノ信實ノ而シテ感ズベキ利益ノモノデアラヌ
處ノ職業ニ於テ彼等ノ生涯ヲ費ヤスベク夫ガ人民ニ向ツテ正シクアラヌ。今ノドソナ利益
ヲ世界ガ「ベン」シヤミン」ノ繪カラ待受ケ能ヒシ乎。

(講)會友ノ意見ニ據レバ、世界ノ爲メニ感ズベクソシテ信ニ利益ノアル職業デナク
レバ入問タルモノ、正シキ業務トハ云ヘナイ、今「ベン」ガ繪畫カラドソナ利益ヲ社
會一般ガ待受ケ得ルヤ、

是ガ困難ナル問題デアリシ、而シテ休ミニ於テ彼等ノ心ヲ置クベキタメニ彼ノ兩親ガ彼等
ノ社會ノ法教師而シテ才智ノ人ニ商議スベク決心セシ。夫ニ據リテ彼等ハ總テ會堂ニ於テ
集リシ、而シテ始メカラ終リマデ事情ヲ談了セシ。

(講)此問題ハ實ニ六ヶ敷イモノデシタ、ソシテ兩親ハ自分共ノ安心ヲ得ルタメ教會
ノ教師ヤ賢者ニ商議スルコトニ決シマシタ、ソコテ皆々會堂ニ集リマシタ、ソシテ此
問題ヲ終始頭末丁寧ニ討議シ了リマシタ、

(附言)此問題トハ即前節ノ繪ハ社會一般ニ利益ヲ與ヘルカ否ヤノ事ナリ、
終ニ彼等ハ甚才智ナル判斷ニ迄來リシ。

(講)終ニ彼等ハ至極才智ナル判斷ヲ下シマシタ、
天命ガ畫工デアルベク「ベン」シヤミン」ヲ企テテ而シテ或他ノ事業ニ於テ彼方ニ投ゲラル、
デアラウ處ノ能力ヲ彼ニ與ヘタ事ノ夫ガ會員ガ彼ノ企圖ニ反對セヌベク決定セシ事ホド左
様ニ明ラカニ見ヘシ。

(講)天命ガ「ベン」ヲシテ畫工タラシムベク企テテ、ソシテ畫工ノ外ノ事業ニハ更
役ニ立ヌ、所ノ能力ヲ彼ニ與ヘタノデアラウトテ、「ベン」ガ企圖ニ任セテ其ニ反對
ヌ事ニ決定シマシタ、

彼等ハ又奇麗ナル繪ノ見ヘハ意志ニマデ教ヲ速ビ得シ、而シテ善キ書物或ハ博識ナル議論
ノ如ク夫ダケ多ク心ヲ益シ得シ事ヲ許セシ。

(講)彼等ハ尙又奇麗ナ繪ハ教育ノ一端トモナリ、ソシテ善良ナル書物ヤ博識ナル議
論ホドニモ心ヲ利スルモノト云フ事ヲ同意シマシタ、
彼等ハ夫故ニ切要ノ彼ノ適當ナル範圍ハ何デアリシカヲ彼ガ最モヨク知リシ事ヲ信用シテ
アル所デ、神ノ指揮ニマデ若者ヲ任セシ。

(講)夫故ニ會員等ハ「ベン」シヤミン」ガ世ヲ利スル適當ナル範圍ハ天帝其如何ヲ熟知
スルコトナリト信用シテ、此少年ヲ天帝ノ指揮ニマデ任セマシタ

老イタル人々ガ「ベンジャミン」ノ頭ノ上ニ彼等ノ手ヲ置キシ而シテ、彼等ノ天幸ヲ彼ニ與ヘシ、而シテ婦人ハ愛シテ彼ヲ接吻セシ。

(講)老人共ハ「ベン」ノ頭上ニ彼等ノ手ヲ置キマシタ、ソシテ自分共ノ恵ミヲ彼ニ與ヘ

タ婦人ハ彼ヲ接吻シマシタ

總ガ彼ハ世界ニマデ進ミ行キ、而シテ上古ト而シテ現時ノ最善キ繪ヲ勉強スルヲ依ツテ

畫工デアルベク學ブデアラウ事ヲ同意セシ。

(講)全會員ハ「ベン」ガ世界ヲ涉獵シテ古今ノ繪畫ヲ勉強シ、天晴畫工タルベク學ブガ

ヨイト云フ事ヲ同意シマシタ、

左様ニ我々ノ朋友「ベンジャミン」ガ彼ノ兩親ノ住宅、而シテ彼ノ産地ノ森林、而シテ水流、而

シテ「スプリング、フールド」ノ好友而シテ彼ノ第一ノ色ヲ彼ニ與ヘタ處ノ土人ヲ殘セシ、

彼ハ(總テノ場所、而シテ人)、夫ヲ彼ガ從來知ツタリシ而シテモハヤ彼等ニマデ歸ラザリシ

所ノ、總テノ場所而シテ人ヲ殘セシ。彼ハ最初「費」府ニ迄行キシ而シテ其後「歐羅巴」ニ迄。

(講)ソコテ朋友「ベン」ハ兩親ノ住家、生レシ地ノ森、河、ソシテ在所ノ好友且又最初自分

ニ色ヲ與レタ印度人ヲ跡ニ殘シテ再ビ歸ラス旅ニ出立シマシタ、最初ニ費府ニ行

キ後ニ歐洲ニ行キマシタ、

此處ニ彼ガ澤山ナル人民ニ依テ注意サレシ、然シナガラ彼ガ會員ノ問ニ學ンダ處ノ總テノ

廉節ト而シテ質朴ヲ保チシ。

(講)歐洲ニ於テ多ク人ノ注意ヲ受ケタ、併シ彼ハ廉直ト質朴ヲ能ク保チテ豪富權貴

ナドニモ一ニ阿諛スルヲ食ルヲナドハアリマセナシタ、

「パーマー」ノ王ノ朝廷ニ於テ彼ガ引見セラレシ時ニ、王ノ手ヲ接吻シツ、問デサヘモ彼ハ

彼ノ頭ノ上ニ彼ノ帽子ヲ保チシ事ノ夫ガ彼ニ付イテ話サル。

(講)彼ガ「パーマー」王ニ謁シテ其手ニ接吻シタ時テサヘモ帽子ヲ脱セナシタト云フ

事ノ話ガアル、

(附言)「パーマー」トハ以太利中ノ一國、手ニ接吻スルハ王ニ對スルノ禮)

彼ガ二十五歳老イテアリシ時ニ彼ハ「ロンドン」ニ迄行キシ、而シテ其處ニ畫工トシテ彼

身確定セシ。時ノ正當ナル進ミニ於テ彼ハ彼ノ繪ニ依テ大ナル名譽ヲ得シ、而シテ王「ジヨ

ーシ」三世マデノ最首タル畫工、而シテ帝國立美術大學校長ニナサレシ。

(講)二十五歳ノ時彼ハ「ロンドン」府ニ行キ畫工ヲ以テ世ヲ營ムコトヲ確定シマシタ、

漸々時日ガ經過スルニ從ツテ彼ハ繪畫ニヨリ大層ナ名譽ヲ得マシタ、ソシテ「ジヨ

ーシ」三世王ノ第一ノ御用畫工、ソシテ帝國美術大學校長トナリマシタ、

「ベンシルバニア」ノ會友ガ彼ノ成功ニ付イテ聽キシ時ニ、小サキ「ベン」ガ未來ノ卓絶ニマ

デトシテ老ヒタル法教師ノ豫言ガ、今成遂ゲラレシ事ヲ感ゼシ、

(講)「ベンシルバニア」ノ會畫共ハ、過ル老教師ガ「ベン」ノ未來ヲ預言シタ其卓越ナル事

今業ニ至ツテ成功シタルヲ感ツ合ヒマシタ、

彼等ガ是等ノ恐シキ光景ガ世界ノ賞賛ニマデ、保タレヌデアラウ事ヲ考ヘツ、「ウルフ」ノ死ノ如キ、戦争而シテ流血ノ彼ノ畫ニ於テ彼等ノ頭ヲ震ヒシ(事)ノ夫ハ實事デアアル。

(講) 彼等ハ「ベン」ツヤミン」ガ畫イタ、「ウルフ」ノ死ノ如キ戦闘ト流血ノ畫ハ長ク世界ノ賞賛ヲ保チ得ヌデアアラウ事ヲ考ヘテ、彼等ノ頭ヲ搖シテ非難シタ

(註) 「ツエー」ムス、ウルフ」氏ハ有名ナル英國ノ大將ニシテ、一千七百二十六年ニ生レ千七百五十九年「カナダ」ニ進軍シテ「クエベック」ノ激戦ニ勇敢ナル佛將「モントカ」ルム」ヲ敗走セシメシガ不幸ニシテ氏ハ劍鋒ノ下ニ鬼トナリシ實ニ同年九月ナリ、

「基督」病者ヲ癒ヤスノ彼ノ繪ハ「ロンドン」ニ於ケル帝國大學(其處ニ其ガ大ナル空間ヲ蔽ヒシ而シテ活物ダケ夫ダケ大ナル形象ノ大ナル數ヲ顯ハセシ處)「ロンドン」ニ於ケル帝國大學ニ於テ展覽セラレシ。

(講) 彼ガ畫イタ基督、患者ヲ療治スルノ圖ハ「ロンドン」ノ帝國大學ニテ展覽ニ供サレマシタガ、大層ナ大キナ者テチヨウド活キテ居ル人ダケノ大サアル人物畫デ、シカモ其大キナ形象ノ人物ガ澤山畫イテアリマシタ、

此嘆稱スベキ繪ノ傍ニ接シテ、土壁ニ於テ其處ニ小サキ而シテ退色セシ光景圖ガ掛リシ。小サキ「ベン」ガ善良ナル「ベニングト」君カラ繪具筐而シテ版行畫ヲ受取ルコノ後、ニ彼ノ父ノ最上樓ニ於テ畫イタリシ所ノ夫ガ同シ繪デアリシ。

(講) 此嘆稱スベキ廣大ナル畫ノ近クノ壁ニ小サキ着色ノ退メタ光景圖ガカケテアリマス、小兒「ベン」ガ政府ノ「ベニングト」氏カラ繪具筐ト版行畫ヲ貰フタ時彼ノ父ノ最上樓テ其版行畫ヲ見本ニシテ畫イタ繪ハ即チ是デス、

彼ハ平和ト而シテ名譽ニ於テ多クノ年生活セシ、而シテ八十二ノ齡ニ於テ一千八百二十年ニ於テ死セシ。

(講) 釋ヲ要スルマデモナシ故ニ付セズ)

彼ノ生涯ノ話ハ魔神ノ談話ノ如ク殆ソド左様ニ愕クベクアル、如何トナレバ其ノノノ最多ク拔群ナル英吉利ノ畫工ニマデ亞米利加ノ荒野ニ於テ朋友會ノ小サキ知ニ兒ノ夫ヨリ僅、ヨリ多ク愕クベキ變化ガアル(故ニ)

(講) 「ベン」ツヤミン」一代ノ話ハ丸テ魔神ノ談話ノヤウデス、ドウシテカト云ヘバ亞米利加ノ荒野中ニ生レテ名モナキ一小兒カラ大英國ニ於テ當時肩ヲ比スルモノナキ拔群ノ畫工トナリシトハ余リ雲泥ノ大變化デスカラ、

我々チシテ各「ベン」ツヤミン、ウエスト」ガ爲セシダケ我々ガ天然ノ能力ニ付イテ最モ善ク用ヒシメヨ、而シテ天命ノ天幸ヲ以テ我々ガ或善キ目的ニ於テ到着スルデアラウ、

「講」我々共チシテ各自皆「ベン」ツヤミン」ガ爲シタヤウニ我々自身天賦ノ能力ヲ充分克ク働カシムルヤウニシテ、ソシテ天命ノ天幸ニテ我々モナニカ善キ目的ヲ達シ

タイモノダ

名譽ニ向ツテトシテハ、我々が夫ヲ得ルカ或ハ得ヌカ夫ハ只小サキ事情デア

ル、
(講)名譽トナルノコトニ關シテ云へバ我々が夫ヲ得ルカ得ヌカハ只些細ナ事情デア

第拾章

古キ農家

注意以テテ總テ繕ハレタル安樂椅子ハ冷タキ爐石ニ依テ置カル、古キ火床ニ於テ迷ハス所ノ温雅ヲ以テ、常盤木ガ散布セラル、而シテ畫ハ白クサレタル土壁ニ於テ掛ル、而シテ古キ柱時計ハ小屋ノ室ニ於テ鳴ル。

(講)注意シテ克ク補綴サレタル安樂椅子ハ冷ヘタル爐石ニ據テ置カレタリ、櫻クホドナ美シキ常青木ハ火床中ニ燃ヘ上リ、白ク塗リタル壁ニハ繪ガ掛ケテアリ、古イ時計ハ小屋ノ坐鋪テ鳴ツテ居ル、

尙、ヨク多ク、愛ベスク窓ノ闕ニ於テ、露ノ眼付イタル花ガ休ム同時ニ苔ノ生ジタル櫓ニ於テ葉ノ真中ニ燕ガ彼女ノ巢ヲ建ル

(講)夫ヨリモ尙愛スベキハ窓ノ闕ニ於テ露ヲ含ミタルチヨウド眼ヲ持チタルカト思フヤウナ奇麗ナ花ガ差シノソキツ、咲クモアリ、苔ノ生ヘタル軒ノ端ニ燕ノ來リテ巢ヲ造ルアリ、

而シテ長キ終日夏ノ軟風ハ曲リタル木ニマデ愛チ嘯キツ、アル。

(講)夏ノ長キ一日ソヨ吹ク風ガ曲リシ梢ヲ吹通シテサハくト葉ヲ鳴ラス。

戸ヲ超ヘテ黒キ緑ノ粗毛布ノ袋ヲ以テ、總テ超ヘテ掩ハレタル(古キ銃)夫ハ他ノ日ノ出來事ニ於テ告ゲラル、處ノ古キ銃ガ横ハル、而シテ火藥壺而シテ獵夫ノ喇叭ガ多クノ朝ニ向ツテ其傍ニ懸ツタ

(講)戸ノ上ニ他日出來事ノアツタ時隨分此銃ニテ功名モ爲シタラシキ古銃ガ緑色ノ宜クナリタル粗毛布ノ袋ニ入レテ横ヘテアリ、火藥壺ヤ獵用喇叭ガ幾日モ其銃ノ傍ニ懸ケタアツタ

如何トナレバ數年ガ魔神ノ夢ノ如ク音ナキ歩ミヲ以テ彼方ニ逃レタ(故ニ)、而シテ彼等ノ飛行ニ於テ父ナル彼ノ力ノ總テ剪截シタ(故ニ)——老テ而シテ灰色ノ(父ナル彼ノ)——而シテ柔和ナル風ガ雪ノ如キ白キ髮ヲ以テ弄ビ、而シテ老人ガ彼ノ安樂椅子ニ於テ眠ル。

(講)ナゼナラハ年月ハ魔神ノ夢ノヤウニ音モナクズンく云ツテ、ソシテ此老夫ノ力ヲモ剪ミ去ツタト見ヘマス、老夫ガ安樂椅子ニカ、リテ眠ツテ居マス其雪ノヤウナ白髮ニ風ガ吹キ眠ギテ髮ガ揉レテ居マス、

沙地ノ床ニ於テ戸ノ内部ニ、輕キ快活ナル足音ガ響ル、而シテ麻ノ如キ髮ヲ持チタル奇麗ナル處女ガ、老人ノ脇ニ依テ跪ク、老タル櫓木ハ怒レル暴風ニ依テ破壊セシ、同時ニ長春藤ガ夫ノ震動スル姿ニマデ附着スル。

タイモノダ

名譽ニ向ツテトシテハ、我々ガ夫ヲ得ルカ或ハ得ヌカ夫ハ只小サキ事情デア

ル、
(講)名譽トナルノコトニ關シテ云ヘバ我々ガ夫ヲ得ルカ得ヌカハ只些細ナ事情デア

第拾章

古キ農家

注意以テテ總テ繕ハレタル安樂椅子ハ冷タキ爐石ニ依テ置カル、古キ火床ニ於テ迷ハス所ノ温雅ヲ以テ、常盤木ガ散布セラル、而シテ晝ハ白クサレタル土壁ニ於テ掛ル、而シテ古キ柱時計ハ小屋ノ室ニ於テ鳴ル。

(講)注意シテ克ク補綴サレタル安樂椅子ハ冷ヘタル爐石ニ據テ置カレタリ、櫻クホドナ美シキ常青木ハ火床中ニ燃ヘ上リ、白ク塗リタル壁ニハ繪ガ掛ケテアリ、古イ時計ハ小屋ノ坐鋪テ鳴ツテ居ル、

尙、ヨク多ク、愛ベスク窓ノ闕ニ於テ、露ノ限付イタル花ガ休ム同時ニ苔ノ生ジタル檐ニ於テ葉ノ真中ニ燕ガ彼女ノ巢ヲ建ル

(講)夫ヨリモ尙愛スベキハ窓ノ闕ニ於テ露ヲ含ミタルチヨウド限ヲ持チタルカト思フヤウナ奇麗ナ花ガ差シノツキツ、咲クモアリ、苔ノ生ヘタル軒ノ端ニ燕ノ來リテ巢ヲ造ルアリ、

而シテ長キ終日夏ノ軟風ハ曲リタル木ニマデ愛ヲ囁キツ、アル。

(講)夏ノ長キ一日ソヨ吹ク風ガ曲リシ梢ヲ吹通シテサハト葉ヲ鳴ラス、戸ヲ超ヘテ黒キ緑ノ粗毛布ノ袋ヲ以テ、總テ超ヘテ掩ハレタル(古キ銃)夫ハ他ノ日ノ出來事ニ於テ告ゲラル、處ノ古キ銃ガ横ハル、而シテ火藥壺而シテ獵夫ノ喇叭ガ多クノ朝ニ向ツテ其傍ニ懸ツタ

(講)戸ノ上ニ他日出來事ノアツタ時隨分此銃ニテ功名モ爲シタラシキ古銃ガ緑色ノ宜クナリタル粗毛布ノ袋ニ入レテ横ヘテアリ、火藥壺ヤ獵用喇叭ガ幾日モ其銃ノ傍ニ懸ケタアツタ

如何トナレバ數年ガ魔神ノ夢ノ如ク音ナキ歩ミヲ以テ彼方ニ逃レタ(故ニ)、而シテ彼等ノ飛行ニ於テ父ナル彼ノ力ノ總テ剪截シタ(故ニ)——老テ而シテ灰色ノ(父ナル彼ノ)——而シテ柔和ナル風ガ雪ノ如キ白キ髮ヲ以テ弄ビ、而シテ老人ガ彼ノ安樂椅子ニ於テ眠ル。

(講)ナゼナラハ年月ハ魔神ノ夢ノヤウニ音モナクズン、云ツテ、ソシテ此老夫ノ力ヲモ剪ミ去ツタト見ヘマス、老夫ガ安樂椅子ニカ、リテ眠ツテ居マス、其雪ノヤウナ白髮ニ風ガ吹キ戰ギテ髮ガ揉レテ居マス、

沙地ノ床ニ於テ戸ノ内部ニ、輕キ快活ナル足音ガ溼ル、而シテ麻ノ如キ髮ヲ持チタル奇麗ナル處女ガ、老人ノ脇ニ依テ跪ク、老タル檜木ハ怒レル暴風ニ依テ破壊セシ、同時ニ長春藤ガ夫ノ震動スル姿ニマデ附着スル。

(講) 戸ノ内ノ沙地ノ床ノ上ニ、麻ノヤウナ美シイ女ガ、輕キ快活ナ足音ヲナシツ、歩ミ、老人ノ傍ヘ行キテ、^{ヒザマツ}跪ク年古リタル榎木ガ烈シキ暴風ニ逢テ破壊セラル、其木ニ附着シテ居ル長春藤ガ榎木ノ風ニ揺クト共ニ震ヘテ見ヘル、
 (註) 年古リタル榎以下ハ處女ガ老人ノ傍ニ跪ク場ノ形容ナリト知ルベシ、榎ハ老人ナリ長春藤ハ處女、

第拾壹章

自然ナル母親ノ妖精

(講) 天地自然ト云フ名ノツイタル即造化ノ育テ上ゲタル花

春時ガ來リツ、アルヨ、花ニ向ツテ探レヨ、
 褐色ノ葉ヲ拂ヒ去レ、親愛ナルモノガ此處ニアルヨ、
 五月ノ花ヲ摘ム處ノ春時ノ喜ビヨ、
 年ノ赤兒ナル春ノ美人ヲ接吻セヨ

(講) 春ハ今回ヘ來リツ、アルヨ、イザ花ヲ探ツテ賞スベシ、
 枯レタル葉ハ拂ヒ去レ、奇麗ナ青葉ガ此處ニ顯ハレタリ、
 春ノ花ヲ摘ム樂シミハ心カラ嬉シヒヨ、
 年ノ首メノ赤兒ナル春ノ美人ニ接吻セヨ、
 冬ハ越ヘ而シテ行テアル、雪ノ岸ヲ超ヘテ吹ク所ノ温暖ナル南風ガ彼等溶解シタ而シテ彼

等ハ今鳥而シテ花ガ夫ニマデ起キ上リツ、而シテ聽キツ、アルコホド左様ニ樂シキ歌ヲ謳ヒツ、小山ノ傍ヲ下リテ而シテ牧場ヲ通シテ愉快ニ而シテ自由ニ彼方ニ走リツ、アル、

(講) 冬ハ去ツタ、積雪ノ岸ノ上ヲ吹ク南風ガ雪ヲ解シタ、其雪解ノ水ハ鳥ヤ花マデガ起上ツテ聽イ居ルカト思ハルホド樂シゲナル音ヲシツ小山ノ傍ヤ牧場ノ中ヲ自由自在ニ流レテ居マス、

晝ハ夜ニ於テ勝ツ、アル、而シテ濕ホタル地面ニ於テ、照ラス所ノ太陽ノ輝キタル活氣ヲ與ヘル光線ハ夫ヲ暖メタ、生長スル所ノ根、幹、而シテ葉ノ幾千ノ形狀ハ、熱ヲ感ズル、而シテ既ニ彼等自身擴ゲツ、起キ上ルベク準備シテアル。

(註) 夜ハ過ギテ晝トナリ、キラ／＼輝ク太陽ノ光リハ濕ホタル地面ヲ暖メル、生長スル所ノ木ノ根幹而シテ數千ノ葉ハ其熱氣ニ感スルソシテ、^{ダンク}張リ出シテテ^{ウド}朝寢所カラ起キ出ルヤウニミナ／＼頭ヲ上ゲル準備ヲシテ居リマス
 寒キ朝ニ就テ恐レテアラヌ所ノヨク多ク勇氣ナル花ガ彼等ノ眠ムタキ眼ヲ擦ツタ、起キ而シテ着服セシ、而シテ彼等ノ兄弟姉妹ニ迄彼等ノ爽快ナル媚ブル所ノ聲ニ於テ喚ビツ、アル。

(講) 前ニ云フタヨリモ尙勇氣アル寒ヒ朝ニモ恐レモセヌ花ハ眠ムタ眼ヲ擦ツタ起キタ着服シタ、而シテ快ヨキ優シキ聲ニテ兄弟姉妹ヲ喚ビ覺シマス、
 太陽ガ低キ小山ノ傍ニ沿フテ暖ニ輝ク處ノ谷ニ於テ下ニ、而シテ榛樹ノ小叢ニ於テ切齒狀

董菜ハ彼ガ快活ニ通行人ニ迄點頭スル間ニ彼ノ黄色ノ鐘ヲ鳴ラシツ、アル。

(講)日アタリノ克キ野邊ノ小山ノ脇ノ谷ナル榛樹ノ小叢ノ中ニアル、通行人ヲ首領招クヤウニ見ユルハ切糸齒狀董菜デス、其素振ガチヨウダ黄色ノ鐘ヲ鳴ラシテ居ルヨウニ見ヘマス。

此花ハ實ニ董菜ノ代リニ百合デアル、然シナガラ我々ガ今彼ノ名ヲ變更スベク試ミヌデアラウ、我々ガ總テ甚ダ善ク彼ヲ知ル、而シテ春ノ景初ノ暖ナル日ヲ以テ彼ノ歸リヲ欸待スベク喜ンデアル、

(講)此花ハ其實董菜デハナイ百合ノ花デス、ケレドモ我々ハ今之ヲ更ルヲ試ミマセンテシヨウ、私共ハ總テ克ク此花ヲ知ツテ居マス、ソシテ春ノ一番初メノ暖カナ日此花ガ咲キ出ルノヲ見ルノガ實ニ喜バシイ、

長キ以前彼ハ彼自身此處ニアルデアラウヲ彼ノ朋友ガ知リ能フ事程左様ニ綠、白、而シテ紫ノ彼ノ上衣ヲ擴ケシ、

(講)此花ハ追付ケ此處ニ花ヲ開クソト云フ事ヲ彼ノ朋友ガ容易ニ知リ得ルヤウニ綠、白、紫ノ枝葉ヲ擴ケテ華咲ク用意ナイタシマス、

彼ハ彼ノ言葉ダケ夫ダケ善クアル、而シテ幻術ニ依ツテカノ如ク、我々ガ彼ノ周圍ニ彼ノ班點アル上衣而シテ彼ノ幸ヒナル顔ノ善キ視ヘテ我々ニ與フル所デ仰向ケタル彼ノ黃ナル低帽ヲ以テ立ツ所ノ彼ヲ見ル。

(講)彼レ董菜ハ追付ケ咲キ出ルト云フヤウアシタガ其言葉(容子)ノ通り違ヒナク顯ハレマシタ、全體ニ班點ノアル衣裳ヲ着テ、倒マニ帽子ヲ戴キソシテ爽快ナル顔付ヲ視セマス丸テ幻術カトモ疑カハル、ホド奇麗デス、

彼ハ無益ニ向ツテ鳴ラシナサマリシ、如何トナレバ彼ノ仲間ノ全隊ガ彼ヲ欸待スベク準備シテアル(故ニ)

(講)彼ハ無益ノ事ニ釣鐘ニ似タ花房ヲ振ルノテ、アリマセン、其花房ヲ振リマストスガ彼ノ仲間ノ全キ一隊ガ彼ヲ欸待スル準備ナイタシマス、

彼ノ傍ニ立ツ處ノ、而シテ或時ニ於テ手ヲ振ルベク願ヒツ、「スプリング、ビユーティー」ナル其優シキ小サキ動物ガアル。彼ノ女ガ甚纖弱デアル、而シテ多ク耐ユルベク適當ニ見ヘナサヌ、而シテ我々ハ我々ガ彼女ノ優シキ美シサニ於テ愕キヲ以テ眺ムルダケ甚ダ注意シテ彼女ヲ握ルデアラウ。

(講)彼ノ切糸齒狀董菜ノ傍ニ「スプリング、ビユーティー」ナル小サキ優シイ動物ガ、何時デモ握手ノ禮ヲ施サウト云フ氣息テ立ツテ居マス、其「スプリング、ビユーティー」ハ甚脆ロイモノデス、長ク開花ヲ保ツハ出來ナイヤウニ見ヘマス、私共ガ驚嘆ヲ以テ其美シサヲ眺メマスホドモ充分氣ヲ付ケテ其花ヲ握リマス、

彼ノ女ノ紗ノ如キ薔薇色ノ衣服ハ觸接ニ於テ溶解スベク準備シテ見ヘル、而シテ我々ハドソナニ低キ屈身ヲ彼女ノ朋友ナル切糸齒狀董菜ガ彼女ニ與フルカチ見ルベク微笑スル。

(講)此花ノ源キ紗ノヤウナ衣服ハ薔薇ノ色テスガ、チヨット觸レテモ溶ケテナクナルカト思フホド脆弱ナモノテス、此花ノ朋友ナル切糸齒狀葦葉低ク腰ヲ折ツテ此花ニ禮義ヲ施スヲ見テ私共ハ笑ヒマス、
彼女ガ小サキ女王デアアル而シテ彼ガ夫ヲ知ル。

(講)「スプリング、ビユー・テイ」ハ一小女王デアアル、切糸齒狀葦葉ガ其事ヲ知ツテ居ル、我々ガ彼等自身ニ迄彼等ヲ殘シ能フ事程左様ニ好ク彼等ハ互ノ交際ヲ樂シミツ、アル、如何トナレバ彼等ノ靜穩ナル仕方ニ於テ、我々ガマデ聽カヌデアラウ處ノ信實アル多言ヲ彼等ハ持ツ、アル(故ニ)

(講)私共ハ此ニツノ花ノ自由ニ任セテ更ニ手出シテセヌ方ガ宜イヤウダ、ナゼナレバ、彼等ニツノ花共ハ至極穩ヤカニ、我々共ノ聞カレヌヤウナ靜カナ聲ヲ實意アル談話ヲナシツ、アリマスカラ、

小叢ハ、ヨリ深キ森ニ於テ失ハル、所ノ、ヨリ遙カニ、我々ハ青鳥ノ花ヲ見ル、——美麗ナル「ヘパチカ」ナル、(青鳥ノ花ヲ見ル)、

(講)小叢カラ尙奥深キ森ヘ行キマスト「ヘパチカ」ト云フ青鳥ノ好ム花ヲ見マス

(註) *bluebird* ハ合衆國ニ多ク居ル小鳥テス

木ノ根ニ於テ或ハ高地ノ森林ニ於テ大ナル地面ヲ掩フ處ノ、過ギタル夏ノ枯葉ノ間ニ纏マリツ、彼等ハ怯懦ナル用意シタル有様ニ於テ一緒ニ纏マル

(講)木ノ根ヤラ、森ノ大ナル地面ニ布イテ居ル去夏ノ落チ散リシ枯葉ノ中ニ、「ヘパチカ」草ハ耻カシサウニ纏マツテ咲ヒテ居マス

甚ダ温和ニ而シテ愛シツ、彼等ガアルベク見ユル、而シテ譬ヒ彼等ハ澤山互ニ押合ヒナスト(雖)彼等ハ決シテ歎カヌ、微笑而シテ隣キヲ置キシ、而シテ夫ガ木ノ裸ノ枝ヲ通シテ彼等ニ於テ見下ス時ニ青キ空ニマデ彼等ノ美麗ナル新シキ衣裳ヲ彼等ガ示シ得ル「ホド、彼等ノ纖毛アル頸ヲ伸シツ、進ム。

(講)「ヘパチカ」草ハ甚ダ優シク愛ラシク見ヘマス、ソシテ互ニ押合フテ居マスケレドモ夫ヲ歎キマセン、笑フタリ目敲キシヨリシテ居マス、ソシテ其花ガ葉ノナイ枝ノ間ヲ透シテ彼等ヲ見下ス時ニ彼等ハ青空ヘ自分ノ新シキ美シキ衣裳ヲ見セルヤウニ細イ毛ノアル頸ヲ伸シテ居マス、

語ル處ノ距離ノ内ニ近ク「ブルツド、ルート」(血色ノ根)ガ彼ノ女ノ眞珠ノ如キ春ノ衣裳ヲ露ハシツ、アル、而シテ總テ其折リ目ヲ振り出ス所デ彼女ガ夫ニ於テ彼女自身ヲ裝飾シ、而シテ彼女ノ黄金而シテ眞珠ニ於テ新婦ノ如ク見ヘツ、立ツ。

(講)話シノ出來ル程カ附近ニ、眞珠ノヤウナ春衣ヲ擴ヒロゲテソシテ其折レ目ヲ振り出シテ、着飾リ、黄金ヤ眞珠ヲ以テ裝飾シタル花嫁ノヤウナ視ヘテ「ブルツド、ルート」(血色ノ根)ガ立ツテ居マス、

林地而シテ牧場ヲ通シテ總テ彼女ノ逍遙ニ於テ、自然ノ母ニ伺候スル所ノ妖精ナル是等ノ

愛ラシキ春ノ花ハ、長キ冬ヲ通シテ彼女ニ依テ慈愛ニ注意サレタ。

(講)林地ナリ牧場ナリ到ル處ニ咲キ出テ、自然ノ母ナル造化ノ前ニ愛ヲ賣ル春ノ百花即チ妖精ハ長キ嚴冬ノ間造化ノ母ノ愛護ヲウケテ居マシタ、

彼女ハ彼等ノ周圍ヲ包ミシ雪白ノ絨緞ヲ以テ、彼等ノ心地ヨキ小サキ臥床ニ於テ、最も多ク注意ニ寢カシ付ケラレタル彼等ヲ持ツタ、而シテ特ニ彼女自身ノ穩和ナル動搖ニ依テ、長キ寒夜ヲ徹ホシテ眠ル所ノ彼等ヲ保ツタ。而シテ今彼等ハ彼等ヲ喚ブ處ノ彼女ノ穩和ナル聲ヲ聽ク時ニ、彼等ハ只從ヒ而シ從順ナル小兒ノ如ク、彼女ノ命令ニ於テ來リ而シテ行クベク、餘リ喜ンデアル。

(講)自然ノ母ナル彼女ハ百花ノ根ヲ包ミシ白絨緞即チ雪ニテ掩ヒ寒氣ヲ防禦シ克ク氣ヲ注イテ心地ヨキ小サキ寢所ニ寢カセテヤリ、永キ寒夜ヲ熟眠サセマシタ、而シテ自然ノ母ナル彼女ハ春ガ來タ早ク起キヨト百花ヲ喚ビマス時ニ彼等ハ從順ナル小兒ノヤウニ只ハイ／＼ト從フテ咲キ出テマスノチ大層喜ビマス、

新鮮ナル而シテ新シキ彼等ノ黄色ノ衣裳ヲ以テ「バツター、カツプス」ハ牧場而シテ高地ノ各所ヲ輝カシツ、アル。彼等ハ甚格段デアラヌ、然シナガラ若シモ彼等ガ只立ツ所ノ室ヲ持ツ(ナラバ)満足セラレテアル。

(講)「バツター、カツプス」ハ鮮妍タル新花ヲ以テ高地牧場各所ヲ輝カス、此花ハ別段著シキモノデアアラヌ、只其生ヒ出ツル場所サヘアレバ満足シテ居ル、

彼等ハ日光ニ迄廣ク彼等ノ目ヲ開ク而シテ愉快ナル點頭ヲ以テ野菊而シテ蕙菜ナル彼等ノ朋友ニ挨拶スル、同時ニ小兒ハ彼等ノ黄ナル低帽ニ於テ彼等ノ小サキ肥ヘタル願ヲ返照スベク樂シマサル。

(講)「バツター、カツプス」ハ日光ニ向ツテ其花ヲ開クソシテ快キ點頭ヲ以テ野菊蕙菜ナドノ間近ニ生ヒ出テタル朋友ニ挨拶スル、又一方ニハ小兒等ガ「バツター、カツプス」ノ黄色ナ帽ニ自分等ノ肥ヘタル願ヲ摺リ付ケナドシテ喜ンデ居ル、

彼等ノ或者ナル是等ノ花ハ勇猛ナル小サキ者デアアル而シテ彼等ハ生活スベク余リ纖弱デアアル所ノ説ヲ以テ、穩和ナル「ウインド、フロウアース」ヲ彼等ガ通過セシ時ニ僅カ高ク彼等ノ頭ヲ上ゲル、而シテ「ウインド、フロウアース」ハ恰モ説ニ依テ害サル、如ク、穩和ニ彼ノ溫柔ナル眼ヲ閉ヅル、彼ノ頭ヲ低レル、而シテ長キ前見ヘノ外ニ彼方ニ洞ム同時ニ「バツター、カツプ」ハ彼ノ強剛而シテ高慢ニ於テ長キ夏ノ日ヲ徹ホシテ彼等ノ進チ續ケシ。

(講)是等ノ花ノ中デモ勇猛ナルモノデアスガ、彼等ガ「ウインド、フロウアース」ノ傍ヲ通りマス時ニ貴公達ハ僅カニ生活ヲ保チ兼ヌル程纖弱ナモノダト説キナガラ自慢タラシク頭ヲ上ゲテ通り過ギマス、ソシテ「ウインド、フロウアース」ハチアウド其説ヲ害サレルヤウナ蠶梅テ、靜カニ穩カナ目ヲ閉チ頭ヲ下ゲ、間モナク影モ洞ミマス、然ル間「バツター、カツプ」ハ大丈夫テ高慢ヲ以テ長キ夏日ヲ生ヒ茂ツテ保チ續ケマス「ジャツク、イン、ゼ、ブルピット」ナル小サキ演説者ノ聲ガ、丁度寒サヲ得ルコト、而シテ痛ム

咽喉ヲ持ツノ危難ナシニ話スベク、彼ニ向ツテ夫ガ安全ト考ヘラル、ヤ否聽カル、○

(講)感冒モ受ケズ、咽喉モ痛ム案ツ氣ノナイト考ヘタ時ニ直チニ聲ヲ放ツ、

彼ハ彼ノ演壇ヲ建テ、而シテ夫ノ上ニ彼ノ蓋帳ヲ擴ゲル、而シテ然ル時ニ夫ヲ聽ク所ノ總テニ克ク拂フ所ノ彼ノ演話ヲ始ムル。○ 彼ハ綠色ノ斑點アル天絨鷺ノ彼ノ意匠アル上衣ニ於テ甚ダ誘惑スベクアル、而シテ彼ノ時ノ王ト考ヘラル、然シナガラ彼ノ勞働而シテ勢力ガ、殆ンド全ク大ナル古キ森ニ於テ費ヤサル、時ニ、彼ノ幕下ノ數百ハ柴生ニ於テ、牧場ニ於テ而シテ小河ノ傍ニ依ツテ遊ビニ於テ彼方ニアル

(講)彼ハ演壇ヲ建テ其ノ上ニ蓋帳ヲ廣ゲ、ソシテ聽人ニ満足ヲ與フル程ナ演說ヲ始メル、彼ハ綠色ノ斑點アル天絨鷺ノヤウナ意匠ヲ擬シタ上衣ヲ着テ人ノ心ヲ誘ヒ惑ハスヤウニ奇一テス、ソシテ其花時ノ第一勝レタモノダ即チ王ダト見ルノ人ハ思フヤウテス、ケレドモ彼ガ勢力ヲ尽シテ森ノ中ニ演說ヲヤツテ居マス間其眷屬共ハ柴生ヤ牧場ヤ、小川ノ傍ニ遊ビニ行ツテ居マス

「ダツチマンス、ブリーチス」ナル是等ノ滑稽的ノ小サキ美人ハ、或時低キ小山ヲ攀ギ上リツ、或ハ森ノ縁ニ於テ、彼等ノ羽ノ如キ葉ヲ撼動シツ、見ラレ得ル、而シテ(譬ヒ)彼等ハ若キ草ニ於テ、或ハ露出ノ地ニ於テスラモ、廣ガルコニ於テ、重ニ彼等ノ時ヲ費ストハ雖、彼等ノ蠟ノ如キ白キ上衣ハ、決シテ穢レテアラヌ、而シテ彼等ハ彼等ノ隣人ノ羨デアル○

(講)「ダツチマンス、ブリーチス」(關人ノ股引)ナル可笑シキ名ノアル美人ハ、何時モ小

山ノ傍ニ攀チ上リ、又ハ森ノ邊ニ羽ノヤウナ葉ヲ動かシテ居ルノガ見ラレマス、而シテ其モノハ、草ノ上又ハ露出シノ地上ニ廣ガツテ居マスケレドモ蠟ノヤウナ白イ上衣ガ少シモ汚レマセン、夫ガ其間近カニ居ルモノ、羨ヤム所テス、

圓丘ノ頂上ニ於テ、丁度彼ノ上ノ岩多キ城砦ニ於テ住ム所ノ、彼女ノ深紅色而シテ黃金色ニ於テノ「コロムビン」ハ決シテ高地ニ於テ上ニ得ヌ所デ或ハ溝或ハ危難多キ深サノ間ニ、或ル遠征チナサヌ所デ左様ナル靜穩ナル、無事ナル生涯ヲ住ムベク彼ガ満足シテアルダケ夫ダケ長ク、彼ガ決シテ或躰デアリアタハヌ事ヲ彼ニ告グル所デ、彼ノ怠惰ニ於テ不愉快ニ於テ彼ノ頭ヲ搖カシツ、アル、彼女ノ部分ニ向ツテハ彼女ガ危難ナル場所ヲ眺メ下スコニ於テ而シテ彼ガ決シテ逢ハヌ所ノ「ヘカーベルス」ト共ニ多ク多言ヲ喜ビツ、岩ノ邊ニマデ寄り付クヲ樂ミシ○

(講)「ダツチマンス、ブリーチ」ノ上ノ方ノ圓丘ノ頂上ニ生活スル赤ヤ黃色ノ「コロムビン」(チダマキ)ハ、「ダツチマンス」ノ怠惰ノ振舞ヲ見テ、不愉快ニ思フテ、頭ヲ振り、貴公ハ高地ニモ上リ得ズ、險シキ谷ヤ溝ナドヘモ出テ行カズ、無事ナ靜カナ暮ラシニ満足シテ、只ケツク、ト日ヲ送ル間ハ屹度碌ナ者ニハナリ難イト云ヒツ、アリマシタ、ソシテ「ダツチマンス」ノ分際テハ逆モ見ルコトノ出來ヌ「ヘカーベルス」ヲ對手トシテ險ハシキ岩ナドヘ倚リ付イテ話シテスルノヲ樂シミニシテ日ヲ送ツテ居マス

然シナガラ總テノ花「コロムビン」ヲ知り而シテ彼女ガ世界ニ於テ左様ニ高ク上ニ彼女ノ頭

ヲ保チナス迪モ、彼女ハ心ニ於テ深切ニアリ而シテ善ク思フ事ヲ感ズ、

(講)ケレドモ此花隨分頭ガ高イ横平ナトハイヘ總テノ花ハ克ク此花ヲ知リソシテ此花ノ心ノ深切ト四質ノ善ヒ事ヲ感シテ居ス

西ノ遠キ平原、而シテ絶壁ニ於テ遙カ外ニ花ノ或ル稀ナル寶石ガ見ラル、總テ彼等ノ間ノ女王ハ愛スベキ「パスクイー、フロアー」即チ夫ガ呼バル、如ク「イースター、ベル」デアアル、如何トナレバ彼女ガ「イースター」ニ於テ彼女ノ百合ヲ顯ハス(故ニ)。

(講)遠キ西部ノ平原或ハ懸崖絶壁ノ地ニ於テ珍奇ナル花ノ丸テ寶石ノヤウニ見ユルモノガアリマス、其等ノ總テノ申テ花ノ玉トモ云ハル、モノハ愛ラシキ「パスクイー、フロアー」即チ所謂「イーター、ベル」デアリマス、ドウシテ又其花ガ「イースター、ベル」ト呼バルルカト云ヘバ其百合花瓣ヲ「イースター」ノ日ニ開キマスカラデス

(註) pasque トハ佛國ノ古語ニテ英語ノ easter ト云フ義ナリ、而シテ「イースター」トハ耶蘇ノ祭典日ノ名ナリ、

又「イースター、ベル」ノ「ベル」トハ鐘ノ義ナリ此花ハ百合族ナレバ花ノ形容カラ「ベル」ノ名アルナリ、百合ヲ顯ハストアルハ即チ百合花瓣ヲ開クノ故ヲ以テナリ、

地ガ早春ノ太陽ニ依ツテスラモ暖メラレタ前ニ最モ柔カキ褐色ノ羅紗ヲ以テ掩ハレシ、彼女ノ花ノ蕾ヲ、見ヘニ迄推シ出ス所ノ彼女我々ハ見ル。彼女ハ彼女ヲ越ヘテ吹ク所ノ冷タキ風ヲ以テ、露出シタル寒キ地ニ於テ獨リ立ツ、屢其處ニ彼女ヲ欸待スベキ綠草ノ一葉デ

スラモアル前ニ、彼女ノ最初ノ供ヘ物ヲナシツ、而シテ彼等ノ姉妹ノ花ハ尙彼等ノ臥床ニ於テ、睨ト眠リツ、アル。

(講)早春ノ太陽ニ依テサヘマダ暖メラレヌ寒キ地ニ柔カキ褐色羅紗ヲ掩ハレタヤウナ彼女ノ蕾ガ、見ラレ得ルヤウニ芽出シマス、彼女ハ自分ノ上ニ吹キツケル寒風ヲ厭ハズ露出シノ地ノ上ニ獨リ立ツテ居マス、其處ニ彼女ガ芽出ス前ニ彼女ヲ待チ受ケル青草ハ一葉ダニモ生ヘテ居マセン、ソシテ其姉妹ノ花ハマダ寢床ノ中ニ睨ト眠ツテ居マス、

彼女ノ上衣ノ美麗ナル褐色羅紗ハ、白ニ迄影シツ、藍色アル紫ヲ以テ線ツケラル、而シテ彼女ガ總テ其美麗サニ於テ彼女ノ顔ヲ顯ハス時ニ、ヨリ奇麗ナル者ハ決シテ見ラレサリシ。

(講)彼女ノ上衣ノ美シキ褐色ノ羅紗ハ白味ヲ帯ビタ藍紫色ノ線ガアリマスソシテ其奇麗ナ姿テムツクリ顔ヲ出シマシタ時ニハ其ヨリ美シイモノハ一ツモアリマセン、

彼女ノ東方ノ從兄弟ハ(若シモ)彼等ガ只彼女ヲ見能ヒシナラバ喜ビニ於テ詠ムルデアラウ然シナガラ恐ラク決シテメデアラウ、如何トナレバ彼女ハ西ノ春ノ花ノ間ノ女王デアアル、而シテ決シテ本國ヲ去ラヌ(故ニ)

(講)彼女ノ從兄弟ナル東部諸地ノ花ハ、モシモ彼女ヲ見ルヲ得バ喜ンテ眺メルデシ

ヨウ、ケレドモ見ル事ハ恐ラク出来マセン、ドウシテカナレバ彼女ハ西部諸地ノ百
○中ノ女王デアリ、ソシテ少シモ本國ヲ去リマセンカラ、

「ドデカシヨン」即チ夫ガ普通ニ呼バル、如ク「シユートینگ、スター」ハ莖ノ頂上ニ於テ羽
ノ如キ房ニ於テ連翹色而シテ石竹色ノ花ノ其冠ヲ掛クル處ノ長ケ高キ愛ラシキ花デアル。夫
ハ其愛ラシサト而シテ美シサニ向ツテ名高キ、著シキ花デアル而シテ榛樹ノ叢ニ於テ餘計
ノ奢侈ニ於テ生長スル。

(講)「ドデカシヨン」即所謂「シユートینگ、スター」ハ莖ノ頂上ニ連翹花ノ色ト石竹ノ色
ナル羽ニ似タ、房ノ花ガ咲ク、丈ケノ高イ愛ラシイ花デス、此花ハ愛ラシサト美シサ
デ名ノ高キ著シイモノデス、ソシテ榛樹ノ小叢ノ中ニ大層廣ガツテ生長シマス、
然シナガラ一ノ長キ輝キタル夏ノ日ハ我々ノ森、牧場、而シテ小河ノ傍ニ集マル所ノ東面シ
テ西ノ愛ラシキモノニ就テスラモ、名ヲ告グルベキ充分ナル時ヲ我々ニ與ヘヌデアラウ、「
ツレーリング、アーブマス」其香氣アル蠟ノ如キ芽ヲ以テ始メツ、而シテ搖ク處ノ「ゴ
ルデン、ロッド」ハアキノキリン草)而シテ古典上ノ「ブルユ、ゼンシヤン」ナル時ノ最後ノ
花ヲ以テ我々ノ目錄ヲ閉ヂツ、。

(講)我々ノ國即此文章記者ノ國亞米利加ニ於テノ森、牧場、小川ノ邊ニ生ヒ茂ルモノ
ニテ東西兩部ノモノ、名バカリテサヘモ一々數ヘントスレバ中々夏ノ長キ日一
日カ、リテモ六ケシイ、「ツレーリング、アーブマス」ト云フアノ香氣アル○ヲ初メ

トシテ、ユラ／＼搖ク「ゴールデン、ロッド」ハアキノキリン草)ヤ古典學上ノ「ブルユ、ゼ
シヤン」ナル最後時侯ニ咲ク花ニテ、我々ノ花目錄ヲ閉ヂヨウ、

彼等ハ太陽ガ於テ照ラス各ノ角カラ我々ニ於テ微笑シ、而シテ十分ノ満足ニ於テ、常ニ一様
ニ暴嵐ト而シテ日光ヲ受ケツ、默シタル敬拜ニ於テ空ニマデ、彼等ノ輝キタル日ヲ上ゲル。
(講)此花共ハ太陽ガ照ラス各ノ角カラ、我々ニ對シテ微笑シ、暴嵐アモ日光テ全ツヤ
ウニ満足シテ、輝イタル大空ヲ仰イテ默禮ヲイタシマス

第拾貳章

「ベトープン」ノ月夜ノ音樂

夫ハ「ボン」ニ於テ起リシ。

(講)「ベトープン」ノ月夜ノ音樂、夫ハ「ボン」ト云フ處ニ於テ起ツタ、

(註)「ボン」ハ、普國ノ一都府ニシテライン河ノ邊ニアリ、コロンノ南凡十五里ノ處、

或ル月光アル冬ノ夕暮私ハ「ベトープン」ヲ訪ヒシ、如何トナレバ私ハ逍遙ヲ取り而シテ其
後私ト夕餐ヲスルベク彼ニ願ヒシ(故ニ)。

(講)或月光ノ輝タル冬日ノ夕形私ハ共ニ散步シ共ニ夕飯ヲ喫センガ爲メ「ベトープ
ン」ヲ訪ヒマシタ、

或暗キ狹隘ナル街衢ヲ通シテ通過スルコニ於テ彼ガ突然ニ止マリシ。

(講)暗イ狭イ町ヲ通行シテ居ル時「ベトーブン」ハ不意ニ歩ヲ留マシタ、
靜マレ、何ノ響テ其ガアルカト彼ガ云ヒシ。夫ガ「エフ」ニ於テ私ノ琴曲カラアル。聽ケヨ、如
何ニ克ク夫ガ奏セラル、ヨ。

(講)靜マレ、アノ響ハ何デアラウ(「ベトーブン」ノ言葉)以下全シ

アレハ確カニ私ガ「エフ」ノ原譜ヲ書イタ琴曲デアアル、

御聽ナサイ、中々甘クヤツテ居マス、

夫ハ小サキ、段シキ住家デアリシ、而シテ我々ハ外傍ニ留リシ、而シテ聽キシ。奏樂者ハ進ミ
シ、然シナガラ終結調ノ真中ニ於テ其處ニ突然ノ破烈ガアリシ、然ル時ニ悲歎ノ聲ガ(アリ
シ)。

(講)樂ノ聞ヘシ家ハ小サキ賤シキ住家デシタ、私共ハ其家ノ外側ニ立チ止リテ聽イ
テ居マシタ、奏樂者ハ段々奥ヘト續ケテ彈シマシタ、終結ノ一調ノ中程マテ進ミマ
シタ時ニ突然樂ノ聲ガ止ミマシタ、ソシテ其時悲歎ノ聲ガ聞ヘマシタ、

私ハ最早奏シ能ハヌ、夫ハ左様ニ奇麗デアアル、全ク正シク夫ヲ爲スベク夫ガ私ノ力ヲ越ヘテ
アル。チーナント私ハ「コロロン」ニ於ケル音樂會ニ迄行クベク與ヘヌデアラウヨ。

(講)モー此上奏スルコトハ出來ナイ、是歌ハ大層立派ナ作テ到底私等ノ力アハ奏スル
事ノ六ケシイモノアス、チー私ハ「コロロン」ノ音樂會ヘハ行クコトガ出來ヨウトハ思ヒ
マセン、(家ノ内テ話女聲ナリ)

ア、ヨ、私ノ姉妹ヨ、何故其處ニ一ツノ救助ガアラヌ時怨恨ヲ起スカト。我々ハ辛シテ我々
ノ家賃ヲ拂フト、彼女ノ仲間ガ云ヒシ。

(講)アー姉妹ヨ、斯ク一ツノ救助サヘナクナリタル令ニ及ンテ、何ノ怨ミヲ起ス事ヤ
アル我々ハ家賃ヲダモ拂ヒ兼ヌルバカリデアルト、彼女ノ仲間ガ云ヒマシタ、
汝ハ正クアル、而シテ尙私ハ私ノ生涯ニ於テ一度ニ向ツテ或實ニ善キ音樂ヲ聽クベク願フ。
然シナガラ夫ガ一ツノ要用ニ付イデアラヌ。

(講)貴兄ノ仰セハ正シクアリマス、ソシテ私ハ私ノ生涯中只一度信實善イ音樂ヲ聽
イタイト思ヒマスケレドモソシテ思ヒハ到底無効アス、(女ノ言葉)

「ベトーブン」ガ私ニ於テ眺メシ。我々チシテ入ラシメヨ、ト彼ガ云ヒシ。

(講)「ベトーブン」ガ私ヲ見テ而シテ、此家ヘ這入ツテハ、ト云ヒマシタ、

這入ルトヨ、我々ガ何ニ向ツテ這入り能フ乎ト私ガ叫ビシ、

(講)這入ラウト子、何ニ爲ニ這入ルンダト私ハ叫ビマシタ、

私ハ彼女ニマテ奏スルデアラウ。茲ニ感情、一特性一了解心ガアルヨ。

私ハ彼女ニマテ奏スルデアラウ、而シテ彼女ハ夫ヲ了解スルデアラウト彼ハ勵ミシ音調ニ
於テ云ヒシ。

(講)私ハ彼女ノ爲メニ奏樂ヲ爲ヨウト思フ、彼女ハ感情、特性、了解、ノ三ツトモ富ンテ
居ルヤウデスカラ今私ハ彼女ノタメニ奏樂チシテヤレバ彼女ハ夫ヲ了解シマシ

ヨウカト勸聲ヲ發シテ「ベトーア」ガ云ヒマシタ、
而シテ私ガ彼ヲ止メ能シ前。彼ノ手ハ戸ノ上ニアリシ夫ヲ聞キシ而シテ我々ガ入込ミシ。

(講)私ガ留メヤウト思フテ居ル内既ニ彼ノ家ノ戸ニ手ヲカケタ夫ヲ開キマシタ、
シテ二人ガ入リコミマシタ、

蒼白キ若キ男ガ靴ヲ造リツ、卓子ニ據テ坐シツ、アリシ、彼ニ近ク鬱悶シテ古風ナ大琴ノ
上ニ凭ツ、彼ノ顔ノ上ニ落ツル所ノ輝イタル髪ノ澤山ヲ以テノ若キ娘ガ坐セシ。兩人ガ清
潔ナル然シナガラ甚ダ憫レナル服装デアリシ而シテ兩人ガ我々ガ入込ミシ時ニ驚起シ而シ
テ我々ニ向ツテ振向キシ。

(講)蒼白キ色ノ若キ男ガ卓子ニ向ツテ靴ヲ造ツテ居マシタ其傍ニ鬱悶イダ顔シタ
輝クヤウナ髪ノ澤山アル娘ガ古風ナ大琴ニ凭レテ坐ハツテ居マシタガ二人共清
潔ナトバ云ヘ粗末ナ身ノ廻リテス、私等ガ這入ツタノテ兩人ヲ愕イテ私共ヲ見向
キマシタ

私ヲ許セ然シナガラ私ハ音樂ヲ聽キシ、而シテ入込ムベク誘ハレシ。私ハ樂人デアル、「ベ
トーブン」ガ云ヒシ。

(講)御免下サイ、私ハ外テ音樂ヲ聽キマシタ、其音ニ聞惚レテ此家へ誘ハレマシタ、
ハ音樂者テスト「ベトーブン」ハ云ヒマシタ、
娘ガ赤面セシ、而シテ若キ人ガ嚴格ニ而シテ稍煩苦シテ見ヘシ。

(講)娘ハ耻ラヒマシタ、若キ男ハ嚴格ニ構ヘテ、ソシテ少シ煩苦ノ跡ヲ見ヘマシタ、

私——私ハ又汝ガ云ヒシ處ノモノ、或チ偷聽セシ、汝ガ聽クベク願フ和シク云ヘバ汝ガ
好ムデアラウ、——私クシ云ヘバ、私ガ汝ニ向ツテ奏スルデアラウカ、ト私ノ朋友ガ續ケシ

(講)私ハ又汝ガ云フタチ外テ立チ聞キシタ、汝ガ聞キタイト思フ、樂ヲ私ハ汝ノ爲
メニ奏シヤウト思フガト私ノ朋友ガ云ヒツマケマシタ、

其處ニ話ガ瞬時ニ於テ破ラレシ、而シテ總テガ思ハズ微笑セシ「ホド左様ニ全キ事柄ニ於
テ奇異ナル或者而シテ說話者ノ仕方ニ於テ左様ニ滑稽ナル而シテ愉快ナル或者ガアリシ、

(講)話ガ暫時止シテ、皆々思ハズ微笑マシタホド說話者「ベトーブン」ノ身振りガ滑稽
ナ愉快ナ形容ヲシタソシテ、云フ事柄モ奇異デシタカラ尙笑ヒマシタノデス、

汝ニ謝ス然シナガラ我々ノ大琴ガ左様ニ破壊シテアル、而シテ我々ガ一ノ樂器ヲ持タヌト
靴匠ガ云ヒシ。

(講)有難フシカシ私共ノ大琴ハ破壊テ居マスソシテ一ツモ樂器ガアリマセント靴
匠ガ云ヒマシタ

一ノ樂器ヲ(持タ)ヌカ、然ル時、如何ニ、若キ貴夫人ガナセシカト私ノ朋友ガ返響セシ——
彼ハ停語セシ、而シテ赭面セシ、如何トナレバ彼ガ娘ノ顔ニ於テ眺シ時ニ、彼ハ娘ガ盲目デ
アリシヲ見シ(故ニ)。

(講)ナニ一ノ樂器ヲ持タナイ、夫レニ娘ハ何シテ奏樂シテ居タノダト私ノ朋友ガ返

ヘシマシタ、ソコテ朋友ハ語ヲ止メマシタ赤ヒ顔シマシタ、ナセアスカ朋友ガ娘ノ
顔ヲ見マシタ時ニ娘ハ盲目デアアルト云フヲ氣付キマシタカラアス、

私——私ハ汝ノ許ヲ懇願スルト彼ガ云ヒ咄リシ。私ハ前ニ注意セナシ。然ル時汝ハ耳ニ據
テ奏スル乎。然シナガラ汝ハ一ツノ音樂場ヲ見廻ハヌ爾來何處デ汝ハ音樂ヲ聽キナセシカ

(講)私——私ハ貴君ノ宥恕ヲ願ヒマス。ト彼ガ吃訥マシタ、

私ハ今迄少シモ氣ガ付キマセンデシタガ貴嬢ハ耳テ聽覺ヘテ奏樂ヲナサルノ
デス乎トハ云ヘ一度モ音樂場ヘ御越ガ無クテ全体何處デ音樂ヲ聽キナスツタカ
ト云ヒマシタ

我々ハ二年ノ間「ブルール」ニ於テ住ミシ、而シテ然ル間其處ニ私ハ我々ニ近ク練習スル所
ノ貴夫人ヲ聽クベク用ヒシ、夏ノ夕ノ間彼女ノ窓ガ一般ニ開カレシ、而シテ私ハ彼女ニ迄聽
クベク外傍ニ前後ニ逍遙セシ。

(講)私共ハ二年間「ブルール」ニ住ンテ居マシタ其頃近隣ニ音樂ヲ練習シテ居ル貴夫
人ガ居マシタカラ其ヲ聞キマシタ、ソシテ夏ノ夕ノ間貴夫人ノ家ノ窓ハ大抵開イ
テアリマシタカラ私ハ音樂ヲ聞クタメニ家ノ外側ノ前後ヲ逍遙シマシタ、

彼女ハ「ベトーブン」ガ最早云ハザリシ、然シナガラ大琴ノ前ニ靜穩ニ彼自身坐セシ、而シテ
奏スベク始メシ事程左様ニ臆シテ見ヘシ、彼ハ第一ノ絃ヲ打チシヤ否ヤ私ハ何ガ從フデア
リシカナ知リタ——如何ニ大ニ彼ハ其夜アルデアラウヨ。

(講)「ベトーブン」ガモハヤ一言モ云ハズニ大琴ノ前ニ靜坐シテ奏樂ヲ始メマシタホ
ド娘ハ耻カシサウニシテ居マシタ、彼ガ第一ノ絃ヲ打チマス。ト私ハ直ク何ガ其次
ギタト云フヲ知ツテ居マシタ、如何ニ其晩ハ彼ガ壯大ニ彈ズルナラント思ヒマ
シタ

而シテ私ハ誤ツテアラザリシ。決シテ私ガ彼ヲ知リシ總テノ年ノ間、私ハ彼ガ然ル時其盲目
ノ娘ト而シテ彼女ノ兄弟ニマテ奏セシ如ク奏セル彼ヲ聽キナサマリシ。彼ハ神託サルベク
見ヘシ、而シテ彼ノ指ガ押板ニ添フテ彷徨スベク始メシ時ニ、即時カラ樂器ノ其調子ハ、ヨ
リ善ク而シテヨリ多ク一様ニナルベク見ヘシ。

(講)私ノ見込ハ違ツテ居マセンデシタ、此夜「ベトーブン」ガ盲女ト其兄ノ爲メニ奏セシ
ホドノ奏樂ヲ彼ガ爲シタ。トハ是迄多年交ツテ居ル間一度モ聽イタ。トガナイホド
デス、余リノ妙技デスカラ丸テ、神託サレテ居ルノカト思ハレマシタ、ソシテ彼ノ指
ガ押板ノ此處彼處ヘ彷徨始メマス其時カラ漸々善クヨリ多ク一様ニ音調ガ整ヒ
マスヨウデシタ、

兄弟ト而シテ姉妹ガ愕キト而シテ銳意ヲ以テ無言デアリシ。以前ノ者ガ彼ノ仕事ヲ側ヘニ
置キシ、終リノ者ハ少シク向ツテ曲ゲシ彼ノ頭ト而シテ彼女ノ胸ヲ越ヘテ緊密ニ壓付ケシ
彼女ノ手ヲ以テ恐ラクハ彼女ノ胸ノ打ガ其等ノ魔ノ如キ善キ音響ノ流動ヲ破ルデサヘ恐ル
、力ノ如ク大琴ノ端ニ近ク下ニ躊躇セシ。夫ハ我々ガ總テ奇妙ナル夢ニ於テ縛サレテ、而シ

テ只覺メルベク恐レテアリシカノ如クアリシ。

(講)樂ヲ聽ク兄妹ハ愕キト熱心トニ依リテ無言テス、兄ハ仕事ノ手ヲ止マシタ、妹ハ少シ前へ俯首^{ウツムキ}、胸ニ手ヲ當テ、自分ノ胸ノ動悸ガ此ノ覺ノヤウナ、人間業トハ思ハレヌト云フ、善キ流レル如キ響ヲ妨ケハセヌカト恐ル、バカリ大琴ノ端ニ蹲踞シテ聽イテ居マス、丸テ我々ハ奇妙ナ夢ヲ見テ居ルヨウテ、ソシテ覺メテバヨイガト案ズルホドデシタ、

突然ニ單一ナル蠟燭ノ焰ガ漂ヒシ、沈ミシ、瓢搖セシ、而シテ消ヘシ。

「ベトーブン」ガ留リシ而シテ私ガ輝イタル月光ノ汎濫ヲ許シツ、窓ノ戸ヲ開イテ投ゲシ。(講)只一ツ點火ニテアツタ蠟燭ノ焰ガ漂フタリ沈ンタリ飄ガヘツタリシテ遂ニ消ヘマシタ、

「ベトーブン」ガ樂ノ手ヲ留マシタ、ソコテ私ハ輝キタル月ノ光リガ差シ込ムヤウニ窓ノ戸ヲ明ケ放シマシタ、

月ノ光線ガ最強ク大琴ト而シテ奏樂者ノ上ニ落ツル所ヲ室ガ殆ンド以前ダケ夫ダケ明ルクアリシ。併シナガラ彼ノ思想ノ鍵ガ出來事ニ依ツテ破ラレタベク見ヘシ。彼ノ頭ガ彼ノ胸ヲ越ヘテ低レシ、彼ノ手ガ彼ノ膝ノ上ニ息ミシ、彼ハ深キ考ヘニ於テ沈入シテ見ヘシ。彼ガ或時ニ向ツテ左様ニ留リシ。

(講)月ノ光線ガ強ク差込ミマシタカラ室内ハ殆ンド蠟燭ノ火ノアツタ時ホド明ル

クアリマシタ、ケレドモ「ベトーブン」ノ思想ガ突然ナ出來事ニテ破レタト見ヘマシタ(氣込ミガ抜ケタト云フ)、頭ヲ下ゲ、手ヲ膝ノ上ニ置キ深キ考ヘニ沈ンテ居ル容子デシタ、暫時ハ左様ニシテ居マシタ、

終ニ若キ靴匠ハ起チ而シテ熱心ニ然シナガラ尊敬シテ彼ニ接近セシ。

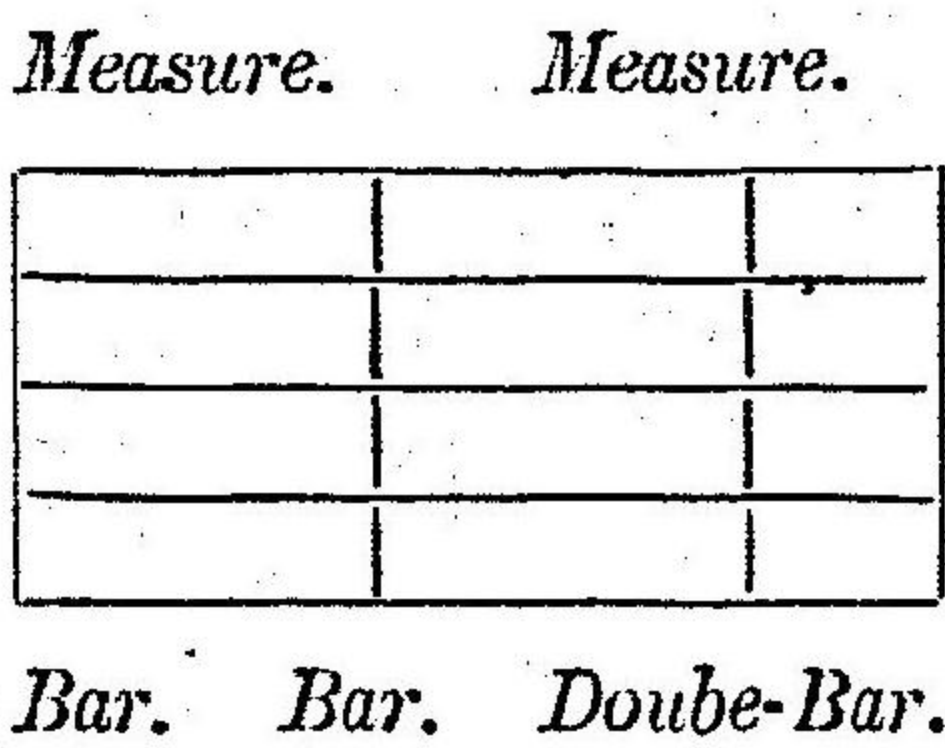
(講)若キ靴仕ハ起チ上リ熱心ニソシテ尊敬シツ、「ベトーブン」ノ側ヘ近ヨリマシタ愕クベキ男ヨ、誰デ而シテ何デ汝ハアル乎ト低キ音調ニ於テ彼ガ云ヒシ。

(講)ドウモ感心ナ人ダ、全鉢汝ハ何ト云フ人デアリマスカ、何ンデアリマスカト小聲テ彼ガ云ヒマシタ、

聽ケヨ、「ベトーブン」ガ云ヒシ、而シテ彼ハ「エフ」ニ於テノ琴曲ノ起首ノ縦線ヲ彈ゼシ。

(講)「御聞ナサイト彼ハ云ヒマシタソシテ「エフ」ノ調ニテ書イタ琴曲ノ第一ノ縦線ヲ彈ツマシタ、

縦線、復縦線ノ圖



歡喜而シテ識認ノ叫ビカ彼等ノ両方カラ破裂セシ、而シテ、然ル時ニ汝ハ「ビートーブン」デア
アルヨト叫ビツ、彼等ハ涙而シテ接吻ヲ以テ彼ノ手ヲ蓋ヒシ。

(譯)歡喜ト識認ヲ以テ彼等ハ「貴君ハ「ビートーブン」氏デスカ」ト叫ビツ、涙ニムセンテ
居マシタ

彼ハ行クベク立チシ、然シナガラ我々ハ情願ヲ以テ彼ヲ後ニ保チシ。何卒最一度我々ニ迄、
——只最一度。

(譯)彼ハ出行フトシテ立上リマシタ、ケレドモ我等ハ願フテ引戻シマシタ、ドウゾ今
一度御聞カセ下サイ只最一度ト頼ミマシタ、

彼ハ彼自身樂器ニマデ後ニ導カルベク困難セシ。

(譯)彼ハ再ビ樂器ノ傍ヘ導カレルノ難澁ヲ受ケマシタ、

月ハ明カニ窓ヲ通シテ輝キ入リシ、而シテ彼ノ名聲アル、凹凸アル頭、而シテ重大ナル軀軀
ヲ照ラセシ。私ハ月光ニマデ琴曲ヲ口吟ムデアラウヨト、熟考シテ空而シテ星ヲ眺メ上ゲツ
、彼ガ云ヒシ。

(譯)月光ハ明カニ窓ヨリサシコミマシタ、ソシテ彼レノ頭ヤ軀ヲ照ラシマシタ、彼ハ
充分考ヘテ空ヲ眺メナガラ、月光ヲ題トシテ一曲ヲ口吟ミマシヨウト云ヒマシタ

然ル時彼ノ手ハ押板ニ於テ落チシ、而シテ彼ハ闇黒ナル地ヲ超ヘテ月光ノ温和ナル流動ノ
如ク穩當ニ樂器ノ上ニ匍匐スル所ノ悲哀ナル而シ無限ナル愛スベキ韻律ヲ奏シツ、始シ。

(譯)其時彼ハ手ヲ押板ニカケテ、月ノ光リガ闇キ地上ヲ照ラスヤウナ韻律ヲ以テ悲
シキ、限リナク愛ヲシキ樂ヲ始メマシタ、

是ハ三倍ニ於テ荒キ幽鬼ノ通路ニ依テ從ハレシ——小路ノ上ニ妖精ノ踊ノ如ク奇異ナル搜
戲ノ(種類ナル荒キ幽鬼ノ……)

(譯)始メノ韻律ハ三倍ノ間拍子ニ次ガレシ、妖精ノ、舞踊ノ如ク奇異ナル面白キ調子
デアリマシタ、

然ル時ニ早キ擾亂ノ終結調ガ來リシ——夫ハ其鳴ル處ノ翼ニ於テ彼方ニ我々ヲ運ビシ而シ
テ感情而シ驚愕ニ於テ全テ我々ヲ殘セシ處ノ飛ビ而シテ不確カ而シテ漠タル鼓動サレタル
恐怖ニ付イテ記載スベキ窓息、急速、震動スル所ノ運動(ナル早キ擾亂ノ終結調云々)

(譯)次ニ樂ハ終結ノ調トナレリ、其調子ハ飛行トモ不確實トモ、漠然トモ云フ
ベキ丸將々恐怖ノ有様ト云ハンカ實ニ呼吸モ窒シ、急速、震動ナル運動トモ
云フベキ早キ平業ナル音調我等ハ其音調ノ翼ニ依ツテ翅行スルガ如ク茫然トシ
テ只感情ト驚愕ノミ心中ニ殘レリ、

汝ニ迄安全ニト「ビートーブン」ガ彼ノ椅子ヲ後ニ押ス所デ而シ戸ノ方ニ振り向ク處テ云ヒシ
汝ニマデ安全ニヨ、

(譯)彼ノ椅子ヲ後ニ押シ、而シテ戸ノ方ヘ向ツ、左様ナラ々々ト云ヒマシタ、
(註)汝ニ迄安全ニハ左様ナラ印告別ノ辭、

汝が再び來ルデアラウトト息ニ於テ彼等が問ヒシ。彼が留リシ、而シテ慈善深ク殆ンド愛憫ニ盲目ノ娘ノ顔ニ於テ眺メシ。

(講)賢君又御越シテシヨウカト彼等が問ヒマシタ、ソエテ彼が留リマシタ、ソシテ慈悲深ク哀シミ深キ容子ニテ盲目ノ娘ノ顔ヲ眺メマシタ、

然リ汝ヨ、私が再び來ルデアラウ、而シテ若キ貴女ニ或課業ヲ與ヘルデ(アラウト)ト彼ハ急イデ云ヒシ。安全ニ、私ハ再び來ルデアラウ

彼等ノ眺メハ、我々が見ヘノ外ニアリシマデ、言葉ヨリハ、ヨリ多キ無言ニ於テ我々ニ從ヒシ。

(講)左様、又來マシヨウソシテ若キ貴娘ニ何ニカ課業ヲ與ヘマシヨウ、チサラバ又來マシヨウト急イデ云ヒマシタ、

彼等ノ脈メハ、我々が見ヘノ外ニアリシマデ、言葉ヨリハ、ヨリ多キ無言ニ於テ我々ニ從ヒシ。

(講)我々が見ヘヌヤウニナルマデ、彼等ハ眼ニ無限ノ情ヲ含ミテ語ヲ出スヨリ寧ロ能辯トモ云フ可キ形容ヲ見送リテ居マシタ、

私ハ私ガ夫ヲ尙記憶シ能フ間ニ其琴曲ヲ書キ得ル事ノ爲メニ、我々チシテ後ニ急ガシメヨト「ビト」ブ」ガ云ヒシ。

(講)私ハ今口吟ミ琴曲ヲ記憶シテ居ル間ニ書キ記シタイカラ急イデ歸ラウト「ビト

ーブ」ガ云ヒマシタ、

我々ハ左様ニナセシ、而シテ彼レハ天明過ギテ長キマデ、其チ越ヘテ坐セシ。而シテ是ハ(其月光ノ琴曲)夫ヲ以テ我々が總テ左様ニ愛シテ熟知シテアル所ノ其月光ノ琴曲ノ根元デアリシ。

(講)ソコテ我々ハ急イテ歸リマシタ彼レハ夜明ケ過キマデモ長クカ、ツテ其琴曲ヲ書キマシタ、ソシテ是ハ我々が愛翫シテ熟知スル所ノ月光琴曲ノ始メデアリマス、

第十三章

大寒ノ妖精

彼が來ル、——彼が來ル——大寒ノ妖精が來ル、汝ハ今露出セシ森林、而シテ枯レシ野、而シテ廣キ小山ノ淵ミタル容貌ニ於テ、彼ノ足跡ヲ踵行シ能フ。彼ハ彼等ノ爽快ナル綠葉ガ芽出ス處ニ、鼠色ノ古キ木ノ葉ヲ打殺シタ而シテ(何處デモ)彼等ガ行ク處ニ從フ風ハ地ニマデ下ニ彼等ヲ振ヒ落シタ。

(講)彼が來ルヨ——彼が來ルヨ、大寒ノ妖精が來ルヨ、汝ハ葉ヲ保タヌ森林、枯レシ野、而シテ淵ボミシ小山ノ様子ヲ見テ大寒ノ印ヲ見ル「ガ出來、

快ヨキ青葉ノ芽出セシ古キ木モ大寒ノ來リシ爲メニ淵ボマサレタリ、霜ガ置ク所ニ從フテ吹ク風ハ冬枯レシ木ノ葉ヲ地上ニ揺リ落セリ、

彼ハ來ル、——彼ハ來ル、——大寒ノ妖精ハ來ル、凍リタル「ラブラダー」カラ白キ熊ガ超ヘテ遍歴スル所ノ北方ノ海ノ氷ノ橋カラ、——漁者ノ帆ハ氷ヲ以テ確クアル、而シテ下ノ薄命ナル形ハ躊躇スル所ノ夜ノ大陽ナキ寒サニ於テ大理石ノ偶像ニマデナルヨ、

(講)彼ハ來ル彼ハ來ル大寒ノ妖精ハ來ル結氷シタル「ラブラダー」カラ、白熊ガ徘徊スル北洋ノ氷ノ橋カラ、漁船ノ帆モ凍リテ板ノ如クナリ、水中ニ住ム薄命ナル族ハ長キ太陽ナキ寒氣ニ依ツテ凍リテ石ノ偶像トナルヤウナ嚴寒ノ處ナル「ラブラダー」カラ來マスヨ、

彼ハ來ル、彼ハ來ル大寒ノ妖精ハ來ル、突進スル所ノ北方ノ暴風ニ於テ而シテ闇キ「ノルウエー」ノ「バイン」ガ彼ノ恐怖スベキ呼吸ガ過行シ時ニ會釋シタ。熱セラレザル羽翼ヲ以テ彼ハ「ヘクラ」ノ火ガ上ノ闊膽タル美麗ナル空、而シテ下ノ太古ノ氷ニ於テ燦爛タル所ニ彼ハ急イダ。

(講)彼ハ來ル彼ハ來ル、大寒氣ハ來ル、北方ノ急風ニ於テ來ル、闇黒ナル「ノルウエー」産ノ「バイン」モ其恐怖スベキ寒風ノ烈シク吹ク時ハ曲ガツタ、「ヘクラ」火山ノ煙ガ輝ク處ノ上ノ美シキ空トハ云ヘ暗キ、下ノ往昔ヨリ溶解セザル氷ノ上ヲ彼ハ翼ニ熱ヲモウケズ急進シタ、

(譯)那威産ノ「バイン」樹ハ丈ケ高キ眞直ナル強硬ナル質ニシテ尤モ橋ニ適ス、「ヘクラ」山ハ「アイスランド」島ニ於テノ火山ナリ

彼ハ來ル、彼ハ來ル、大寒ノ妖精ハ來ル、而シテ靜穩ナル湖ハ彼ノ硝子ノ如ク呼吸ノ痲鈍ナル觸接ヲ感シ、而シテ滑ベリテ人ノ踵ニマデ鳴ルデアラウ、而シテ壞レタル岩ニ於テ踊リ或ハ傾キシ草ニ迄歌フ處ノ流レハ、再ビ彼等ノ冬ノ鏈鎖ニ迄屈身シ、而シテ悲歎ナル沈黙ニ於テ、通過スルデアラウ、

(譯)彼ハ來ル、寒氣ハ來ル、靜カナル湖水ハ硝子ノ如ク氷結セシムル處ノ寒風ノ吹キ來ルヲ覺ヘ、堅ク凍リテハ其上ヲ滑ベル人ノ踵ニ從ツテ音ヲ放ツ、危岩ニ激シテハ跳子、順草ニ聲ヲナス所ノ流水ハ沍寒ノ氷ニ閉チラレテ悲シクナル無言ノ流レトナル

彼ハ來ル、彼ハ來ル、大寒ノ妖精ハ來ル、我々ヲシテ我々が能フダケ彼ニ出會ハシメヨ、而シテ書齋ノ火ノ光リヲ以テ、彼ノ害惡ナル力ヲ彼方ニ轉セシメヨ、而シテ其火光ガ高ク踊ル時ニ圓キ團樂ヲヨリ密接ニ集マラ(シメヨ)而シテ彼ノ響ク處ノ羽翼ガ依テ行ク時ニ攪亂シタル怨敵ノ叫聲ニ於テ笑ハ(シメヨ)

(講)彼ハ來ル、我々が其寒氣ニ當ルダケノ準備セバ、其時ハ彼ニ出會フベシ、書室ニ點ズル火光以テ沍寒ノ暴威ヲ避ケルベシ、火光ノ高ク昇ル片團樂モ尙密ニ集ラシメヨ、烈シキ寒威ノ過ギシ時其猛風ノ鳴動スル聲ヲ聽イテハ笑フベシ

第拾四章

亞非利加ニ於テノ象狩リ

第一部

追獵ガ其處ニ雨ノ全キ闕乏ガアリシ時ニ、甚ダ困難デアリシ、堅固ナル而シテ燻焦セシ土地ニ於テ其等ノ最多ク近頃カラ二日ノ日次ノ足跡ヲ區別スベク夫ガ出來難キ事ニマデ第二デアリシ。

(講)全ク雨ノ降ラス時ニ追獵スルコトハ中々六ヶ敷アリマス、堅キ燒ケ焦ゲタル土地ニ於テ最近ノ二日ノ内ニ通行セシ象ノ足跡ヲ區別スルコトガ第一ノ六ヶ敷事デス日ノ、ヨリ大ナル部分ハ無効ナル勞働ニ於テ通過セシ、而シテ數度前方而シテ後方ニ河ヲ徒歩スルコトノ後、我々ハ遂ニ河ガ充満シテアリシ時ニ明ラカニ溢レテアリシ所ノ流ノ曲處ニ於テ砂ノ大ナル平地ニ於テ到着セシ、多クノ地坪ノ此外面ハ大ナル森林ニ據ツテ脊セラレシ。

(譯)一日ノ大半ハ無効ナ働テ經過シマシタソシテ幾度モアチラコチラト河ヲ徒歩^{カチワム}リマシタ、其後私共ハ遂ニ河ノ曲リタル處ノ洪水ノ時ハ屹度溢レマスダラウト思フ邊ノ廣イ砂地へ着シマシタ、坪敷多キ廣イ砂地ノ外面ハ大ナル森林ヲ背ニシテ居リマシタ、

(註)P. 106ハ我ガ四反十八步余

此場所ニ於テ到着セシ上ニ(土着獵夫其人ハ)國ノ各英寸ヲモ知ベク顯ハレシ處ノ土着獵夫ガ象ガ遙カ彼方ニ行クニアラザレバ森林ノ中ニ彼等ガ手ニ於テ接近ニアラチバナラヌコトヲ

辨明セシ。

(譯)此處ニ到着シタ時ニ、地方ノ勝手ヲ熟知シテ居ル土地ノ獵夫ガ云ヒマスニハ、象ガ遠方サへ行テ居ラチハ森林ノ中ノ手近カニ居ルデアラウト云フコトヲ辨シマシタ、

我々ハ、既ニ象群ノ隱レ場所デアルベク報告セラレシ森林カラ進行セシ處ノ、象ノ突然ナル吼聲ニ依テ愕カサレシ時ニ、風ノ方角ノ上ニ熟察シツ、アリシ。

(譯)私共ハ既ニ象群ガ隱レテ居ル場所ダト云フコトヲ告ゲラレタ森ノ中カラ進ミ出テシ象ノ不意ノ吼聲^{ホヘルコエ}ニ依ツテ愕カサレマシタ、其時ニ私共ハ風ノ吹ク方角ヲ考ヘテ居タノデス、

僅カノ瞬時ニ於テ、奇麗ナル偉大ナル象ガ砂ノ大ナル平地ノ上ノ藪地カラ威嚴ニ進ミシ、而シテ直チニ河ニ向ツテ驕傲ニ歩ミシ。

(譯)數分時中ニ、奇麗ナル大ナル象ガ廣キ砂地ノ上ノ藪林中ヨリ嚴カニ進ミ出テ直チニ河ノ方ヘ高慢ノ形容ヲ以テ歩行シマシタ、

其時ニ於テ我々ハ、角度ヲ繞ツテ疾過スルコトニ於テ、退ク所ノ河ニ依テ殘サレタ所ノ砂ノ高キ岸ノ蓋ハレタル下ニ留メラレシ。我々ハ直チニ下馬シ而シテ克ク隱レテ留マリシ

(譯)曲リ角ヲ繞ケツテ疾ク過グル水ノ瀨ニテ、流レガ退イテ跡ガ砂地ニナツテアル高キ砂岸ノ樹木ヲ蓋ハレテ影トナツテ居ル所へ隱レマシタ、ソシテ馬カラテ下リ

テ象ノ目ニ付カヌヤウニ克ク隠レ送ケマシタ、
攻撃ノ問題ガ速ニ決セラレシ、象ハ藪地カラ凡ソ一百歩隔リテアリシ所ノ水ニ静カニ近寄
リツ、アリシ、此中間ナル空間ハ河ノ突然ノ曲處ニ於テ流レニ據ツテ投ラレタ處ノ重キ乾
燥シタル砂地ヲ以テ蓋ハレシ。

(講)象ヲ撃ウト云フ問題ガ速ニ決シマシタ、象ハ藪地ヲ放レテ凡ソ一百歩バカリ隔
タリシ所ノ水ヘ緩々ト近寄リマシタ其壹百歩バカリノ間ノ隙ハ河ノ急角テ流レ
ノ激勢ニ依ツテ投ケ上ケラレタ砂ノ乾イタ地デアリマシタ

私ハ我々ガ高サ凡ソ三呎ナル砂岸ノ蓋ハレタル下ニ河ノ縁ニ沿フテ匍匐スル事ニ依ツテ象
ニ歩ムベク勉ムルデアラウ、而シテ施條銃ガ誤ルデアラウナラバ、土着獵夫ハ充分ナル疾駆
ニ於テ來リ、而シテ藪地迄彼ノ退去ヲ隔離スルデアラウ事ヲ發言セシ。

(講)私共ハ三尺ホドノ高サノ木蔭ニ蓋ハレタル砂岸ノ下ヲ河縁ニ沿フテ這イ行キ
象ノ方ヘ歩ミ近クフテ勉メマシヨウ、ソシテ施條銃ノ的ガ外レテ撃損ツタ時ニハ
土着ノ獵夫ハ急ニ來テ象ガ藪地ヘ退去スルノヲ押隔テルヤウニスル事ト發言シ
マシタ

夫ニ據ツテ私ハ、施條銃ヲ以テ私ノ先導者ニ依テ從フテ、道ヲ導キシ然ル間私ハ、私ガ「ベビ
ー」ト呼ビシ處ノ私ノ大ナル象鐵砲ヲ担ヒシ。「フロリアン」ガ我々ニ伴ヒシ。善キ風ヲ持ツ
處デ我々ハ速ニ、凡ソ半分ノ距離ニ於テ進ミシ、其時ニ於テ我々ハ、丁度水ニ於テ到着シタ

而シテ飲ミツ、始メシ所ノ象ノ「一百五十」ヤード」ノ内ニアリシ。

(講)夫ニ依ツテ私ハ施條銃ヲ持チタル私ノ案内者ヲ從ヘテ先ニ立チマシタ、其時私
ハ「ベビ」ト名付ケタ象撃銃ヲ持チマシタ「フロリアン」ガ私共ト全伴シマシタ、其時
誠ニ善イ風テシタカラ私共ハ早く半分道ホド進ミマシタ其時ニ丁度水ニ迄到着
シテ、飲ミハツメタ象カラ百五十「ヤード」ノ隔リノ内ニマテ行ツテ居リマシタ

我々ハ今砂岸ガ凡二呎ノ高サニマデ減シ而シテ甚ダ僅カナル匿レ場ヲ與ヘタ時ニ彼ニ向ツ
テ慎ンデ匍匐セシ。

(講)今砂岸ノ二尺程ノ高サノ處ヘ來タ、夫テ隠レル處ガ少ナクナツタカラ、充分用心
シテ這ヒマシタ、

樹或ハ雜草ガ、我々ガ殆ソド毎歩ニ於テ足首マデ沈ミシ「ホド」左様ニ深クアリシ處ノ、荒レ
タル砂ノ外面ニ於テ生ゼザリシ。

(講)木ヤ雜草ガ荒レタ砂地ニ生ヘマセン、其砂地ハ私共ガ一足毎ニ足首マデ沈ミマ
スホド深イ處デシタ、

我々ハ尙象ガ輪番ガ飲ミシ、而シテ然ル時ニ彼ノ巨大ナル容ヲ越ヘテ降雨ニ於テ水ヲ注ギ
シ時ニ、彼方ニ匍匐セシ、然シナガラ丁度我々ガ殆ソド五十「ヤード」ノ内ニ到着シタ時ニ、
彼ハ我々ノ方向ニ於テ彼ノ頭ヲ向ケルベク起リシ而シテ直チニ我々ヲ注目セシ、

(講)象ガ輪番ニ水ヲ飲ミ、ソシテ彼ノ大ナル軀軀ノ上ニ雨ノ降ルゴトクニテ水ヲ注

キマス時ニ其方ニ向ツテ這ヒマシタ、ケレドモ丁度私共カ凡ソ五十「ヤード」ノ處ヘ
行キマシタ時ニ象ヲ私共ノ方ヲ向キマシタ、直ク私共ヲ見付ケマシタ、

彼ハ彼ノ巨大ナル耳掲ゲシ、短キ吼聲ヲ與ヘシ、而シテ暫時ニ向ツテ、撃ツベキカ或ハ飛ブ
ベキカノ彼ノ決心ニ於テ躊躇セシ、然シナガラ私ガ叫號ヲ以テ彼ニ向ツテ突進セシ時ニ彼
ハ藪地ノ方ヘ向キシ、而シテ私ハ直チニ「ベビー」ヲ以テ彼ノ肩ニ於テ確カナル射撃ヲ發砲
セシ。

(譁)象ハ大ナル耳ヲ上ケ、短聲ヲ吼ヘ、撃ツベキカ逃ルベキカヲ決心シ、兼チテシバシ
躊躇シテ居マシタ、ケレドモ私ガ叫ビナガラ突進シマシタ時ニ象ハ藪地ノ方ヘ向
ヒマシタ、私ハ私ノ「ベビー」ナル象撃銃ヲ象ノ肩チ一發撃チマシタ、

射撃ノ只結果ハ藪地ニマデ大ナル急ギニ於テ彼方ニ彼ヲ送ルベクアリシ、然シナガラ同時
ニ於テ三ツノ土着獵夫ガ進行ニ於テノ獵犬ノ如ク砂地ヲ横截ツテ疾駆シツ、來リシ、而シ
テ賢クモ藪地ト一線ニ於テ保チツ、彼等ハ彼ノ退去ヲ隔離セシ。然ル時象ノ方ニ向ク所デ
彼等ハ手ニ於テ劍(ヲ以テ)彼ニ對抗セシ。

(譁)發射シタ結果ハ只象ヲシテ急イテ藪地ニ向ツテ走ラシメルバカリノ事デシタ
ケレドモ三人ノ土着獵夫ハ同時ニ追行セル獵犬ノヤウナ有様テ駆ケ付ケテ藪地
ノ前ニ一直線ニ並列シテ象ノ退去ヲ押シ隔テマシタ、ソシテ劍ヲ以テ對抗シマシ
タ、

直チニ猛烈ナル獸ガ敵ニ於テ眞直ニ攻撃セシ、然シナガラ今、獵ノ甚々剛氣ナル然シナガラ
愚ナル部分ガ來リシ。彼等ノ普通ノ法則ニ迄從フ所デ一人而シテ馬ノ逃奔ニ據テ象ヲ導ク
コノ代リニ、同時ニ於テ總テノ土着獵夫ガ彼等ノ鞍カラ飛ビシ、而シテ重キ砂地ニ於テ、足
ノ上ニ、彼等ハ彼等ノ劍ヲ以テ象ヲ攻撃セシ。

(譁)直様烈シキ獸ガ敵ニ向ツテ眞直ニ進撃シマシタ、今獵リノ最も勇猛ナル部分ト
ナツタ併シ下手ナヤリ方デス、通常象狩リノ方法、ハ一人ガ乘馬逃奔シテ象ニ追ヒ
回ハラセルノデスガ、夫ヲナサズニ土着獵夫ガ一時ニ馬カラ飛ビ下リテ、砂地ノ上
チ足ニテ踏ミシメ劍ヲ以テ象ヲ撃チマシタ、

遊戲ノ仕方ニ於テ、私ハ決シテ左様ニ壯麗ナル、或ハ左様ニ不都合ニ危險ナル或者チ見ザリ
シ。象ハ大ナル暴怒ニ於テアリシ、而シテ、然レドモ彼ハ、獵者ノ目的ガ彼ヲ後ニ得ベクアリ
シ事ヲ知ルベク見ヘシ。

(譁)遊ビ業テ象狩リホド壯麗ナンシテ危險ナ馬鹿ラシイ事ハアルマイト思ヒマス
象ハ大層怒リマシタ、シタガ獵者ノ主トスル所ハ象ヲ遣リ過シテ後カラ刺撃シタ
イト云フ心算ダラウト象ガ考ヘタヤウニ見ヘマシタ、

是ヲ彼ハ至極ノ迅速ヲ以テ而シテ最初ニ彼ノ攻撃者ノ一ツニ於テ而シテ然ル時他ノ者ニ於
テ性急ニ攻撃シツ、大ナル敏捷ヲ以テ避ケシ、然ル間彼ハ彼ノ鼻ヲ以テ空氣ニ於テ砂ノ雲
ヲ吹キシ而シテ暴怒ヲ以テ吼ヘシ。然レ共猿ノ如ク穎敏ナル土着獵夫ハ彼ヲ後ニ得能ハザ

リシ。

(講)象ハ無上ノ迅速ヲ以テ第一番ニ攻撃ノ一人其後他ノ一人ニ向ツテ攻撃シマシタ、大層敏捷ナ働キテ自分ノ後カラ刺サウト云フ獵夫ノ目的ヲ避ケマシタ、其ト全時ニ彼ノ鼻ヲ以テ砂ヲ雲ノ如ク吹キマシタ、ソシテ怒リノ聲ヲ發シマシタ、サリナカラ穎敏ナル土着獵夫ハ猿ノ如ク身輕ニ働ケドモ遂ニ象ノ後ヘ廻ツテ刺ストガ出來マセナシタ、

熱心ノ無智ニ於テ彼等ハ場所カラ逃レタ所ノ彼等ノ馬ヲ捨テタ。

(講)象ニ氣ヲ奪ハレテ心ヲ他事ニ向ケマセンカラ、彼等ガ先キニ鞍カラ飛ビ下リテ余捨テニシタ馬ハ逃ケテシマヒマシタ、

緩ナル砂ノ道ハ象ノ便宜ニ付イテアリシ、而シテ彼等ガ至極ノ困難ヲ以テ彼ノ攻撃ヲ避ケシ事程左様ニ多ク人ニ對シテアリシ。夫ハ象ガ第三ニ攻撃セシ時ニ、二ツガ横腹ニ於テ必ズ突入りシニ依テ彼等ガ輪番ニ相互ヲ助ケシノ夫ガ只總テノ三ツノ決定セシ心ニ據ツテアリシ、(第三其ノ上ニ)謹慎ナル動物ハ直チニ尾撃ヲ放棄セシ而シテ彼ノ追撃者ノ上ニ振り向キシ(處ノ第三ニ攻撃云々)。

(講)縮ノナイ砂道ハ象ノ爲メニ傾リヨクアリマシタ、ソシテ象ノ猛奮ニ依ツテ非常ノ困難ナル働ヲ避ケルコトニ用ヒマシタ、三人ノ土着獵夫ハ象ガ第三ノ人ヲ攻撃スル時他ノ二人ハ横ヨリ突キ入り其二人ヘ向フハ又一人カ横撃シテ更々相助ケ

象ノ猛威ヲ避ケタルハ實ニ三人ガ不拔ノ精神ニ依ルモノデス、ソシテ謹深キ動物ナルテハ逃ル者ヲ追ヒマセン、ソシテ自分ヲ追撃スル人ヘ振向キマシタ、

此時ノ間私ハ重キ砂地ヲ通シテ勞働シツ、アツタ、而シテ私ガ戦闘ニ於テ達セシ後直チニ、私ノ大ナル施條線ノ一カラ肩ニ射撃ヲ受クル所デ而シテ同時ニ於テ大ナル穎敏而シテ迅速ヲ以テ丁度彼ノ脛ニ達スベキ時ニ於テ彼ノ後ニ於テ近接シタ處ノ人ノ一ノ劍カラ大傷ヲ(受クル處デ)象ハ直チニ土着獵夫ヲ通シテ攻撃セシ、

(講)此時私ハ戰鬥ノ場所ヘ至ランタメ、砂地ノ奔走ニ困難シマシタガ其場所ヘ達セシ時直チニ發射シタ私ノ砲丸ヲ象ハ肩ニ受ルト全時ニ手早クモ象ノ後ヘ廻リ丁度其脛ニ近キシ一獵夫ノ劍ノ爲メニ大傷ヲ受ケマシタ直チニ獵夫ヲ突撃シマシタ、

不幸ニモ彼ハ増加シタル迅速ヲ以テ象ガ直チニ土着獵夫ヲ隔リ而シテ深キ砂地ヲ横截ツテ突撃シツ、藪地ニ達セシ時ニ、正シキ場所ニ於テ劍劍ヲ渡シ克ハザリシ。

(講)不幸ニモ一獵夫ガ一撃ノ創傷ハ象ノ急所ヲ外レタレバ象ハ更ニ速力ヲ増シテ砂地ヲ横切ツテ迅速直チニ土着獵夫ヲ隔タリ藪地ニ逃ケ入りタリ、

我々ハ直チニ彼ノ足跡ノ上ニアリシ、而シテ一英里ノ凡ソ四分ノ一走ルコトノ後、乾燥シタル水路ニ於テ死シタル彼ヲ見出セシ。彼ノ大牙ハ「アピシニア」象ノ大抵ノ其等ノ如ク、非常ニ短キ然シナガラ善キ厚サニ付イテアリシ。

(講)私共直チニ彼ヲ追跡シマシタ、凡ソ四分ノ一英里、ホド走りマシタ後、靴イタ水路ニ彼ノ象ハ死シテ居マシタ、其象牙ハ「アピシニア」産ノ象ノ牙ノ如ク短カキ厚キモノデシタ、

逃亡ノ馬ニ從ヒタリシ處ノ我々ノ人ノ或者ハ直チニ歸リシ而シテ、戰鬥ノ間ニ彼等ハ、河ニ近キ幽邃ナル藪林ニ於テ吼ユル所ノ他ノ象ヲ聽イタ事ヲ報告セシ。

(講)逃去ツタ馬ノ跡ヲ追ツカケタ、或人ハ間モナク歸リマシテ他ノ象ガ河ニ近キ藪ノ中ニ吼ヘテ居ル聲ヲ聽イタト告ゲマシタ、

河ノ此傍ノ上ニ凡ソ二百「エークル」ノ厚キ森林ノ一部分ハ象ニ向ツテ誘惑スル所ノ隱處デアリシ、而シテ動物ノ慣習ヲ以テ完全ニ習熟シテアリシ所ノ土着獵夫ハ、確實ニ象群ガ此藪林ノ内ニアラテバナラヌ事ヲ宣言セシ。

(講)此河ノ傍ナル凡ソ二百「エークル」ヲ掩フタル生ヘ茂メリタル森林ノ一部分ハ象ガ適意ノ隱レ場所デアリマシタ、ソシテ動物ノ風習ニ克ク習熟シタ土着獵夫ハ屹度此藪林ノ中ニ象群ガ居ルデアリマシヨウト宣ベマシタ、

其故ニ我々ハ夫ガ正シキ角度ニ於テ曲リナセシトシテ、方形ノ二ツノ邊ヲ支配セシ所ノ、河ノ端ヲ縁取ルベク言出セシ。河ノ傍ニ依テ藪林ニ達スルノ上ニ、我々ハ再ビ象ノ吼聲ヲ聞キシ而シテ、一英里ノ四分ノ一ノ距離ニ就イテ我々ハ河ニ於テ肩マテ深ク、是等ノ動物ノ十二ノ一群ヲ注目セシ。

(講)其ニ依テ私共ハ此河ハ直角ヲ以テ曲リタルモノナレバ、河縁モ又方形ノ二側面ヲ保ツテ居ル其二側面即チ三角形ノ河縁リテ沼フテ進ムベシト云ヒ出シタ、河縁ニ沿フテ藪林ニ到着シタ時ニ、私共ハ又象ノ吼ユル聲ヲ聽イタ、而シテ凡四分ノ一英里隔ツタ所ニ肩マテ河水ノ中ニ沈ンテ居ル十二ノ象ノ一群ヲ見付ケタ、

彼等ハ刺ノ生牆ノ殆ンド入り込ムベカラザル藪林ニ於テ、彼自身ヲ潜伏スベク反對ノ側ニマテ横切ルノ働ニ於テアリシ。

(講)象群ハ刺多ク生牆ノヤウニナツテ居ル荆棘ナドノ生ヘタル藪ノ中ヘ彼自ラテ隱ス爲メニ向側ヘ渡ラウトテ横切ツテ河ヲ歩ンテ居マス、

土着獵夫ハ、河ヲ再過スルノニ依ツテ、彼等ハ夜ニマテ厚キ藪林ヲ離レヌデアラウトシテ、我々ガ最モ多ク恐ラクハ象ニ出會フデアラウ事ヲ我々ニ確メツ、我々ガ既ニ横切ツタ所ノ河ノ淺瀬ニマテ我々ガ歸ヘルデアラウ事ヲ忠告セシ、

(講)土着獵夫ハ我々ニ告ゲテ云ヒマスニハ、象ハ夜分ニナルマテ藪林ヲ離レルノハアリマセンカラ私共ガ一度渡ツタ所ヲ再ビ渡リテ先キノ淺瀬ニ戻リマシタラ屹度象群ニ逢ヒマシヨウト確カメマシタ、

國ノ彼等ノ暗識ニ於イテ默シタル信用ヲ持ツ處テ私ハ彼等ノ指揮ニ從ヒシ、而シテ直チニ其後我々ガ淺瀬ヲ再ビ横截リシ、而シテ緻密ノ叢ニ依ツテ圍マレタル、河ノ床ノ乾燥シタル部分ノ上ニ到着セシ。

(講)彼等ハ地方ノ事ヲ暗シテ居マスカラ我々ハ其云フヲ信シテ指揮ニ從ヒマシタソシテ直チニ淺瀬ヲ再ビ渡リ密ニ生ヘタル叢ニ取り圍マレタ乾イタ河床ノ上ニ到着シマシタ、

第十五章

亞非利加ニ於テノ象狩リ

第一一部

「ジャライ」ガ今事務ノ處置ヲ取リシ。我々ハ彼等ガ或ル間隙ニ據ツテ象ヲ攪亂スルデアラウヲ恐レテ、總テ下馬セシ、而シテ著シキ距離ニマデ馬ヲ送リシ。我々ハ速カニ我々ノ右ニ於テノ叢林ニ於激聲ヲ聽キシ、而シテ「ジャライ」ハ彼ガ待受ケタトシテ、象ガ徐々ニ河ノ岸ニ於テ叢林ヲ通シテ進ミツ、アリシ、而シテ確カニ我々ノ前ヲ通過スルデアラウ事ヲ、我々ニ確メシ。

(講)「ジャライ」ハ今事務ノ差圖ヲ致シマス、私共ハ馬ガ喧シクスルニ依ツテ象ヲ混雜サセテハト案ジテ馬ヲ下リソシテ遠方ヘ馬ヲ遣ツテシマイマシタ、私共ハ早クモ右手ノ叢ノ中テ激シキ聲ガスルヲ聽マシタ、「ジャライ」ハ自分ノ心ニ思フテ居リマシタ通り、象ガ徐々、河岸ノ叢地ヲ通り進ミマス、キツト私共ノ前ヲ通ルデシヨウト我々ニ確カメマシタ、

我々ハ忍耐シテ河ノ床ニ於テ待チシ、而シテ叢林ニ於テノ激聲ガ象群ガ明カニ近寄りシ時ニ、ヨリ接近シテ響キシ。

(講)私共ハ辛抱シテ象ノ來ルノ河床ニ待ツテ居マシタ、叢林ノ中ニアツテ激シキ聲ガ象群ガ近寄りマシタ時ニ漸次近ク響キマシタ、

端ヲ飾リシ處ノ濃密ナル刺多キ樹蔭ノ地片ハ、半英里ヨリ、ヨリ廣キ一ツノ場所デアラザリシ、夫ヲ超ヘテ地方ガ開ヒテ、而シテ公園ノ如クアリシ、併シナガラ此時ニ於テ、高サ八(呎)カラ十呎マデノ乾キタル草ヲ以テ夫ガ蔽ハレシ、夫故ニ象ガ、最モ多ク恐ラクハ追ヒ出スマデ叢林ニ於テ殘ルデアラウ。

(講)茂リタル刺多キ樹ノ蔭ナル一小地片ハ、半英里ヨリ廣カラヌ所アシタ、夫ヲ越シテ向フナル地所ハ平ラカナ公園ノヤウナ所アシタ併シ此時候ニ八呎カラ十呎迄ノ丈ノ高イ乾イタ草ガ其地ヲ蔽フテ生ヘテ居マシタ、テスカラ象ハキツト追ヒ出スマデ叢ヲ出マイト思ハレマス、

凡ソ一時間ノ四分ノ一ニ於テ我々ハ象ガ直チニ我々ニ反對シテアリシ所ノ、河カラ凡ソ一「ヤード」ナル叢林ニ於テ間隙ニ據テ判斷セシ。私ハ夫ニ依ツテ雜草ニ迄彼自身ニ依テ靜穩ニ匍匐スベク而シテ彼等ノ位置ノ報知ヲ私ニ持來タスベク「ジャライ」ニ命セシ。

(講)十五分間程ニ私共ハ、我々ニ反對シテ河カラ凡百「ヤード」程離レタ叢ニ象群ガ居ル事ヲ彼等ノ喧噪ニ依ツテ判斷シマシタ、ソコテ「ジャライ」ニ雜草ノ處マデ這フテ

行ツテ象ノ位置ヲ見届ケテ私ニ報知セヨト命ジマシタ、

三或ハ四分時ニ於テ彼ハ歸ヘリシ。彼ハ藪地ガ夫ハ敲撃ヲ妨ゲルデアラウコ程左様ニ繁茂シテアリシトシテ劍ヲ用ユルベク夫ガ出來難クアルデアラウ事ヲ辨明セシ、然シナガラ象ガ我々ニ迄接近シテアリシ時ニ私ハ施條銃ヲ用ヒ能ヒシ事ヲ(辨明セシ)。

(講)三四分時經テ「ジャライ」ハ歸リマシタ藪地ガ大層生ヒ茂リテ居マスカラ劍ヲ以テ刺撃ヲ試ミルコトハ出來ナイテシヨウ、シカシ象ガ私共ニ接近シテ居マシタ時分ニ施條銃ヲ用ヒル事ハ出來マシヨウト彼ハ云ヒマシタ、

彼ハ我々ト而シテ象群ノ大ナル一躰トノ間ニ一緒ニ立ツ所ノ三ツヲ見タ。

(講)「ジャライ」ハ私共ト象ノ大ナル一群トノ間ニ更ニ共ニ立ツテ居タ三匹ノ象ヲ見タ、

私ハ直チニ場所ニマデ私ヲ導クベク「ジャライ」ニ告ゲシ、而シテ私ノ鐵砲持ト共ニ「フロリアン」ト而シテ土着獵夫ニ依テ從ハレテ、私ハ(小サキ導引者)(夫ノ)上ニ彼ガ藪林ニマデ溫和ニ伺伺セシ時ニ私ガ依頼セシ處ノ小サキ導引者ノ一步ノ中ニ保チシ。

(譯)直チニ私ヲ象ノ居ル場所マデ導クベシト「ジャライ」ニ告ゲマシタ、而シテ私ノ鐵砲持ト「フロリアン」ト土着獵夫トヲ從ヘマシタ、私ノ小サキ案内者ナル「ジャライ」ガ靜カニ這フテ藪ノ中へ這入りマシタ時私ハ私ノ頼ミニシテ居ル其小サキ案内者ノ一足ホドヲ隔リタル跡ニ從ヒテ行キマシタ、

我々ハ「ジャライ」ガ一ノ傍ニマデ靜穩ニ歩ミシ、而シテ彼ノ指ヲ以テ指示セシ迄、忍ビテ進ミシ。私ハ直チニ私カラ八歩ニ就イテ繁茂シタル藪ヲ通シテ上ニ脈ムル所デ一ツノ象ヲ注目セシ。

(譯)私共ハ「ジャライ」ガ或ル傍へ靜カニ進ミテ彼ノ指ニテ指示セシマテ靜カニシテ從ヒ行キマシタ、私ハ其時私カラ八歩バカリ向フノ茂リタル森ノ中ニ二匹ノ象ガ居ルノヲ見付ケマシタ、

額ノ射撃ヲ美事ニ試ミルベク決心セシ、私ハ私ノ位置ヲ保チシ、而シテ大ナル施條銃ノ一ツカラ水銀ト而シテ鉛ノ彈丸ヲ發射セシ。夫ガ額ノ中央ニ於テ精密ニ彼女ヲ撃チシ。只結果ガ他ノ瞬時ニ於テ前方ニ投ゲラレタル彼女ノ大ナル耳ヲ以テ、彼女ガ攻撃セシ時ニ、大ナル獸ヲシテ後ニ透進セシムベクアリシ。私ハ然ル時ニ最初ノ射撃ヨリハ僅カヨリ低ク私ノ殘ル所ノ銃身ヲ發射セシ。

(譯)象ノ額ノ美事ニ撃ツテ見ヨウト決心シマシタ、私ノ身軀ノ位置ヲ正シマシテ大ナル施條銃ヲ以テ水銀ト鉛ノ彈丸ヲ發射マシタ、正シク象ノ額ノ真中^{ダイナカ}ヲ撃チマシタガ其結果ハ只彼ガ大ナル前ニ投ゲラレタル耳ヲ以テ突撃シタ時ニ彼女ヲ後へニ透進^{トウジン}トサセタバカリデシタ、私ハ其時最初ノヨリハ少シ低キ^{チラ}睨イヲ以テ殘ツテアル銃身ヲ發火シマシタ、

彼女ノ突進ニ於テ妨ゲラレテ、彼女ハ彼女ノ鼻ヲ投ゲ廻ハシツ、而シテ暴怒ヲ以テ吼ヘツ

、繁茂シタル叢林ノ方へ歸ヘリシ。

(譯)彼女ノ突進スル所ヲ妨ゲラレテ、鼻ヲ振り回ハシ、ソシテ大層怒ツテ吼ヘナガラ茂リタル藪地ヘト引返ヘシマシタ、

私ノ信任スベキ人ノ一ツカラ大ナル施條銃ヲ摑ミ取リツ、私ハ彼女ニ於テ眞直ニ走り、額ニ於テ考定セシ的ヒヲ取リシ而シテ最一度發射セシ。只結果ハ決定ノ攻撃デアリシ、然シナガラ私ガ私ノ最後ノ銃身ヲ發射セシ前、「ジャライ」ガ突進シ、而シテ彼ノ烈シキ劍ノ一ツノ打撃ヲ以テ、後足ノ筋ヲ截斷セシ。即時ニ彼女ガ全ク扶ケナクアリシ。

(譯)私ノ信任スル人ノ一人カラ大ナル施條銃ヲ取リマシテ、私ハ象ニ向ツテ眞直ニ走り額ニ向ケテ考定セシ的ヒヲ取リマシタ而シテ今一度撃チ放チマシタ、

其結果ハ勝負定メノ象ノ死者狂イノ突撃ヲ來タシマシタ、ケレドモ私が最後ノ射撃ニ先チテ「ジャライ」ハ象ニ向ツテ突進シ銳キ勢イニテ一撃象ノ後足ノ筋ヲ截斷シマシタカラ、直チニ象ハ働キ得ラレヌヤウニナリマシタ、

私ハ三ツノ精密ナル射撃ヲ發火シタ而シテ總テガ殺スベク誤ツタ。其處ニ印度種ノ象ニマデ左様ニ命ニ關ハル額ノ射撃ハ亞非利加ノ種類ヲ以テ、依頼サレ能ハザリシ事ノ或ル疑ハ最早能ハザリシ。

(譯)私ハ丁寧ナ射撃ヲ三度發火シマシタ、ケレドモ皆象ヲ殺シ得マセンデシタ、印度種ノ象ニハ命ニ抱ハル額ノ射撃アスカ之ヲ亞非利加種ノ象ニ施シマシテモ其命

ヲ取ル事ハ頼ミニナラヌト云フ事ノ次第ハ疑ヒモナキモノデス、

私ハ今私ノ施條銃ヲ再ビ裝藥セシ、而シテ土着獵夫ハ、彼等ハ叢林ノ他傍ニ於テ、象群ガ森林ヲ破ツタリシト望ミシ時ニ、彼等ノ馬ニ再ビ來ルベク叢林ヲ去リシ、其場合ニ於テ彼等ハ追行ヲ與ヘルベク而シテ若シモ出來ベキナラバ樹蔭ニマデ彼等ヲ戻スベク而シテ銃ニ向ツテ彼等ヲ追フベク企テシ。

(譯)私ノ施條銃ニ再ビ裝藥シマシタ、土着獵夫ハ象群ガ森林ヲ破ツテ逃走セシト思ヒ込ミ再ビ馬ニ乗ルベク藪ヲ去リマシタ、森林ヲ象ガ出走リシ場合ニハ彼等ヲ追行シテ、若シ出來ルナレバ成ルベク樹ノ蔭ヘ彼等ヲ戻ラシメテ銃撃シヨウト企テマシタ、

我々ハ其故ニ小サキ開キタル林路ニ於テ我々ノ位置ヲ取リシ、而シテ私ハ彼ガ一ツノ單ナル銃身付キノ象鐵炮ヲ以テ用意シテアリシ故ニ私ノ二重施條銃ノ一ツヲ「フロリアン」ニ貸セシ。

(譯)私共ハ夫ニ依ツテ小サキ開キタル林路ニ私共ノ位置ヲ定メマシタ、ソシテ私ハ「フロリアン」ガ一身銃ノ象砲ヨリ持タヌヲ見マシテ私ノ二身施條銃ヲ貸シマシタ、凡ソ一時間ノ四分ノ一停止ニ於テ通過セシ、然ル時我々ハ突然ニ、(土着獵夫其人)ハ象群ヲ妨ゲタリシ而シテ我々ノ方ニ彼等ヲ追ヒ歸ヘシツ、アリシ所ノ土着獵夫ニ依ツテ撃ケラレシ叢林ノ他傍ニ於テ暴キ叫號ノ響ヲ聽キシ。

(講)凡十五分間バカリツットシテ居マシタ、其時象群ヲ支ヘテ我々ノ方ヘ向ケ追跡
ヘシテ居ル獵夫ノ叫聲ヲ藪林ノ一方ニ於テ聽キマシタ、

數分時ニ於テ猛烈ナル象ノ臨時ノ銳キ號叫、而シテ土着獵夫ノ續キシ叫喊ニ依ツテ伴レタ
ル藪林ニ於テノ愕クベキ激聲ハ、彼等ガ精密ニ我々ノ方角ニ於テ壓シ下シツ、アリシコト、
我々ニ確メシ彼等ハ粗暴ナル而シテ思慮ナキ「アラビア」人ニ據テ繁茂シタル藪林ヲ通シテ
スラモ、明ラカニ從ハレテアリシ。

(講)數分間ニ於テ臨時ノ猛烈ナル象ノ叫聲土着獵夫ノ訥喊ト共ニ藪林中ニ於テ愕
クベキ激烈ナル響音ハ、正シク猛獸ノ私共ノ方ヘ突進スルナランコトヲ而シテ思慮
ナキ粗暴ナル「アラビア」人ニ藪林ヲ通シテ追尾セラル、コトヲ確認シマシタ、

私ハ一緒ニ私ノ人々ヲ呼ビシ、而シテ堅固ニ立ツベク而シテ速カニ鎗砲ヲ私ニ渡スベク彼
等ニ告ゲシ而シテ我々ハ熱心ニ暴嵐ノ如ク我々ノ方ヘ突進スル所ノ進撃ヲ待チシ。瞬時ニ
向ツテ藪林ガ震動シ而シテ騷擾セシ、ヨリ遅キ一秒而シテ大ナル象ニ據テ率先サレタル象
群ガ我々ノ上ニ轟キ下リシ。

(講)私ハ仲間ヲ呼集シテ確カニ身構ヘチナシ、ソシテ早ク銃ヲ私ニ渡スベシト告ゲ
シマタソシテ烈風ノ如ク私共ノ方ヘ突進スル猛獸ノ進撃ヲ熱心シテ待チマシタ、
僅カノ間藪林ガ震ヒ動キ騒ガシクアリマシタ、只一秒時ヲ經シト思フ間モナク大
象ニ先進サレタル象群ガ私共ノ方ヘ迅雷ノ轟ク如キ勢ニテ突下シマシタ、

大ナル先導者ハ直チニ私ノ方ニ來リシ、而シテ私ガ發火機ヲ引キ能シダケ夫ダケ速ニ私ノ
大ナル施條銃ノ一對ノ銃身ノ充備ヲ額ニ於テ受ケシ。

(講)先進セシ大象ハ直ニ私ニ向ツテ突進シマシタソシテ私ガ發火機ヲ引クガ否ヤ
ニ銃身ノ裝丸ヲ額ニ受ケマシタ、

打撃ガ即時ニ向ツテ夫ヲシテ後方ニ逶透セシメシ、而シテ幸ヒニモ夫ヲアチラニ轉ゼシ、而
シテ象群ノ爾餘ガ先導者ニ從ヒシ。私ノ第二ノ施條銃ガ速ニ握ラサレシ、而シテ私ハ彼等ノ
両方ヲ全死ニ落シツ、二ツノ奇麗ナル象ノ顛顛ニ於テ一對ノ銃身ヲ以テ速ナル射撃ヲナ
セシ。

(講)打撃スルヤ即時ニ大象ヲ逶透セシメシ、ソシテ幸ヒニモ彼方ヘ轉ゼシメタ象群
ノ其余ノ者ハ大象ニ從フタ。私ハ速ニ第二ノ施條銃ヲ取り二ツノ奇麗ナル象ノ顛
顛ヲ射テ両方共全ク死ニ至ラシメタ所ノ早キ發砲ヲナシタ、

此瞬時ニ於テ「ベビー」ガ既ニ其仲間ノ後ニ性急ニ攻撃シタリシ、而シテ藪林ニ於テ隠レツ
、アリシ處ノ象群ノ最後ノ者ノ肩ヲ取ルベキ丁度時ニ於テ、私ノ人々ノ他ノ者ニ據ツテ私
ノ手ニマデ押ヘラレシ。

(講)此時私共ヲ攻撃セントシタ象群ハ、今ハ早藪林中ヘ逃ケ隠レツ、アル其最後ノ
者ノ一象ノ肩ヲ狙撃スルコトノ僅ニ出來得ベキ丁度時ニ於テ「ベビー」ヲ私ノ手ヘ受
取リマシタ、

「バング」三「ベビー」ガ行キシ、而シテ私ハ跡返リガ鼻梁ニマデ深ク槌ノ鋭キ尖頭ヲ追フマリシ時ニ私ノ鼻カラ注流スル所ノ血ヲ以テ風信機ノ如クニ廻リ周リシ。

(講)「ベビー」ガボント音シテ行キマシタガ、私ハ鐵炮ノ跡返リテ打金ノ尖頭ヲ以テ鼻柱ヲ打チマシテ、鼻カラ流レ出ル血ノ爲メニ、風見ノヤウニキリ／＼マイシテ居リマシタ、

私ノ「ベビー」ガ只叫ビシノミナラズ、尙又不善ニ蹴リシ。トハ云ヘ雖私ハ半ポンドノ破烈一彈ガ正シク肩ノ後ニ狙ハレタリシトシテ、象ガ死シテアラチバナラヌ事ヲ知リシ。

(講)私ノ「ベビー」ガ鳴ツタバカリテテ強ク反動シマシタ、ケレドモ私ハ半「ポンド」ノ破烈彈ガ正シク象ノ肩後ニ的中シタト思ヒマスカラ、死シテ居チバナラヌト云フ事ヲ知リマシタ、

我々ハ見事ニ善クナシタ。私ハ朝ニ於テ單ナル一ツニマデ附ケ加ヘニ於テ、此象群カラ四ツヲ得ルヲニ於テ幸福デアツタ——合計五ツ。フロリアン「ガ一ツヲ殺セシ、而シテ土着獵夫ガ一ツ——合計七ツノ象。

(講)隨分善キ獵チナシタ、朝ハタマ一ツテシタガ之ニ加ヘテ此群カラ四ツヲ得タノハ幸ヒアシタ、——合計五ツテス、フロリアン「ガ一ツヲ殺シ獵夫ガ一ツ、——合計七ツノ象ヲ得マシタ、

私ガ肩ニ於テ傷ケタ處ノ一ツ而シテ「フロリアン」依テ傷ケラレタ所ノ二ツガ逃レタ。

(講)私ガ肩ヲ撃ツタ一ツト「フロリアン」ガ傷チ負ハシタ、二ツガ逃ケマシタ、

人ノ一ツニ據ツテ常ニ擔ハレシ所ノ獲物袋ニ於テ私ノ尺帶ヲ持ツ處デ私ハ肩ニマデ高サガ精密ニ取ラレ能ヒシ「ホド」左様ニ伸シ出シタル脛ヲ以テ、倒レタ所ノ象ノ一ツヲ確實ニ測リシ。足カラ肩ニマデ直線ニ於テ、九呎一英寸、足ノ周圍ガ四呎八英寸。

(講)人ニ荷ハセマシタ獲物袋ノ中ニ尺帶ガアリマシタカラ、明確ニ測リマシタ四ツ足ヲ伸シテ倒レテ居マシタノテ肩マテノ高サガ精密ニ測レマシタ、足カラ肩マテ一直線ニ九呎一英寸、足ノ周リ四呎八英寸アリマシタ、

我々ハ今藪林ヲ去リシ、而シテ水邊ニ據ツテ、河ノ床ニ於テ我々ニ向ツテ待ツ處ノ我々ノ馬ヲ見出セシ、而シテ我々ハ日ノ遊獵ヲ以テヨク満足サ、レテ、我々ノ陣營ニ向ツテ乘リシ。

(講)今ヤ我曹ハ藪林ヲ去リ、水邊ニ於テノ河床ニ我曹ヲ待ツテ居ル馬ヲ見出シタ當日ノ遊獵ヲ満足シテ乘馬陣營ニ歸ツタ、

第十六章

順次

夫ハ單ナル飛ニ於テ達セラレヌ、然シナガラ我々ガ(梯子)(夫ニ依テ)我々ハ低キ地球ヨリ圓キ空ニマデ上ル處ノ梯子ヲ建シ、而シテ我々ハ廻リ廻ツテ絶頂ニマデ昇ル。

(講)一足飛ビチ以テ天ニ達スル「ハ」出來マセン、シカシ私共ハ低キ此地球上カラ天空マデ上リマス處ノ梯子ヲ建テ、廻リ廻ツテ頂上マデ昇リマス、

私ハ此事ヲ大ニ實デアルベク勘定スル、其貴重ナル行爲ハ天帝ニ向ツテノ一步デアアル(一チ勘定スル)——普通ノ草生カラ、ヨリ純料ナル空氣而シテ、ヨリ廣キ眼界ニマデ精神ヲ引上ゲル(一ノ(天帝ニ向ツテノ云々))

(講)梯子ヲ建ルノ貴ムベキ行ヒハ天帝ニマデ至ルノ一步デアアル(一而シテ此普通ノ土地カラ多ク純料ヲヨク多ク廣ロキ眼界ニマデ靈魂ヲ引上ゲル(一ノ一步デアアル(一チ大イニ信實ノ事ダト考ヘル、

我々ハ我々ノ足ノ下ニアル所ノモノニ據テ上ル、我々ハ善キ而シテ得モノ、打勝ツタ處ノモノニ據テ、(上ル)實斥サレタル高慢而シテ殺戮サレタル情感ニ依ツテ(上ル)而シテ我々が毎時ニ會フ所ノ征服サレタル惡(ニ依ツテ上ル)。

(講)我々ハ日々履行スルモノニ據テ上ル、慈善ト勉強テ、打勝チ取止メタモノニ由テ上ル、高慢心ヲ斥ケ情慾ヲ撲滅シテ上ル、毎時起ル所ノ惡心ヲ征服シテ上ル、

朝ガ生命ト而シテ光明ニマデ我々ヲ喚ブ時ニ、我々ハ望ミ、我々ハ勵ミ、我々ハ決シ、我々ハ信ズ、然シナガラ我々ノ心ハ倦ンデナリ、而シテ夜ノ前ニ、我々ノ生命ハ嚴肅ナル塵ヲ曳キツ、アル。

(講)朝ノ氣分爽ハヤカナ時ニ、我々ハ望チ起シ我々ハ勵ミ、我々ハ事ニ決定モナシ、我々ハ信用モ起ス、ケレドモ我々ノ心ハ倦怠シテマデ夜ニモ入ラス前ニ既ニ汚レテ來シマス、

我々ハ望ミ、我々ハ決シ、我々ハ勵ミ、我々ハ願フ、而シテ感覺アル者ノ招喚チ越ヘテ我々ハ我々が羽翼ニ於テ空中ニ昇ル(一チ考ヘル、同時ニ我々ノ足ハ尙重キ粘土ニマデ粘着スル。

(講)我々ハ望ミモシ、決定モシ、勵ミモシ、願ヒモスル、ソシテ感情ノ慾望ヲ撲滅スルサヘ打捨テ羽翼ヲ以テ昇天スルナドノ考ヘチ起シテ居ル、ケレドモ我々ノ足ハマダ粘土ニ粘着シテ居ル、

天使ニ向ツテ羽翼、シカシナガラ人ニ向ツテ足ヨ、我々ハ道ヲ見出スベク羽翼ヲ借り能フ、——我々ハ望ミ而シテ決シ、而シテ勵ミ、而シテ願ヒ能フ、然シナガラ我々ノ足ハ上ラテバナラヌ、或ハ我々が再ビ落ル、

(講)天使ハ羽翼ヲ有スル人ハ只足バカリテスヨ、我々ハ昇天ノ道ヲ求ムルニ天使ノ翼ヲ借ルガ宜シイ、我々ハ望ムモ、決スルモ、勵ムモ、願フモ宜シイガ、シカシ我々ノ足テハ上ラレヌ、天使ノ翼ヲ借ラテバ、ヨシ少シハ昇ルトモ再ビ落チマス、

唯、夢ニ於テ、倦勞シタル地球カラ、碧玉ノ壁ニマデ梯子ガ投ゲラル、然シナガラ夢ハ去リ、而シテ幻ハ落ツル、而シテ眠ル人ハ、石ノ彼ノ枕ニ於テ覺ムル、

(講)唯夢ノ中ニ於テハ地カラ天上ニマデ梯子ガ掛ケテアルヤウニ思フ、ケレドモ夢ハ去リ幻ハ消ヘテ、眠ツテ居タ人ハ矢張石ノ枕テ眠リシマ、ナルチ覺ルナラン、

夫ハ單ナル飛ニ於テ達セラレヌ、然シナガラ(梯子夫ニ)依ツテ低キ地球カラ圓キ空ニマデ我々ハ我々が上ル處ノ梯子ヲ建テル、而シテ我々ハ廻リ廻ツテ頂上ニマデ昇ル。

(講)第一節ト同文ナレバ略ス、

第拾七章

竹

第一部

「ボーチナ」ニ於テ私ノ多クノ旅行ノ間、而シテ格段ニ土人ノ中ニ私ノ種々ノ住居ノ間、私ハ最初竹ノ愕クベキ性質ヲ貴重スベク來リシ。

(講)私ガ「ボーチナ」ヲ旅行シマシタ時、殊更其地ノ土人中ニ種々ノ住居ヲシマシタ間ニ竹ノ愕ベキ性質ヲ有スルヲ貴ク思ヒ起シマシタ、

(註)「ボーチナ」ハ亞細亞ノ南印度群島ノ一ナリ、

私ガ以前ニ訪問シタ處ノ南亞米利加ノ其等ノ部分ニ於テ其處ニ巨大ナル草ガ比較上稀デアリシ而シテ只僅カク見出セシ所ニ、用ヒラレシ、要用ノ一部分ニマデトシテ彼等ノ塲所ハ椰子ノ大ナル各種ニ據ツテ取ラル、處デ、而シテ他ニマデトシテハ蒭蘆而シテ匏ノ堅硬ナル皮ニ據ツテ(取ラル、處デ)殆ンド總テ熱帶ノ國ガ竹ヲ産ズル、而シテ何處デモ彼等ガ澤山ニ於テ見出サル、處デハ土人ガ要用ノ種々ニマデ彼等ヲ適用スル、

(譯)以前私ガ參リマシタ南米地方デハ割合ニ大キナ竹ガ少ナク、ソシテ縱シ竹ノ生ズル所ニテモ余リ要用ノコニハ使ヒマセン、其代用物トシテ竹ヲ使ハチバナラヌ

所ハ椰子ノ大ナル種類ヤ蒭蘆、匏ナドノモノガ用ヒラレマス
熱帶地方ノ國々ハ大抵竹ヲ産出シマス、ソシテ竹ノ澤山ナ處ニテハ土人ガ要用ノ各種ニ利用シマス、

彼等ノ強硬、輕サ、滑カ、眞直、圓狀、而シテ中空、(輕便而シテ整正夫ヲ)以テ彼等ガ裂カレ能フ所ノ輕便、而シテ整正、彼等ノ多クノ種々ノ形、彼等ノ節ノ各種ノ長サ、(容易夫ヲ)以テ彼等ガ切ラレ能フ所ノ容易、而シテ(夫ヲ)以テ穴ガ彼等ヲ徹ホシテ造ラレ能フ所ノ(容易)彼等ノ外側ノ堅硬、彼等ノ或現ハレタル味、或ハ匂ヒカラ不羈、彼等ノ大ナル澤山、彼等ノ生長ト而シテ増殖ノ迅速ガ、(百ノ異ナリタル目的夫ヲ)助ケルベク、他ノ材料ハ多ク、ヨリ多キ勞力或ハ準備ヲ要スルデアラウ處ノ百ノ異ナリタル目的ニ向ツテ要用ヲ彼等ニ與ヘシ所ノ總テノ性質デアル。

(講)堅キ輕キ滑カナ、眞直圓キ、中空、裂クニ輕便テ規則正シケ破レ、種々ノ形狀、節ノ長サニ各種アル、切ルニ容易ナル穴ヲ造ルニ容易キ、外面ノ硬牢ナル、味ヒモ臭モナキ澤山ニ増殖スル、生長ト繁殖ノ早キトハ、竹ガ有スル特質テス、此竹ヲ以テ造ルベキ百種ノ目的ニ他ノ材料ヲ使用シタナラバ、大層ナ勞力ト準備ヲ要スルデアリマシヨウ夫等ノ百種ノ目的ニ向ツテ要用ヲ與ヘタノハ前述ノ效能アルカラテス、竹ハ熱帶地方ノ最多ク愕クベキ並ニ最美麗ナル生産物ノ一ツ而シテ未開化ノ人ニ迄天然ノ最多ク價直アル賜物ノ一ツデアル。

(講)竹ハ熱帶地方生産物中最第一ノ愕クベキ並ニ美シキモノ、一ツ、ソシテ未開化人
民ニマデノ天賦ノ最價直アル一ツデアリマス、

「ダイアック」ノ家ハ總テ柱ニ於テ建テラレテアル、而シテ屢々ニ或ハ三百呎長ク而シテ四、
或ハ五十呎廣クアル。

(講)土人ノ家ハ總テ柱ヲ以テ建テアリマス、大抵長サニ三百呎廣サ四五十呎アリマ
ス、

(註)「ダイアック」トハ「ホーニユー」土人ノ總稱ナリ

床ハ常ニ大ナル竹カラ裂レタル、廣サ殆ンド三英寸ノ條片ニ就テ造ラル、夫故ニ各ガ殆ン
ド平坦ニ置カレ能フ、而シテ是等ハ堅ク下ノ材木ニマデ籐ヲ以テ下ニ結ハレテアル。

(講)床ハ大ナル竹ノ凡ソ三英寸ノ廣サナル細長片ヲ以テ造ラレマス、ダカラ平ラタ
ニ置ク事ガ出来マス、ソシテ其竹ハ床下ノ桁ニ藤ヲ以テ結ビ付ケテ有マス

善ク爲サレシ時ニ、是ハ竹ノ圓キ外面ガ甚ダ滑カデ、而シテ足ニマデ一致スベクアル所デ、
素足デ上ヲ歩ムベク快ヨキ床デアル、然ル間同シ時ニ於テ堅キ保チヲ與ヘル所デ(素足デ上
ヲ云々)

(講)程善ク出来マシタ時ニ此竹床ハ甚ダ滑ラカデ、足ニマデ工合ヨロシク、ソシテ確
カリトシテ、其上ヲ柔足テ歩ムニハ實ニ心持ノ宜イコトデス

然シナガラ、ヨリ多ク緊要デアル處ノモノハ彼等ガ彼等ヲ超ヘテ蓆ヲ以テ擡ンデタル床ヲ

造ル竹ノ彈力性而シテ其圓キ外面ガ、ヨリ多ク硬キ而シテ、ヨリ平坦ナル床ニマデ遙カ勝ッ
テアル所デ。此處ニ我々ハ直チニ勞力ノ大ナル量ナシニ或他ノ材料ニ據テ左様ニ能ク、供給
サレ能ハヌ所ノ竹ニ向ツテ要用ヲ見出セシ。椰子而シテ他ノ代用物ガ多キ截ルコト而シテ平
滑ニスルコトヲ要スル、而シテ成就セシ時ニ左様ニ善クアラヌ。

(講)去リナガラ前ニ述ベタヨリハ更ニ多ク必用ナ事ハ竹ガ其上ニ蓆ヲ載セル所テ
非常ニ善キ寢床ヲ拵ヘマス、竹ノ彈力性ト其圓キ表面トガ、他ノ尙硬キ尙平ラタナ
ル床ヨリハ遙勝レテアリマス、トコロテ私共ハ余リ骨折ナシニハ他ノ材料テ供給
サレヌ竹ノ能ヲ見出シマシタ、椰子ダノ又ハ其他ノ竹ニ代用シマス材料ハ多ク截
斷モセ子バナラズ滑ラカニモ削ラ子バナリマセン、成就シマシタ時ニ一向竹床ノ
ヨウニ宜シクアリマセン、

トハ雖、平坦ナル密接シタル床ガ要セラル、時ニ只一方ニ於テ大ナル竹ヲ開イテ裂クコトニ
據テ、而シテ廣サ十八英寸而シテ長サ六呎ノ薄板ヲ造ルベキダケ左様ニ外ニ彼等ヲ平ラタ
クスルコトニ據ツテ擡ンデタル板ガ造ラル、夫ヲ以テ或「ダイアック」ガ彼等ノ家ヲ床張ル
(處ノ長サ十八英寸云々)是等ハ足ノ引續キタル摩擦而シテ年ノ烟ヲ以テ、彼等ノ實ノ實質
ガ辛フシテ認メラレ能フ事程左様ニ胡桃或ハ老イタル櫪ノ如ク黒ク而シテ琢磨サレテナル
(講)ケレドモ、平ラタキ密接シタル床ガ必要ナ時ニハ、大ナル竹ノ只一方ヲ切り、廣サ
十八英寸長サ六呎ノ薄キ板ヲ造ルヤウニ切り開イタ處カラ竹ヲ平ラタク伸バセ

ハ結構ナ板ガ出来マス、其板デ「ダイアック」ガ自分等ノ家ノ床ヲ張リマス、是等ノ竹床ハ絶ヘズ歩行シマス其摩擦ト數年燒キ燻ユヘル煙トテ、竹カ何ニカ木質ガ別ラヌヤウニ黒ク、ソシテ磨ケマス、丁度胡桃カ堅ノ古木ノヤウニナリマス

(蠻民其人ノ)只道具ハ斧而シテ小刀デアリ、而シテ(其人ハ)(若シモ)彼ガ板ヲ要スルナラバ木ノ硬キ幹カラ彼等ヲ斫リ出サチバナラヌ而シテ斯様ニ取扱ハレタル竹ガ彼等ニ與ヘシダケ夫ダケ滑ラカナル、而シテ美麗ナル外面ヲ得ベシ、勞力ノ日而シテ週ヲ與ヘ(チバナラヌ)所ノ蠻民ハドンナ勞力ヲ此處ニ助ケラル、ヨ。

(講)土人ノ用ユル道具トテハ只斧ト小刀バカリテス、彼等ガモシ板ヲ望ム時ニハ木ノ硬イ幹ヲ斫リ出サチバナラヌ、ソシテ竹ノヤウニ滑ラカナ美シイ板ヲ拵ヘヤウト思ヒマスレバ數日數週ヲ費サチバナリマセンガ、竹ト云フモノガアリマスカラ何レ程土人共ハ勞力ヲ助カルカ知レマセン、

再ビ(若シ)モ一時ノ家ガ彼ノ耕作地ニ於テノ土人ニ據ツテカ、或ハ森林ニ於テノ旅行者ニ據ツテカ要セラル、ナラバ(竹夫チ)以テ家ガ他ノ材料ガ用ヒラレ、時ニ要セラル勞力而シテ時ノ四分ノ一ヲ以テ組立テラレ能フ處ノ竹ダケ左様ニ便利ナル何モガアラヌ。

(講)再言ス、土人ガ耕作地ニ於テカ或ハ森林ニ於テノ旅行者カ、臨時ニ假住居ヲ建テチバナラヌ時ニ竹ヲ以テ材料トスレバ、他ノ物品ニテ組成スル凡ソ四分ノ一ノ勞力ト時間ヲ要セバ充分テス、左様ニ便利ナルモノハ竹ヲ除イテ他ニ一品モアリ

内部ノ土人ハ村カラ村ニマデ而シテ彼等ノ耕セシ地面ニマデ長キ距離ニ向ツテ小路ヲ造ル夫ヲ進行ニ於テ彼等ガ多クノ溝、而シテ狭路而シテ河ニスラモ横截ルベク持ツ、或ハ時トシテハ長キ廻リヲ避ルベク險峻ナル表面ニ沿フテ小路ヲ運ブベク(持ツ)。

(講)内地土人ハ村ヨリ村マデ又ハ彼等ノ耕作地ニマデ長距離同種路ヲ造ル、其種路ヲ行クニハ溝、狭路、河サヘモ横切ラチバナラヌ時ニ由ツテハ迂迴ヲ運ケル爲メニ險阻ナ道ニ小路ヲ造ラチバナラヌトマデマデ、

總テ是等ノ場合ニ於テ彼等ガ組建ツル橋ハ竹ニ付イテアル、而シテ目的ニ向ツテノ材料ハ(若シモ)彼等ガ其ノ所有セチマデナラバ彼等ハ曾テ左様ナル働チ企圖シマデアラウカ夫ガ疑ハシク見ユル事左様ニ驚嘆スベク適用セシ。

(講)道路ナドヲ造ル場合ニ彼等ガ架設スル橋材ハ皆竹ナリ、ソシテ企圖ニ向ツテ竹ヲ利用スルコトハ實ニ驚嘆スベキ限リニケ、若シ竹ナカリセバ彼等ハ新橋ナル企圖ヲ起セシカ其ノ疑ヒ思ハル、マカリテス、

土人ノ橋ハ簡單テ然シチガ善ク企圖セラル、夫ガXノ字ノ如ク軌道ニ於テ互ニ横切ル所デ、而シテ夫ノ土僅カノ仄上ル所テ單ニ硬キ竹ニ就イテ成立ツ。横切ル處ニ於テ彼等ガ一緒ニ堅ク縛ハラル、而シテ彼等ノ土ニ横ハル所ノ大ナル竹ニ迄(一緒ニ縛ハラル)而シテ欄干トシテ用立ツベク織キ而シテ展其ノ震動スル者ヲ以テテ只道ヲ造ル。

ハ結構ナ板ガ出来マス、其板テ「ダイアック」ガ自分等ノ家ノ床ヲ張リマス、是等ノ竹床ハ絶ヘズ歩行シマス其摩擦ト數年燒キ燻ユメル煙トテ、竹力何ニカ本質ガ別ラヌヤウニ黒ク、ソシテ磨ケマス、丁度胡桃力極ノ古木ノヤウニナリマス

(蠻民其人ノ)只道具ハ斧而シテ小刀デアリ、而シテ(其人ハ)(若シモ)彼ガ板ヲ要スルナラバ木ノ硬キ幹カラ彼等ヲ斫リ出サテバナラヌ而シテ斯様ニ取扱ハレタル竹ガ彼等ニ與ヘシダケ夫ダケ滑ラカナル、而シテ美麗ナル外面ヲ得ベク、勞力ノ日而シテ週ヲ與ヘ(テバナラヌ)所ノ蠻民ハドソナ勞力ヲ此處ニ助ケラル、ヨ。

(譯)土人ノ用ユル道具トテハ只斧ト小刀バカリデス、彼等ガモシ板ヲ望ム時ニハ木ノ硬イ幹ヲ斫リ出サテバナラズ、ソシテ竹ノヤウニ滑ラカナ美シイ板ヲ拵ヘヤウト思ヒマスレバ數日數週ヲ費サテバナリマセンガ、竹ト云フモノガアリマスカラ何レ程土人共ハ勞力ヲ助カレ知レマセン、

再ビ(若シ)モ一時ノ家ガ彼ノ耕作地ニ於テノ土人ニ據ツテカ、或ハ森林ニ於テノ旅行者ニ據ツテカ要セラル、ナラバ(竹夫ヲ)以テ家ガ他ノ材料ガ用ヒラレ、時ニ要セラル勞力而シテ時ノ四分ノ一ヲ以テ組立テラレ能フ處ノ竹ダケ左様ニ便利ナル何モガアラヌ。

(譯)再言ス、土人ガ耕作地ニ於テカ或ハ森林ニ於テノ旅行者カ、臨時ニ假住居ヲ建テテバナラヌ時ニ竹ヲ以テ材料トスレバ、他ノ物品ニテ組成スル凡ソ四分ノ一ノ勞力ト時間ヲ要セバ充分デス、左様ニ便利ナルモノハ竹ヲ除イテ他ニ一品モアリ

マセン、

内部ノ土人ハ村カラ村ニマデ而シテ彼等ノ耕セシ地面ニマデ長キ距離ニ向ツテ小路ヲ造ル夫ノ進行ニ於テ彼等ガ多クノ溝、而シテ狹路而シテ河テスラモ横截ルベク持ツ、或ハ時トシテハ長キ廻リヲ避ルベク險峻ナル表面ニ沿フテ小路ヲ運ブベク(持ツ)。

(譯)内地土人ハ村ヨリ村マデ又ハ彼等ノ耕作地ニマデ長距離間通路ヲ造ル、其通路ヲ行クニハ溝、狹路、河サヘモ横切ラテバナラヌ時ニ由ツテハ迂廻ヲ避ケル爲メニ險阻ナ處ニ小路ヲ造ラテバナラヌヲモアリマス、

總テ是等ノ場合ニ於テ彼等ガ組建ツル橋ハ竹ニ付イテアル、而シテ目的ニ向ツテノ材料ハ(若シモ)彼等ガ其ヲ所有セテナンダナラバ彼等ハ曾テ左様ナル働ヲ企圖シタデアラウカ夫ガ疑ハシタ見ユル事程左様ニ驚嘆スベク適用セシ。

(譯)道路ナドヲ造ル場合ニ彼等ガ架設スル橋材ハ皆竹ナリ、ソシテ企圖ニ向ツテ竹ヲ利用スルコトハ實ニ驚嘆スベキ限リニテ、若シ竹ナカリセバ彼等ハ斯様ナル企圖ヲ起セシカ其ハ疑ヒ思ハル、バカリデス、

土人ノ橋ハ簡單デ然シナガラ善ク企圖セラル、夫ガXノ字ノ如ク軌道ニ於テ互ニ横切ル所デ、而シテ夫ノ上僅カノ仄上ル所デ單ニ硬キ竹ニ就イテ成立ツ。横切ル處ニ於テ彼等ガ一緒ニ堅ク縛バラル、而シテ彼等ノ上ニ横ハル所ノ大ナル竹ニ迄(一緒ニ縛バラル、)而シテ欄干トシテ用立ツベク織キ而シテ屢甚ダ震動スル者ヲ以テノ只道ヲ造ル。

(講)土人ノ橋ハ簡單トハ云ヘ巧ミニ企テ、アリマス、其橋ノ仕様ハヌノ字ノヤウニ筋違ニナシ車道ノ上、二三尺ノ處ニ單ニ竹ニテ架ケタモノアス、筋違ヒノ所ニテ一緒ニ、ソシテ其竹ノ上ニ横ニナツテアル大キナ竹ニ縛バリ付ケマシタソシテ欄干ニハ細キ震ヒヤスキモノヲ用イテ造ツタ甚ダザツトシタモノアス、

河ガ横切ラルベクアル時ニ、(垂懸ル所ノ木)夫カラ橋ガ一部分釣ラレ而シテ一部分岸カラ傾斜シタル支柱ニ據ツテ支持セラル、處ノ垂懸ル處ノ木ガ擇バララル、洪水ニ據ツテ彼方ニ運バルベク適當デアラウ處ノ流レ夫自身ニ於テ柱ヲ置クヲ避ルベキ如ク左様ニ(講)河ヲ横切ラ子バナラヌ所アレバ、土人ハ河ノ上ヘ垂レカ、リタル木ノアル處ヲ擇ビ、橋ノ一方ヲ其木ニ釣リ一方ハ岸カラ斜メニ支柱ヲ以テ支ヘ洪水ノ時流サレヌヤウニ川流ノ中ヘハ柱ヲ立テズニアリマス、

峻險ノ表面ニ沿フテ道ヲ傳フル事ニ於テ、樹ト而シテ根ガ釣ルコトニ向ツテ就イテ要用ニナサル、支柱ノ岩ニ於テノ適當ナル裂ケ目、或ハ罅隙カラ起ル、而シテ(若シモ)是等ガ充分デアラヌナラバ、五十或ハ六十呎長キ巨大ナル竹ガ岸或ハ下ノ木ノ枝ニ於テ固着セラル、○

(講)險阻ノ處ヘ道ヲ通ズルニハ、木ト根トガ橋ヲ釣ルコトニ利用サレマス、若ノ程克キ裂ケ目ガ隙ノアル處カラ力支柱ヲ建テマス、モシ夫テ不充分ナ時ニハ五六十呎モ長キ竹ヲ岸力又ハ下ノ方ナ木ノ枝ニ固ク縛リ付ケマス
是等ノ橋ハ重キ荷ヲ運ブ所ノ男而シテ女ニ據テ毎日旅行セラル、其故ニ或危険ガ速カニ

發見セラル、而シテ材料ガ手ニ於テ接近シテアルトシテ直チニ修覆サル、

(講)重荷ヲ運ブ男女ガ毎日是等ノ橋ヲ渡リマスカラ危險ナ處ガアレバ直ケ目ニ付キマス、ソシテ材料ハ手近カニアリマスカラ直ケ修覆サレマス、

通路ガ甚ダ險シキ地ヲ越ヘテ行ク時ニ、而シテ濕ホヒタル或ハ乾イタル天氣ニ於テ滑リヤスクナリシ時ニ、竹ガ他ノ仕様ニ於テ用ヒラル、○

(講)嶮岨ナル道ガ雨降り又ハ旱天ニテ滑リヤスクナツタ時ニハ竹ガ外ノ仕方ニ用ヒラレマス、

切レガ長サ「ヤード」ニ就イテ切ラル、而シテ反對ノ裂ケ目ガ各ノ端ニ於テ造ラル所デ、(穴、夫ヲ)徹シテ栓ガ投ケラル、所ノ穴ガ造ラル、而シテ堅固ナル而シテ便利ナル階段ガ最大ナル容易サト而シテ迅速チ以テ斯様ニ組建テラル、○是ノ多クガ一ツ或ハ二ツノ時ニ於テ腐壞スルデアラウ事ノ夫ガ信實デアアル然シナガラ夫ガヨリ堅キ而シテ、ヨリ多ク耐久スベキ木ノ夫ヨリハ、ヨリ多ク經濟的ニ其用ヒチ爲スベキダケ、左様ニ速カニ再置サレ能フ(講)凡ソ「ヤード」ノ長サニ竹ヲ切り、ソシテ兩端ニ裂ケ目ヲ拵ラヘ穴ヲ穿チテ栓ヲ以テ地ニ打チツケテ堅固ナ段ガ容易ク早く造ラレマス是等ハ一二季スレバ腐壞シマス事ハ信實デスガ、竹ヨリハ尙硬キ尙永ク持ツ木ヲ造リマスヨリハ余程經濟ニナリマスホド早く再置シ得ラレマス

第十八章

竹

第二分

(最モ多ク著シキ要用夫ニ)迄竹ガ土人ニ依ツテ適用サル、所ノ最モ多ク著シキ要用ノ一ツガ、高キ木ヲ攀ツル事ニ於テ彼等ヲ助クルベクアル。

(譯)土人ノ爲メニ適用サル、竹ノ最要用ノ一ツハ、高木ニ攀チ上ル時彼等ノ助ケトスルヲテス、

或日私ハ木ノ又ヲ取り而シテ堅固ニ残りシ處ノ小サキ動物ヲ射撃セシ。私ガ夫ヲ得ベク甚ク配慮シテアリシ時ニ私ハ、高ク十分眞直ナル而シテ滑ラカナル皮付キシ、而シテ五十或ハ六十呎ニ向ツテ枝無シニアリシ所ノ木ヲ斫リ倒ホスベク私ト共ニアリシ所ノ二ツノ若キ人ヲ説勸メルベク試ミシ

(譯)或日私ハ木ノ又ヲ攫ミ確カト留マツタ居タ小獸ヲ射撃シマシタ、ダカラ夫ヲ獲ヤウト思ヒマシタガ高キ木ノ上テスカラ心配シテ居マシタ時ニ高イ眞直ナ滑ラカナ皮付キノ五六十呎ノ間枝ノ無イ木ヲ斫リ倒ホサウトシテ居ル年若ナ二人ノ者ヲ説キ勸メテ取り下ロサウト思ヒマシタ

私ノ愕キニマデ彼等ハ、(譬ヒ)夫ガ面倒ノ數多デアラウトハ雖、彼等ハ夫ヲ攀ツルヲ撰ムデアラウト云ヒシ、然シナガラ共ニ僅カ話スノ後、彼等ハ彼等ガ試ムルデアラウト云ヒシ。

(譯)愕クベキ事ニハ彼等ハ其木ニ攀チ上ル方ガ宜イト云ヒマシタ僅カ話シテ後彼等ハ私共ガ上ツテ見マシヨウト云ヒマシタ

彼等ハ最初、近ク立ちシ處ノ藪ニマデ行キシ、而シテ最大ナル幹ノ一ツヲ斫リ倒ホセシ。

(譯)彼等ハ最初其近クニアツタ竹藪ヘ行キマシテ、最モ大ナル幹ノ一本ヲ斫リマシタ

是カラ彼等ガ短カキ片ヲ切落セシ、而シテ夫ヲ裂ク處デ、凡ソ一呎長キ而シテ一ツノ端ニ於テ尖リタル硬キ栓ノ一對ヲ造リシ。

(譯)切り取ツタ竹カラ彼等ハ短カキ片ヲ切り放シ、夫ヲ割ツテ長サ一呎バカリノ一方ノ端ノ尖ツタ一對ノ栓ヲ拵ヘマシタ

然ル時ニ槌ニ向ツテ木ノ厚キ片ヲ斫ル處デ、彼等ハ木ニマデ栓ノ一ツヲ投ゲシ而シテ夫ノ上ニ彼等ノ重量ヲ懸ケシ。其レガ保チシ而シテ是ガ彼等ヲ満足サスベク見ヘシ、(如何トナレバ)彼等ガ直チニ同シ種類ノ栓ノ多量ヲ造リツ、始メシ故ニ、同時ニ私ハ、如何ニ彼等ハ充分ナル高サニ於テ槌ニ彼等ノ死ヲ起スデアラウ所ノ或一ツノ錯誤ガ、夫ニ於テ單ニ栓ヲ投ゲルヲニ據テ、斯様ナル喬木ニ恐ラク上リ能フカナ愕ク處デ大ナル興味ヲ以テ眺メシ。

(譯)其時彼等ハ木ノ厚キ切レヲ斫ツテ槌トシ用井、木ニマデ栓ヲ打込ミ其栓ニ自身ノ鉢ヲ懸ケテ其耐否ヲ試ミマシタ、
其ガ犬丈夫デシタソシテ犬ニ満足シタ氣息デシタナセナラバ彼等ガ同シ仕力デ

澤山ナ松ヲ造リカケマシタカラデス、其時私ハ新程高ヒ木ニ上ツテ、モシヤ誤ツテ
落チタナラ迪モ命ハ助カルマイト思フホドノ危険ナ業ヲ、只竹松ヲ打込ムバカリ
テ、ヨク上リ得ルモノカト愕キ思フ處テ大層ナ興味アルト眺メテ居マシタ
凡ソニ「ダズン」ノ松ガ造ラレタ時ニ、彼等ノ一ツガ、他ノ藪カラ或甚長キ而シテ織キ竹ヲ研
リツ、始メシ、而シテ又小サキ木ノ皮カラ或繩ヲ準備セシ。

(講)凡ソニ「ダズン」二十四本ノ松ガ出来タ時ニ彼等ノ一人ガ他ノ藪カラ細長キ竹ヲ
研リ始メマシタソシテ小サキ木ノ皮ヲ繩ヲ用意シマシタ、

彼等ハ今地カラ凡ソ三呎ニ於テ甚ダ堅固ニ松ヲ打込ミシ、而シテ長キ竹ノ一ツヲ持來タス
所デ木ニマデ密接ニ立ニ其ヲ立テシ、而シテ皮繩ノ而シテ各ノ松ノ頭ニ近キ小サキ烈目ノ
手段ニ據テ、最初ノ二ツノ松ニマデ堅固ニ夫ヲ縛ハリシ。

(講)彼等ハ今シモ地上凡三呎バカリノ所ニ甚ダ大丈夫ニ松ヲ打込ミマシタ、ソシテ
長キ竹ヲ持チ來リ其木ノ近クニ直立ニ建テマシタ、ソシテ木皮ノ繩ヲ以テ松ノ頭
ノ裂目ノ處ヘ當テ最ニ打込シタニツノ松ヘ確リ縛リ付ケマシタ

人ノ一ツガ今最初ノ松ニ於テ立チシ、而シテ彼ノ顔ニマデ水平ニ第三ヲ打込ミシ、夫ニマデ
彼ガ同シ仕様ニ於テ竹ヲ縛リシ、而シテ然ル時ニ一ツノ足ニ於テ立チツ、而シテ直チニ彼
ノ上ニ松ニ據テ保チツ、他ノ階段ニ登リシ、同時ニ彼ハ次ギノ一ツヲ打込ミシ。

(講)一人ガ今シモ最初ノ松ノ上ニ立チシ、ソシテ彼ノ顔ト同シ位ノ處ニ第三ノ松ヲ

打込ミマシタ、其松ニマデ前同様ノ仕方テ竹ヲ縛リツケマシタソシテ其時ニ一ツ
ノ足マテ立チ他ヲ上ノ段ヘカケテ上リ同時ニ三番目ノ松ヲ打込ミマシタ

此ノ方法ニ於テ彼ガ凡ソ二十呎上リシ、其時ニ直立ノ竹ガ細クナル處デ、他ノ者ガ彼ノ仲間
ニ據ッテ上ニ授ケラレシ、而シテ是ガ松ノ三ツ或ハ四ツニマデ二ツノ竹ヲ縛ルコトニ據テ接
合サレシ。

(講)前ニ述ベタ仕方テ彼ガ凡ソ二十呎上リマシタ、其時ニ初メ木ノ近クヘ直立ニ建
テタ竹ガ弱クナリマシタカラ彼ノ仲間ガ他ノ竹ヲ差シ上ケマシタ、上ニ居ル人ハ
其竹ヲ受取り三ツ四ツノ松ヘ以前ノ竹ト一緒ニ縛リ付ケテ二本ノ竹ヲ接キ合セ
マシタ、

是ガ又殆ンド終ツテアリシ時ニ第二ガ附ケ加ヘラレシ、而シテ後暫時ニ、木ノ最低ノ枝ニ達
シテアリシ、夫ニ沿フテ若キ土人ガ這ヒシ、而シテ直チニ頭ノ尖チ下ニ覆ヘシツ、小サキ動
物ヲ送リシ。

(講)第二ノ竹ガ大抵終ツタ時ニ第三ノ竹ヲ附ケ加ヘマシタ、而シテ暫時ノ後木ノ最
モ下ノ枝ニ達シ其ニ沿フテ這ヒマシテ直ケ頭チ下ヘ覆リカヘシテ送下シマシタ
私ハ攀ツルコトノ此方術ノ才智、而シテ(愕クベキ方法)夫ニ於テ竹ノ格段ナル性質ガ便利チ
ナシテアリシ處ノ愕クベキ方法ニ據ッテ非常ニ感動サレシ。

(講)私ハ此學登術ガ頗ル才智ナル仕方ソシテ竹ノ格段ナル特質ガ此ノ愕クベキ方

法ヲ助ケテ便利ヲナサセシメテ見テ大層感動シマシタ

梯子ハ夫自身充分ニ安全デアリシ、(如何トナレバ)(若シモ)或ル一ツノ栓ガ弛ンデ、誤ツテアリシ、而シテ扱ケシナラバ、拉緊ガ夫ノ上ト而シテ下ノ種々ノ他ノ者ニ於テ投ケラレルデアラウユヘニ。私ハ今、私ガ屢見タ而シテ如何ナル目的ニ向ツテ彼等ガ其處ニ置カレ能ヒシカチ愕キシ、處ノ木ニ於テ打ッ處ノ竹栓ノ線ノ要用ヲ了解セシ。

(講)此梯子ハ充分安全ナモノデス、ナゼナラバ、モシ或ル栓ガ弛ンテ誤ツテソシテ抜ケル共其上下ニ打ッテアル栓ガ拉緊メテ居ルカラ大丈夫ダ、

私ハ是迄毎度木ニ竹栓ガ打チ込ンテアツタノチ見マシタガ今日始メテ其ノ何ノ用ヲナスモノナルカチ了解シマシタ、

攀ツルノ此方法ガ、地方ノ最多ク價值アル生産物ノ一ツデアル處ノ蜜蠟ヲ得ベキ爲メニ於テ、絶ヘズ用イラル、。

(講)此攀登法ハ、地方ノ生産物中最價值アル一ナル蜜蠟ヲ得ル爲メニ始終用ヒラル

「ボーチチ」ノ蜜蜂ハ甚一般ニ森林ニ於テ總テ他ノ者ノ上ニ聳ユル所ノ木、而シテ夫ノ滑ラカナル圓筒形ノ幹ガ屢枝無シニ百呎昇ル處ノ木ナル、「タツパン」ノ枝ノ下ニ其蜂ノ巢ヲ懸ケル。土人ガ彼等ノ行クダケ彼等ノ竹ノ梯子ヲ建ル處デ、夜ニ於テ是等ノ高キ木ヲ攀ツル、而シテ巨大ナル蜜蜂ノ巢ヲ下ニ持來タス。

(講)「ボーチチ」ノ蜜蠟ハ森林中他ノ諸木ニ拔登シタル木、其ノ幹ハ滑ラカナル圓筒形ニテ枝ナシニ百呎モ伸ビテアルヤウナ「タツパン」ト云フ喬木ノ枝ノ下ニ巢ヲカケマス、

土人ハ自分等ガ上ホルダケツ、竹ノ梯子ヲ建テ斯様ナ高木ヲ攀チ登リ、ソシテ大キナ蜜蜂ノ巢ヲ持チ下リマス、

是等ハ、彼等ガ貿易商人ニ賣ル處ノ蜜蠟ノ外、蜜蜂而シテ若キ蜜蜂ノ甘味ナル饗應ヲ以テ、彼等ニ供給スル、而シテ賣高ナ以テ、夫ヲ以テ彼等ハ彼等自身ヲ裝飾スベク愛スル(處ノ)多ク熱望シタル眞鍮ノ鍼線、耳環、而シテ金線ノ手巾ヲ買フ。

(講)蜜蠟ヲ貿易商ニ賣リ捌ク外ニ其等ノ蜂ノ巢ノ中ニアル若キ蜜蜂或ハ蜜ヲ以テ彼等ハ饗宴ニ供シマス、ソシテ蜜蠟ヲ賣リ上ケシ金子ヲ以テ彼等ガ熱望スル眞鍮線、耳環、金線手巾ヲ買ヒ身ヲ飾ルノチ好ミマス、

地カラ三十(呎)カラ五十呎マデニ於テ枝出ス處ノ「デュリチ」而シテ他ノ果樹ニ昇ルノニ於テ私ハ左様ニ多クヨリ多キ安全ヲ彼等ニ與フル處ノ直立ノ竹ナシニ、只竹ノ栓ヲ用ユル彼等ヲ見タ。

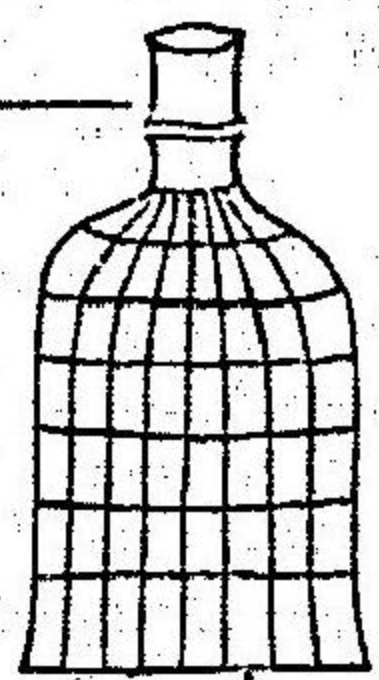
(講)地面カラ三十呎カラ五十呎マデノ處ニ枝ヲ出ス木ナル「デュリチ」又ハ其他ノ果樹ニ昇ルニ、至極安全ヲ與フル所ノ直立ノ竹ヲ用ヒズ只栓ノミニテ攀チ登ル土人ヲ見マシタ、

割リ而シテ薄ク剥ギシ竹ノ外面ノ皮ガ籃ニ向ツテ最強ナル材料デアアル、鶏籠、鳥籠、而シテ圓錐形ノ捕魚籠ガ一端ニマデ固着シテ殘サレタル織キ細片ニ於テ皮ヲ剥ギ去ルコトニ據テ單ナル節カラ甚ダ速ニ造ラル、同時ニ同シ材料或ハ籐ノ環ガ規則正シキ距離ニ於テ絡ラマル、○

(講)割リテ薄ク剥ギタル竹ノ外部ノ皮ガ籠ヲ造ルタメニ最モ強キ材料デス鶏籠、鳥籠、圓錐形ノ捕魚籠ガ竹ノ一端ヲ其儘殘シ他ヲ細ク割リテ、只一節カラ手早ニ造ラレマス、細ク割リタル條片ハ同シ竹力又ハ籐ニテ距離正シク絡ラマシマス、

ノ一節ヲ以テ造リタル

鶏籠ノ圖



細片ニシテ絡ラミタル分

一方ノ固着シテ殘シタル分

水ハ、半分ニ於テ割リ而シテ、規則正シキ落チチ夫ニ與ヘルベク、種々ノ高サノ横切リシ棒ニ於テ支持セシ大ナル竹ニ就イテ造リシ小サキ水道ニ據テ家ニマデ持來サル、○薄キ長キ節付キシ竹ハ、彼等ノ只ノ水桶ヲ造ル而シテ彼等ノ一「ダズン」ガ各ノ家ノ隅ニ於テ立ッ○

(講)規則正シキ水落チチ與ヘル爲メニ、半分ニ割リタル、ソシテ交叉セシ種々ノ高サノ棒ニテ支ヘタル、大ナル竹ニテ製造セシ水道ヲ通ツテ水ハ家ニマデ流レコミマス、薄クテ長キ、節ノツイテアル竹ハ、土人等ノ水桶トナリマス、ソシテ其十二ガ各ノ家ノ隅ニ立テ、アリマス、

彼等ハ清潔デ、輕ロク而シテ容易ニ運バル、而シテ仕方ニ於テ同シ目的ニ向ツテ土器ニマデ勝レテアル○

(講)其水桶ハ清潔ニモアリ、輕ロクテ持運ニ容易デモアリテ、ソシテ多クノ仕方デ水ヲ容ル、タメニ造リタル土器ヨリハ勝ツテアリマス、

彼レハ又擢ンデタル料理器具ヲ造ル、野菜而シテ米ガ十分ニマデ彼等ニ於テ煮ラレ能フ、而シテ彼等ハ屢旅人ニ依ツテ用ヒラル、○摺漬ニセシ果物、或ハ魚、砂糖、酢、而シテ蜂蜜ガ壺或ハ壺ニ於テノ代リニ、彼等ニ於テ貯ヘラル、○

(講)竹ハ又結構ナ料理器具トモナリマス、野菜、米ナドハ充分夫レニテ煮ラレマス、ソシテ屢々旅行者ニ用ヒラレマス、摺漬ノ果物、或ハ魚、砂糖、酢、蜂蜜ガ壺又ハ壺ノ代用トシテ竹器ニ於テ貯ヘラレマス、

奇麗ニ彫刻シ而シテ裝飾サレタル小サキ竹ノ箱ニ於テ、土人ハ檳榔ヲ嚙ムコトニ向ツテ、彼ノ材料ヲ担フ、而シテ彼ノ小サキ長キ及アル小刀ハ竹ノ鞘ヲ持ッ○

(講)土人等ハ自分ガ常ニ嚙ンテ居ル檳榔子ヲ入レテ置クタメニ、小サキ奇麗ニ刻ミ

飾リタル竹箱ヲ携ヘテ居マス、而シテ彼等ノ小刀ハ竹鞘デス、
彼ノ親愛スル烟管ハ、夫ヲ通シテ烟ガ長キ、細キ竹ノ管ニマデ過ギル所ノ、水ヲ含ム所ノ底
カラ凡ソ六英寸大ナル圓筒形ニマデ、斜メニ雁頸ニ向ッテ竹ノ小サキ切レテ篋入レルトニ
據テ、數分時ニ於テ彼ガ造ルデアラウ所ノ大ナル水煙管デアアル。

(講)土人ノ最モ愛スル煙管ハ大ナル水煙管デス、其仕様ハ深サ六英寸バカリノ大ナ
ル圓筒形ニ斜メニ細イ短イ竹ヲ篋込シテアリマス、其圓筒形ノ中ヲ煙ガ
通リ過ギテ來ルヤウニ、水ガ入レテアリマス、又其細イ竹ハ吹口ニスルノデスガ、此
煙管ヲ土人ハ唯二三分間ニ仕上ゲルホドナ手輕ルナモノデス。

其處ニ(多クノ他ノ小サキ事情夫ニ)向ッテ竹ガ毎日用ヒラル、處ノ多クノ他ノ小サキ事情
ガアル、然シナガラ充分今其價値ヲ示スベク記載シテアリタ。群島ノ他ノ部分ニ於テ私ハ私
自身夫ガ多クノ新シキ要用ニマデ適用サレシヲ見タ、而シテ觀察ノ私ノ有限ナル手段ガ私
ナシテ(仕方夫ニ)於テ夫ガ土人ニマデ有益デアアル處ノ仕方ノ二分ノ一ヲ以テ熟知セシメナ
サヌ。

(講)其他毎日用ラル、小サキ事柄ハ尙澤山アリマスガ、シカシ今其價直ニ就イテハ
充分ニ記載シマシタ、群島ノ他ノ部分ニテ種々ナ新シキ使用方ヲ見マシタ、ソシテ
私ガ觀察ヲ爲マスニモ大抵限リノアルトテスカラ、土人ノ爲メニ有益ナル遺ヒ方
ノ半分モ熟知スルトナ得マセンデシタ、

第十九章

亞米利加ノ鷲ノ歌、

私ハ(山ノ頂上其處ニ)荒キ風ガ休ムベク私ノ子鷲ヲ搖ス處ノ、其處ニ電光ガ閃メキ、而シテ
雷ガ轟キ、而シテ叫ブ處ノ急流ガ泡ダチ、而シテ突ク處ノ山ノ頂上ニ於テ私ノ巢ヲ造ル、如
何トナレバ私ノ自由ノ精神ハ今ヨリ自由ノ息子ノ記號デアラウ(故ニ)。

(講)私ハ暴風ガ休メト私ノ兒鷲ヲ搖カス處ノ、電光ハ閃メキ、雷鳴ハ轟キ叫聲ヲ發ス
ル急流ハ雪ヲ飛バシ、猛突スル所ノ山ノ頂上ニ私ノ巢ヲ造ルナリナセナラバ今日
以後、私ノ自由ノ精神ハ自由ノ息子ノ模表トナルカラ、

(參考)千七百六十五年英國政府ハ米國移住民ニ向ッテ印紙貼用條例ヲ發布セシガ移住民ハ
本國政府ノ抑壓ヲ憤怒シテ米國到ル所皆英政府ニ抵抗シ自ラ呼ソテ我々ハ自由ノ息
子ナリト云ヘリ。米國人ノ荒漠草莽ノ未開地ヲ墾拓シ其未遂ニ英國政府ノ羈絆ヲ脱
シテ堂々タル合衆政府ヲ組織シタルハ實ニ猛鷲ノ絕壁懸崖ニ巢ヲ構ヘテ自由ニ棲息
スルモノニ相似タリ故ヲ以テ米國ハ鷲ヲ以テ旗章トナセリ、
美青ナル空ノ圓キ丸天井ヲ徹ホシテ上ニ私ハ高ク私ノ巢カラ飛ブ輝キタル日光ノ上ニ私ノ
輕キ翔行ヲ取ル而シ流動スル光ノ多量ニ於テ漂フ、如何ントナレバ私ハ正午時ノ日光ニ於
テ遊ビ而シテ日ノ玉坐カラ焰ニ於テ暖ルベク愛スル(故ニ)

(講)美青ナル圓空ヲ通シテ高ク山頂ノ巢ヨリ飛ビ出ヅル、燦爛タル日光ノ方ヘ輕ク翔リ、汎濫タル光ノ中ニ翱翔ス、何故ナレバ正午ノ赫灼タル日光ニ於テ遊ビ、日暉ノ熱ニ暖ヲ取ルベク喜ブヲ以テナリ、

(註)以上ハ英政府ノ羈絆ヲ脱シテ自由ノ人民トナリ愉快ノ空氣ヲ呼吸スル形容私ハ倦マヌ羽翼ヲ以テ彼方ニ飛ブ、羽毛ノ如キ雲ニ於テ私ハ平均シ、而シテ搖動スル、私ハ電光ガ躍ル所ノ嶮峻ヲ突下リ、而シテ清潔ナル青キ天蓋ヲ速カニ掠ムル、如何ントナレバ不羈ノ而シテ恐レナキ自由ノ歡樂ハ私ニマデ貴シアル(故ニ)

(講)私ハ倦ムコトノナキ翼ヲ以テ彼方ニ飛ビ廻ル、羽毛ノ如キ輕雲ノ中ニ靜止シ、又ハ動搖スル、私ハ電光ノ閃射スル嶮峻ヲ突キ下リ、清ラカナ晴天ヲ翔行スル、ナゼナラバ不羈自由更ニ恐ルベキモノナキ歡喜ハ實ニ私ノ爲メニ愛重スベキモノナレバナリ、

私ハ山ガ愛國者ノ隊群ノ高キ望樓ノ如ク立ツ所ノ陸ヲ愛スル、如何トナレバ譬ヒ陸ハ決シテ左様ニ美麗ニ而シテ廣濶ニアラヌトハ雖、奢侈ハ榮耀ナル平地ヲ越ヘテ支配シ而シテ生來自由ノ精神ヲ鍵ニ於テ縛ル處ノ、私ノ名譽ト而シテ驕傲ニ於テ住ミ能ハヌ(故ニ)

(講)愛國者ノ軍隊ノ望樓ガ聳立スル如キ高キ山ノ峙ツ陸ヲ私ハ愛スル、ナゼナラバ陸ハ豊カニモ廣クモアラヌニ、奢侈榮耀ハ到ル所行ハレ、自由本年ノ精神ヲ束縛ナセル處ニハ私ノ名譽ト驕傲ヲ損セズシテハ住ミ能ハヌカラ、

(註)豊カニモ廣クモアラヌ陸トハ英國ヲ指シタルナリ、

然ル時ニ私ノ翔行ニ於テ曾テ自由ナル巡拜者ノ陸ヲ見ルベク私ニマデ與ヘヨ而シテ私ハ決シテ私ノ愛スル住所カラ遊歴セヌデアラウ、併シナガラ上ノ私ノ哨兵地方カラ陸ト而シテ海ヲ越ヘテ自由ノ汝ノ軍旗ヲ護リ、而シテ汝ノ名譽ノ自由ニ於テ喜ブ(デアアラウ)。

(講)其時私ノ飛行ニ於テ常ニ自由ナル巡拜者ノ陸ヲ私ニ見得セシメヨ、ソシテ私ハ我親愛スル住居ヲ去ツテ遊歴ヲナサヌデアアラウ、シカシ私ハ住馴レシ山嶺ノ絶頂ヨリ水陸ヲ見張テ汝ノ自由ヲ護リ且ツ汝ノ名譽ナル自由ヲ喜ブデアアラウ、

(註)巡拜者ノ陸トハ米國ヲ云フナリ、此節ハ英國政府ノ壓制ナル其本國ニ於テ自由ヲ得テ棲息シ能ハザレバ米國民ヲシテ英政府ノ羈絆ヲ離レ自由ノ徵表ヲ常時帶アルヲ見ルコトヲ得セシメヨ云々ト云フニアリ、

オ、汝ハ私ガ住ム所ノ陸ヲ克ク護レ、汝ノ祖先ノ善キ遺物が燻ボル處ノ火ニ於テ徐ニ消失スル時ノ談話ヲ未來ノ時ニマデ私ガ語ラヌ爲メニ(護レ)——汝ガ星ナキ夜ニ於テ火焰ヲ消セシ迄、如何ニ自由ノ光輝ハ奇麗ナル「コロムビア」ノ峯燧ノ巔ヲ越ヘテ清潔ニ而シテ輝イテ上リシカノ(談話ヲ云々)

(講)私ノ住ム所ノ陸ヲ克ク守護セヨ、祖先ノ遺蹟ガ燻ズル火ノ爲メニ徐々ニ消ヘ失セシ時ノ談話ヲ後世ニ傳フルコトヲナキヤウニ護レ、汝ガ自由ノ光輝ヲ打消シテ暗闇ナル夜トセシ迄ハ「コロムビア」ノ山嶺ヨリ清潔ナル輝イタル不羈ノ峯燧ハ上リシ

モノヲト未來ノ時ニ談話ヲ爲サヌヤウニ守護セヨ、

(參考)「コロムビア」ハ米合衆國ヲ云フ、米國ノ發見者「コロムブス」ノ名譽ヲ赫灼タラシムルタメ其名ヲ適用シタルナリ。

然ル時ニ私ハ汝ノ奇麗ナル旌旗カラ、其處ニ凱旋ニ於テ汝等ガ置イタ星ヲ裂クデアラウ、風ニ於ケル私ノ橄欖ノ枝ヲ私ハ投ゲルデアラウ、旗ノ織物カラ動ク所ノ縞ヲ扭ル、而シテ私ハ彼方ニ飛ブデアラウ、如何トナレハ私ハ自由ノ陸ニ於テ怯懦ナル人種ヲ見ルベク輕視スル(ユヘニ)。

(講)若シヤ自由ノ光暉ヲ打消シタ時ニハ、私ハ汝等ノ旌旗中ニ凱旋ヲ表シタル星ノ旗章ヲ裂キモセン、風ヲ支フル橄欖樹ノ旗竿モ投ゲ捨テ、旗織物ノ縞ノ縞モ扭シ裂キテ、私ハ彼方ニ飛ビ去ルデアラウ、ナセナラバ、私ハ自由ノ陸上ニ怯懦ナル人種ヲ見ルコトヲ、イトモ輕蔑スルユヘニ、

第二十章 氷塊

十二時ニ於テ我々ガ下ニ行キシ、而シテ料理人ガ船尾室階梯ノ下ニ彼ノ頭ヲ置シ而シテ甲板ニ於テ來リ而シテ我々ガ嘗テ見タ最美麗ナル視ヘテ見ルベク私ニ告ゲシ時ニ丁度晝飯ヲ通シテ得タ。去ツテ何處ニカ、料理人ヨ、ト上ニ來リシ處ノ最初ノ人ニ問ヒシ。

(講)十二時ニナリマシタカラ私共ハ甲板ヨリ下へ降りマシタ、料理人ガ船尾室階梯

ヨリ下ヲ瞰視キ込ミ、ソシテ甲板ニ來テ是迄見タ中アナイホドナ立派ナ見物ヲ見サイト告ゲマシタガ其時丁度私共ハ正飯ヲ終ツタ處デシタ、

何處ニ立派ナ見物ガアルカト第一番ニ上ツテ來タ料理人ニ問ヒマシタ、

左舷ニ於テ、

(講)左舷ノ方アスヨト答ヘマシタ、

(註) Postトハ船首ニ向ツテ居ル人ノ左側ニ當ル方ヲ云フナリ、

而シテ其處ニ數英里アチラニ大洋ニ於テ漂フ所デ、巨大ナル不規則ノ塊ガ横ハリシ、其頂上ト而シテ尖頭ガ雪ヲ以テ蓋ハレ、而シテ其中心ガ深キ青黛色(ノモノナリ)。北氷洋ニ於テアツタリシ所ノ我々ノ人ノ一ツガ云ヒシ如キ、是ガ氷塊デ而シテ最大ナル大サニ付イテアリシ。

(講)數英里向フノ方ニ洋中ニ漂流スル所ノ、巨大ナル形狀ノ定マラザル塊リガ横ハツテアリマシタ、其頂ト尖ツタ頭トガ雪ヲ蓋ハレマシテ其真中ガ深キ青黛色ノモノデシタ、私共ノ水夫ノ一人ガ一度北氷洋ヲ見タト云ヒシ如キ最モ大ナル形ノ氷塊デアリマシタ、

眼ガ達シ能ヒシダケ夫ダケ遙カニ各ノ方角ニ於テ海ガ深キ青色ニ付イテアリシ、浪ガ高ク奔リツ、而シテ新鮮ニ、而シテ光輝ニ於テ閃キツ、而シテ中央ニ於テ、其ノ窪ミ、而シテ谿谷ガ深キ蔭ニマデ投ゲラレテ而シテ其尖頭ト而シテ絶頂ガ太陽ニ於テ燦爛タル所ノ此巨大

ナル山島ガ横ハリシ。總テノ氷手が夫ニ於テ眺ムル所テ而シテ其美麗ト而シテ壯大ニ愕ク處テ、速カニ甲板ニ於テアリシ。

(講)眼界中各ノ方角ニ於テ海ガ深青色デアリマシタ、波浪高ク走り、其形容ハ新鮮ニテ日暉ト相映ツテ粲然タリ、而シテ海ノ中央ニ於テ窪所或ハ谷ノ如キ所ガ陸トナリテ其尖頭ト絶頂トハ太陽ヲ受ケテ燦燦タル巨大ナル山島(氷塊)ガ横ハツテアリマシタ、船中總テノ水手ハ、夫ヲ眺メ、其美ナルト壯大ナルトニ驚嘆シツ、速ニ甲板上ニ集リ居マシタ、

一ツノ辨明ガ視ヘノ奇妙ト而シテ美麗ニ就イテ或ル思想ヲ與ヘ能ハヌ。

(講)余リノ奇妙ナル、美麗ナル視物テスカラ、實ニ何レ共云フニ云ハレマセヌ、

其大ナル大サ、——如何トナレバ夫ガ周圍ニ於テ二或ハ三英里、而シテ高サニ於テ數百呎アツタチバナヲ又(故ニ)、其底邊ガ水ニ於テ上リ而シテ沈ミシトシテ其徐々タル運動、而シテ其高キ尖頭ガ雲ニ對シテ點頭セシ、泡ヲ以テ高ク碎ケツ、白キ上衣ヲ以テ其底邊ヲ線ツケシ處ノ夫ノ上ニ浪ノ撞碎、而シテ碎ケル所ノ塊ノ雷鳴スル所ノ響、而シテ大ナル片ノ碎クルヲ而シテ下ニ覆ル、竝ニ恐怖ノ僅カナル原素ヲ加ヘシ處ノ其近キ而シテ近寄ク、——總テガ眞ノ壯大ナル性質ヲ其ニ與ヘルベク結付ケシ。

(講)此氷塊ハ實ニ偉大ナモノニテ其周邊ハ二三英里其高サハ數百呎アツタニ相違ナイ、其底邊ガ水上ニ浮ビ又ハ沈ミ、其都度徐々タル運動ヲナシ、高キ尖頭ハ雲ニ向

ツテ點頭マス、浪ガ夫ニ撞キ當リテハ泡ガ底邊ニ白ク線ヲツケシヤウニナリ、氷塊ガ碎ケル時ニハ雷ガ轟クヤウニ響キ、ソシテ大キナ片ガ微塵トナルヲ而シテ顛覆スルヲ並ニ其塊リガ私共ノ船ノ方ヘ近ク寄ツテ來マス時ニハ僅カ憶病氣ガ崩シマス、以上云ヒマシタ所ノ事情ガ一緒ニナツテ壯大ト云フ性質ヲ組成シマシタ、塊ノ大ナル體ハ私ノ云フタ如ク青黛色ニ付イテアリシ、其底邊ハ凍リタル泡ヲ以テ蓋ハレシ、而シテ其ガ縁邊ニ向ツテ薄ク而シテ透明ニナリシ時ニ、其色ハ深キ青カラ雪ノ純白ニマデ遮リ去リシ。

(講)氷塊ノ大ナル全体ハ私ノ云ヒマシタ通り青黛色デアリマス、其底ノ方ハ凍ツタ泡ヲ被レテ居マス、ソシテ其塊ガ縁ノ方カラ段々薄ク、透明ニナリマシテ、遂ニハ青カリシ色ガ雪ノヤウニ白クホケテ來マス、

夫ハ徐々トシテ北ニ向ツテ漂ヒツ、アルベク見ヘシ、夫故ニ我々ハ彼方ニ保チ、而シテ夫ヲ避ケシ。

(講)氷塊ハ徐々トシテ北方ニ向ヒ漂ヒ居ルヤウニ見ヘマシタ、ダカラ私共ハ船ノ方向チ他ヘ轉ツテ夫ヲ避ケマシタ、

夫ハ總テノ午後視ヘニ於テアリシ、而シテ我々が夫ノ風下ニマデ得シ時ニ風ガ死シ去リシ、夫故ニ我々ハ夜ノヨリ大ナル部分ニ向ツテ夫ニ全ク近ク、マデ横リシ。

(講)氷塊ハ午後申眼界ニ於テアリマシタ、ソシテ私共ガ其風下ニマデ行マシタ時ニ

風が全ク止ミマシタ、ダカラ私共ハ夜ノ過半其ノ近クニ碇泊シマシタ、

不幸ニモ其處ニ一ツノ月ガアラザリシ然シナガラ夫ガ清明ナル夜デアリシ而シテ我々ハ其端ガ徐々ニ星ニ對シテ動キシ時ニ、明亮ニ、長キ規則正シキ、揚ル所ノ塊ヲ着目シ能ヒシ。

(講)不幸ニシテ其夜ハ月ガアリマセンデシタ、ケレドモ大層朗ラカデアリマシタ、私ハ氷塊ノ端ガ徐々動キマシタ時ニ、長キ正シキ起上ツテ居ル氷塊ヲ明ラカニ見付ケ得マシタ、

我々ノ看守ニ於テ種々ノ時、彼等ガ氷塊ノ全キ長サヲ通ホシテ走タチバナラマカノ如ク響キシ處ノ高聲ナル裂レ聲ガ聞レシ、而シテ種々ノ片ガ海ニマデ重ク沈ミツ、雷鳴ノ破響ヲ以テ落チシ。

(講)私共ガ看守ツテ居マス時、氷塊ノ全体ヘ響キ渡ツタデシヨウト思ハル、高キ破レ聲ガ聞ヘマシタ、而シテ數々ノ碎片ガ海中深ク沈ムマデ雷ノ如キ響ニテ落チマシタ、

朝ニ向ツテ強キ風ガ飛ビ起リシ、而シテ我々ハ彼方ニ滿タセシ、而シテ船尾ニ其ヲ殘セシ、而シテ天明ニ於テ夫ガ視覺ノ外ニアリシ。

(講)朝方強風ガ吹キ起リマシタ、ソシテ私共ハ帆ニ風ヲ滿タシテ彼方ニ走り氷塊ヲ船尾ニ殘シマシタ、天既ニ明ケシ頃ニハモハヤ氷塊ハ見ヘナクナリマシタ、一ツノ筆ガ管テ尙氷塊ノ信ノ結果ノ如キ或ル者ヲ與ヘナシ。

(講)今日マテ誰モ氷塊ノ眞ノ事實ヲ書ヒタ人ハアリマセナシ、

畫ニ於テハ彼等ガ海ニ於テ固着セシ、大ナル、奇妙ナル塊リデアアル、同時ニ彼等ノ重ナル美麗而シテ壯大、——彼等ノ徐々タル、威嚴ナル運動彼等ノ頂上ニ付イテ雪ノ回轉、而シテ彼等ノ部分ニ付イテ恐ロシキ呻キ而シテ裂聲、——畫ハ與ヘ能ハヌ。是ガ大ナル氷塊デアアル、同時ニ滑ラカナル海ニ於テ漂フ所ノ小サキ而シテ遠隔ノ島ガ、清キ日ノ光輝ニ於テ碧玉ノ小サキ漂フ所ノ妖精ノ島ノ如ク見ユル。

(講)畫ニ描イタ氷塊ハ海中ニ固着シタ大キナ奇妙ナ塊デス、ナレドモ氷塊ノ主タル美麗壯大、徐ロニ動ク形、頂上ニ雪ガチラツイテ居ル楛梅、撞着シタ時ノ恐ロシキ響ナドハ逆モ畫クコトハ出來マセン、前述ベマシタモノハ大ナル氷塊デス、夫ト同時ニ平滑ナル海上ニ浮ミタル小サキ遠隔ノ處ナル島(氷塊)ハ朗ラカナ日光ニ輝イテ碧玉ヲ以テ造リ成シタル仙界ノ島嶼カト疑ハル、バカリデス、

第二十一章

皇帝ノ新衣服

長ク過ギシ時代ニ於テ其處ニ新シキ衣服ニツイテ過分ニ好ンデアリシ處ノ皇帝ガ住ミシ。

(講)長キ以前ノ時代ニ新シキ衣服ヲ大層愛シテ居ツタ皇帝ガアリマシタ、

風が全ク止ミマシタ、ダカラ私共ハ夜ノ過半其ノ近クニ碇泊シマシタ、

不幸ニモ其處ニ一ツノ月ガアラザリシ然シナガラ夫ガ清明ナル夜デアリシ而シテ我々ハ其端ガ徐々ニ星ニ對シテ動キシ時ニ、明亮ニ、長キ規則正シキ、揚ル所ノ塊ヲ着目シ能ヒシ。

(譯)不幸ニシテ其夜ハ月ガアリマセンデシタ、ケレドモ大層朗ラカデアリマシタ、私ハ氷塊ノ端ガ徐々動キマシタ時ニ、長キ正シキ起上ツテ居ル氷塊ヲ明ラカニ見付ケ得マシタ、

我々ノ看守ニ於テ種々ノ時、彼等ガ氷塊ノ全キ長サヲ通ホシテ走タチバナラヌカノ如ク響キシ處ノ高聲ナル裂レ聲ガ聞レシ、而シテ種々ノ片ガ海ニマデ重ク沈ミツ、雷鳴ノ破響ヲ以テ落チシ。

(譯)私共ガ看守ツテ居マス時、氷塊ノ全体ヘ響キ渡ツタデシヨウト思ハル、高キ破レ聲ガ聞ヘマシタ、而シテ數々ノ碎片ガ海中深ク沈ムマデ雷ノ如キ響ニテ落チマシタ、

朝ニ向ツテ強キ風ガ飛ビ起リシ、而シテ我々ハ彼方ニ滿タセシ、而シテ船尾ニ其ヲ殘セシ、而シテ天明ニ於テ夫ガ視覺ノ外ニアリシ。

(譯)朝方強風ガ吹キ起リマシタ、ソシテ私共ハ帆ニ風ヲ滿タシテ彼方ニ走リ氷塊ヲ船尾ニ殘シマシタ、天既ニ明ケシ頃ニハモハヤ氷塊ハ見ヘナクナリマシタ、一ツノ筆ガ管テ尙氷塊ノ信ノ結果ノ如キ或ル者ヲ與ヘナシ。

(譯)今日マテ誰モ氷塊ノ眞ノ事實ヲ書ヒタ人ハアリマセナシ、

畫ニ於テハ彼等ガ海ニ於テ固着セシ、大ナル、奇妙ナル塊リデアアル、同時ニ彼等ノ重ナル美麗シテ壯大、——彼等ノ徐々タル、威嚴ナル運動彼等ノ頂上ニ付イテ雪ノ回轉、而シテ彼等ノ部分ニ付イテ恐ロシキ呻キ而シテ裂聲、——畫ハ與ヘ能ハヌ。是ガ大ナル氷塊デアアル、同時ニ滑ラカナル海ニ於テ漂フ所ノ小サキ而シテ遠隔ノ島ガ、清キ日ノ光輝ニ於テ碧玉ノ小サキ漂フ所ノ妖精ノ島ノ如ク見ユル。

(譯)畫ニ描イタ氷塊ハ海中ニ固着シタ大キナ奇妙ナ塊デス、ナレドモ氷塊ノ主タル美麗壯大、徐ロニ動ク形、頂上ニ雪ガチラツイテ居ル鹽梅、撞着シタ時ノ恐ロシキ響ナドハ迎モ盡クコトハ出來マセン、前述バマシタモノハ大ナル氷塊デス、夫ト同時ニ平滑ナル海上ニ浮ミタル小サキ遠隔ノ處ナル島(氷塊)ハ朗ラカナ日光ニ輝イテ碧玉ヲ以テ造リ成シタル仙界ノ島嶼カト疑ハル、バカリデス、

第二十一章

皇帝ノ新衣服

長ク過ギシ時代ニ於テ其處ニ新シキ衣服ニツイテ過分ニ好ンデアリシ處ノ皇帝ガ住ミシ。

(譯)長キ以前ノ時代ニ新シキ衣服ヲ大層愛シテ居ツタ皇帝ガアリマシタ、

彼ハ彼ノ高價ナル美服ニ於テ眺メツ、而シテ後他ノ一ツニ於テ試ミツ、ドチラガ彼ノ意思ヲ樂シメシカヲ見ルベク、少クトモ彼ノ衣房ニ於テ彼ノ時ノ半ヲ費ヤセシ。

(講)彼レ皇帝ハ自分ノ價高キ美服ヲ彼方此方ト眺メテ、ドチラガ自分ノ意ニ最モ適スルカラ試ミルタメニ少クモ日ノ過半ハ衣裳室ニ費ヤシマシタ、

一日其處ニ彼等ガ織手デアリシ、而シテ色而シテ模様ニ於テ各ノ他ヲ打チ過グル所ノ織物ヲ産スベク適當デ(アリシ)事ヲ宣言スル處ノ二ツノ功者ナル姦人ガ彼ノ首府ニマデ來リシ、然シナガラ夫カラ造リシ衣服ガ彼ノ保チシ職務ニ向ツテ不適當デアリシ或ハ彼ノ同僚ノ尊敬ニ就イテ價ナク(アリシ)所ノ或人ニマデ見ヘ難クナルコトノ愕クベキ性質ヲ持ツコト(宣言スル處ノ二ツノ功者ナル云々)

(講)或日私ハ織匠デス他人ニ越ヘ勝レテ、ヨキ色合、見事ナ模様ノ織物ヲ織リ出シ得マス、又私等ガ織出シタ織物ヲ造ツタ衣裳ハ自分ノ身ニ稱ハヌ職務ヲ執ル人々、又ハ其同僚ノ尊敬ヲウケル價ノナイ人々ニハ此衣裳ヲ見ル事ガ出來マセン、斯様ナ一種特別ノ性質ヲ帶ビタモノヲ織リ出シマスト言ヒ出ツル處ノ二人ノ功者ナ姦人ガ皇帝ノ都ヘ來マシタ、

如何ニ至重ナル衣服デ其等ガアルデアラウヨ、皇帝ガ考ヘシ。(若シモ)私ガ左様ナル衣服ヲ着ルナラバ、私ハ私ノ帝國ニ於テノ人ガ、彼等ノ位地ニ向ツテ不適當デ而シテ私ノ信任ニ就イテ價無クアル處ノモノヲ見ルベク適當デアアルデアラウ。然リ私ハ直チニ造リタル、其等ノ

衣服ノ一組ヲ持ツデアラウ。

(講)ドウモ至重ナ衣服ダト王ガ考ヘマシタ、モシヤ私ガ左様ノ衣服ヲ着用シタナラバ私ノ帝國中ニ如何ナル人ガ其職ニ稱ハズ如何ナル人ガ信任スルノ器量ガナイカノ事ヲ辨別スルコトガ出來ルダロウ、ヨシ、私ハ直ク其衣裳ヲ造ラシテ見ヨウ(皇帝ノ胸中終リ)

左様ナル命令ガ直チニ始ルベク二ツノ姦人ニマデ與ヘラレシ。

(講)衣裳ヲ織レトノ命令ガ二人ノ姦奴ニマテ直チニ取掛ルベキヤウ下サレマシタ、彼等ニ向ツテトシテ、彼等ハ機ヲ裝置セシ、而シテ働キツ、アルベク陽言セシ、然シナガラ信實ニ於テ夫ガ總テ偽リデアリシ。

(講)衣裳ヲ織ルコトノ爲メニ、彼等ハ機ヲ建テ、ソシテ織ツテ居ルヤウニ陽ベバカリ云フテ居マシタガ其實皆偽リデシタ、

彼等ハ最美麗ナル絹而シテ、最モ純粹ナル黄金ヲ要求セシ、是等ヲ彼等ハ彼等ノ衣囊ニ入レシ、而シテ朝カラ夜ニマデ彼等ノ空ナル機ニ於テ働キシ。

(講)姦人共ハ最美シキ絹ト純金トヲ請ヒ求メテ彼等ノ衣囊ニ是ヲ納メマシタ、ソシテ終日空機ニ於テ働イテ居ル眞似ヲシテ居マス、

私ハ如何ニ織手が、私ノ愕クベキ衣服ヲ以テ進ミツ、アルカチ知ルベク好ムデアラウ、然シナガラ私ハ私ガ適當デ而シテ信用スベク両ツナガラアルベク知ル處ノ或者ヲ送ラチバナラ

又、或ハ彼ガ或者ヲ見ルベク不適當デアラウト、皇帝ガ考ヘシ。

(講)私ハ奇妙ナル織匠ガドノヤウニシテ私ノ衣服ヲ織ツテ居ルカチ知リタイガ、其ヲ見セニ遣ルニハ器量モアリテ是ナラバト信用ノ出來ル人ヲ使トセナクテハナラヌ、夫テナケレバ織物ヲ見ルコトハ少シモ出來ヌ答ツヤト、皇帝ハ考ヘマシタ、

左様ニ皇帝ハ彼ノ宰相ヲ呼ビシ、而シテ愕クベキ衣服ヲ吟味スベク、而シテ信用スベキ報告ヲ彼ニ持來タスベク、彼ヲ送リシ

(講)ソコテ皇帝ハ宰相ヲ喚ビ、奇妙ナ織物ヲ吟味シ、ソシテ確實ナル復命ヲナスベキヤウ云ヒ付ケテ遣リマシタ、

今大臣ハ衣服ノ格段ナル性質ヲ知リシ、然シナガラ直チニ彼ノ王主ノ願ニ同意セシ、如何トナレバ彼ハ彼ガ左様ニ長ク保チタリシ高キ職務ニ向ツテ彼自身適當ニ就テ信用シテ感ゼシ(故ニ)。

(講)大臣ハ織物ノ格別ナ特性ヲ有スルモノダト云フ事ヲ知ツテ居マス、シカシ直チニ彼ノ主タル皇帝ノ望ニ從ヒマシテ使命ヲ全フスルト云ヒマシタ、ナゼナラハ、彼ガ長キ間務メタ、宰相ノ高職ニ至適セシコトヲ自身ア感ツテ居マシタカラ必ズ織物ヲ目撃スルヲ得ベキモノト確信シテ居ル故マス、

左様ニ老ヒタル大臣ガ(室其處ニ)ニツノ姦人ガ空シキ機ニ於テ働キツ、坐セシ所ノ室ニ入り込ミシ。近寄ル處ニ於テ彼ハ、廣ク彼ノ目ヲ開キシ、然シナガラ機ガ充分空シク彼ニ透見

ヘシ。

(講)ソコテ大臣ハ二人ノ姦奴ガ空機ニ於テ働ツテ仕事ノ眞似ヲシテ居ル所ノ室内ヘ遣入りマシタ、近寄りマシタ所テ充分見張リマシタガ、彼ノ目ニハ全ク空シキ機ト見ヘマシタ、

私ニ於テ惠メヨ、私ハ總テニ於テ或者ヲ見能ハヌ、ト彼レガ彼自身ニマデ低語セシ。

(講)神明私ヲ惠メ、私ハ何ヲモ見得ヌト大臣ハ自身ニ低ク獨言云ヒマシタ、

(註) mercy on me. アー残念ト云フ形チ、

両方ノ姦人ハ彼等ガ織リタル美麗ナル織物ニマデ彼ノ注意ヲ引キシ、而シテ彼レガ輝キタル色而シテ清潔ナル模様ヲ愕キナサマリシカチ彼ニ問ヒシ。

(講)二人ノ姦者ハ自分ガ織ツ、アル織物ヲ示シテ、大臣閣下ハ此輝キタル色合及ビ清ラカナ模様ヲ御一覽ナサイマシテ、定メテ御驚嘆ナツタアシヨウト問ヒマシタ、話スコノ間ニ彼等ハ機ニ於テ或者ヲ擱ツ、アルベク而シテ其美麗サチ外ニ指示シツ、アルベク見ヘシ、然シナガラ善キ大臣ハ彼ガ何モチ見能ハヌ事ヲ哀ソデアリシ愕クベキ織物ガ彼ニマデ見ヘ難クアリシ事ヲ夫ヲシテ知ラシムベク夫ヲ不得策ト考ヘル所デ、彼ハ彼ガ夫ヲ見シカノ如ク、彼ノ目鏡ヲ通シテ窺ヒシ、而シテ臨時ニ叫ビシ、絶妙ナルカナ、快爽ナルカナト。

(講)談話シテ居ル間ニ、二人ノ姦者ハ何カ機ノ上テ擱ンテ居ルヤウニ、ソシテ其美シ

サチ見セテ居ルヤウニ見ヘマシタ、ケレドモ誠實ナル大臣ハ何一ツ見ヘマセンカラ心テ憂ヘテ居マス、奇妙ナ織物ガ自分ノ目ニ付カヌト云フヲテ姦人共ニ知ラスルノハ不可ナリト大臣ハ思ヒマシテ、テウド見ヘルカノヤウニ、目鏡カラ覗キコンテ、ソシテ折ヤドウモ奇妙ダ、ドウモ快イモノダト叫ビマシタ、
歸ル事ニ於テ大臣ハ彼ガ織手カラ聽イタ所ノ同シ語ニ於テ其華麗ナル色、而シテ其模様ノ稀ナル美麗サニ就イテ話セシ。

(譯)大臣ハ歸リマシテ、自分ガ織匠カラ聽イタ通りノ言葉テ、奇麗ナ色合テシタ稀有ナ美シイ模様デアリマシタト皇帝ニ話シマシタ、

皇帝ハ試験ニマデ彼ノ役人ヲ置クベク望ム所デ、織ルヲ見ルベク而シテ織手ニ依ツテ爲サレシ進歩ニマデ報告ヲ持歸ルベク他ノ後チ一ツヲ彼等ニ送リシ。

(譯)皇帝ハ役人ガ其職ニ稱フカ否ヲ試験シテ見タイト思ヒマシタ、一人ノ後一人、織ルヲ見、織物ノドレホド進歩シタルカヲ復命スル爲メ、送り遣リマシタ、

彼等ノ總テガ敬重シテ二人ノ姦人ニ受取ラレシ、其人ハ彼等ガ織リタリシ物質ノ美麗サニ於テ彼等ノ訪問者ニマデ大言セシ、(處ノ二人ノ姦人云々)而シテ彼等ノ總テガ彼等ガ目撃シタ所ノモノヲ以テ盡感サレテアルベク言ヒ前セシ。

(譯)皇帝ノ使ニ行キタル總テノ人ハ、二人ノ奴ヲ敬重シテ取扱ハレマシタ、ソシテ二人ノ姦奴ハ自分等ガ織ツタ織物ノ美シキヲ總テノ訪問者即チ皇帝ノ使ニ向ツ

テ大言シマシタ、ソコテ使ニ行ツタ人々ハ自分共ガ見タ織物ハ實ニ目モ睡ミ迷ハサレルヤウナ立派ナ物デアリシト偽リテ言ヒマシタ、

此時ニ據ツテ都府ニ於テノ總テノ人民ガ、今殆ンド成効セラルベク想像シテアリシ處ノ愕クベキ織物ニ就イテ話シソ、アリシ。

(譯)此時都下總テノ人民ハ不日成就スルト憶測シテ居ル愕クベキ織物ノヲ到ル處語リ合フテ居マシタ、

夫ガ機カラ取ラレテアリシ前皇帝ガ彼自身ヲ見ルベク望ミシ。以前ニ機ヲ見廻フタリシ所ノ總テノ大臣ヲ含ム所デ、廷臣ノ一群ト共ニ王ガ室ニ入り込ミシ、其處ニ一ツノ狡猾ナル姦人ガ經系或ハ緯系無シニ勇氣而シテ勢力ヲ以テ織リツ、アリシ。(處ノ室ニ云々)

(譯)織物ガ成就シテ機カラ取り下サル、マデニ夫ヲ見タイモノダト皇帝ハ思ヒマシタ是ヨリ先王ノ命ヲ受ケテ、機ヲ見ニ行ツタ一切ノ大臣、ソシテ他ノ從臣ノ一群ト共ニ王ハ機室ニ入りマシタ、二人ノ狡猾ナル曲者ハ經系モ緯系モナキニ、大層力ヲコメテ織ツテ居マシタ、

何デ是ハアルカ、皇帝ガ考ヘシ。倍私ハ總テニ於何ヲモ見能ハヌヨ。是ガ實ニ恐ルベクアルヨ。然ル時ニ私ハ皇帝デアルベク不適當デアアルカ。

(譯)全軀是ハ何事ダラウ、王ハ考ヘマシタ、倍私ハ何者ヲモ見ル事ガ出來ヌ、是ハ實ニ恐ロシイモノダ、シテ見レバ私ハ皇帝ノ位ニ稱ハヌモノデアアルカ、(王ノ胸中終リ)

然シナガラ王ハ愕クベキ端物ヲ見ルベク彼ノ不適當ヲ言表ハスベク夫ガ甚ダ愚デアルデ、アラウト考ヘシトシテ、彼ハ満足セシ仕方ニ於テ彼ノ頭ヲ點首シ而シテ高聲ニ云ヒシ、夫ハ實ニ壯麗デアルヨ、其ハ我々ノ最高キ是認ヲ持ツ。

(講)クレドモ王ハ此愕クベキ反物ヲ見ル事ガ出来ヌト表言スルハ馬鹿ラシヒト考ヘマシテ實ニ満足シテ居ルヤウナ林裁ヲ縫ホヒ頭ヲ點首シテ高聲ニ、實ニ見事大層意ニ叶フタト云ヒマシタ、

全キ侍従ガ愕ク所ノ眺メヲ以テ機ノ周圍ニ立チシ、而シテ彼等ノ主權者ノ語ヲ反響セシ、

(講)大層愕キノ面色テ侍従等ハ皆機ノ傍ニ取巻イテ居マシタガ、今シモ王ノ言葉ヲ聽マシテ其通り云ヒマシタ、

現在スル大臣達ハ直チニ起ルベクアリシ所ノ大ナル行列ニ於テ最初ノ時ニ向ツテ、彼ノ新シキ衣服ヲ着ルベク彼ニ勸メシ。

(講)其場ニ居合ハシタ大臣達ハ、不日行フ處ノ大行列ノ時ニ此新衣服ヲ着初チナサレマシテハ如何テスト、皇帝ニ勸メマシタ、

夫ハ立派デアル、——盡感スベキモノヨト、口カラ口ニマデ行キシ。

(講)此ハ實ニ立派ダ、ドウモ感ハサレルヤウダト、口カラ口ヘト傳ヘテ、一同ガ云ヒマシタ、

總テノ傍ニ於テ其處ニ一般ノ満足ガ見ヘシ、而シテ皇帝ガ場所ニ於テ帝國宮中織物師ノ官

號ヲ姦人ニ與ヘシ。

(講)機室中ノ誰彼ガ皆満足シテ居ルヤウニ見ヘマシタソコテ皇帝ハ其場ニテ姦人ニ帝國宮中織物師ノ官名ヲ授與シマシタ、

朝廷ノ面前ニ於テ姦人が機カラ端物ヲ取ルベク進ミシ。

彼等ハ目的ニ向ツテ適當ナル總テノ舉動ヲ徹ホシテ行キシ、而シテ精密ニ彼ノ陛下ノ玉躰ヲ寸法取ルノ後チ王ノ衣服ヲ準備スベク二日ニ向ツテ殘サルベク願ヒシ

(講)皇帝ノ面前ニテ姦者共ハ機カラ織物ヲ取下ロス動作チナシマシタ、

姦人共ハ惡策ヲ仕送ケルニ適當ナ舉動チシマシタ(織物ヲ下ロシテ居ルヤウニ見セルト云フ)ソシテ丁寧ニ皇帝陛下ノ玉体ヲ度リマシテ、其後此衣服ヲ仕立ルタメニ二日間猶豫ヲ與ヘラレンコトヲ願ヒマシタ、

王ノ一行ガ退キシ前ニ姦人ハ大ナル剪刀ヲ以テ、空氣ニ於テ裁截チナシツ、而シテ糸無シニ針ヲ以テ縫ヒツ、忙シクアリシ。

(講)皇帝ノ一行ガ機室ヲ去ルマデニ、姦人等ハ何ニモナイ處テ大キナ剪刀ヲ截ツ眞似チシマシテ、ソシテ糸ノ無イ針ヲ持テ縫フ眞似チシマシテ、大層忙ガシイ風デシタ、

期日ニ於テ帝國宮中織物師ガ愕クベキ衣服ヲ以テ皇帝ノ服裝室ヲ求メシ。

(講)定メタ日ニ於テ、帝國宮中織物師ハ此愕クベキ衣服ヲ持チテ皇帝ノ服裝室ヘト

行キマシタ、

皇帝ガ彼ノ重モナル從者ト共ニ入り込ミシ而シテ、總テ彼ノ上ノ衣服ヲ脱グノ後、彼ノ新シキ衣服ヲ着ルベク進ミシ。

(講) 皇帝ハ主タル侍從トトモニ服裝室ニ入り、是迄着テ居タ上部ノ總テノ衣服ヲ脱ギ其後新調ノ衣服ヲ着カ、リマシタ、

二ツノ姦人ハ彼等ガ或ル者ヲ保チツ、アリシカノ如ク一ツノ腕ヲ捧ゲツ、云ヒシ、見ヨ此處ニ胸服ガアルヨ、此處ニ上衣ガアルヨト、而シテ云々、

(講) 二人ノ姦奴ハ、恰モ何カ持ツテ居ルヤウニ林裁造リテ、ソシテ一方ノ手ヲ上ケナガラ御覽ナサイ、此處ニ胸服ガアリマス、此處ニ上衣ガアリマス、此處ニ外套ガアリマス、云々ト云ヒマシタ、

二ツノ姦人ハ然ル時ニ最大イナル注意ヲ以テ新シキ衣服ヲ着セルベク進ミシ、各ノ衣服ヲ受取ルコトニ於テ皇帝ハ、姿鏡ノ前ニ廻リ廻ツテ向キシ、而シテ感情ヲ以テ高ク樂シメラルベク見ヘシ。現在ノ總テノ廷臣ガ彼等ノ満足ヲ表言セシ而シテ愕ヲ以テ彼ノ陛下ニ於テ眺メルベク見ヘシ。

(講) 其時二人ノ奴ハ大層注意シテ新調ノ衣服ヲ皇帝ニ着セカ、リマシタ、皇帝ハ各ノ衣服ヲ着セラレル毎ニ姿見鏡ノ前アクル、廻ツテ容子ヲ見マシタ、氣ニ入ッタカシテ大キニ喜ンテ居ル素振テシタ、

其場ニ居合ハス總テノ侍臣等ハ満足ノ語ヲ云ヒ出シ、而シテ愕キ顔テ皇帝陛下ヲ見詰メテ居マシタ、

彼ノ新ラシキ衣服ニ於テ飾ラレシ皇帝ハ、彼ノ馬ニ跨リ而シテ行列ニ結合スベク大ナル階段ヲ下リシ。裾ヲ運ブベク夫ガ其人ノ職掌デアリシ處ノ二ツノ宮中高官ガ屈ミシ、而シテ空氣ニ於テ或者ヲ保チツ、アルベク言ヒ前セシ。○彼等ハ彼等ガ保ツベク何モヲ見ヌ事ノ夫ヲシテ敢テ考ヘラレシメナサバリシ。

(講) 新調ノ衣服ニテ飾ラレタル皇帝ハ馬ニ跨リ、ソシテ行列ニ合スルタメニ大ナル階段ヲ下リマシタ、皇帝ノ裾ヲ持ツ職掌ノ二人ノ宮中高官ガ腰ヲ屈メソシテ空處ナガラモ何カ持ツテ居ルヤウニ偽リマシタ其高官共ハ自分ガ持ツベキ何モヲ見ヌ事ヲ敢テ人ニ知ラサヌヤウニシテ居マシタ、

左様ニ皇帝ガ彼ノ馬ニ跨リシ、而シテ行列ガ前方ニ動キシ。各ノ目ガ(美麗ナル衣服夫ニ)就イテ左様ニ多ク聞レタ處ノ美麗ナル衣服ノ閃キヲ捕ルベク伸ハサレシ、而シテ各ノ者ガ喜バシキ待受ケニ就テ足指ノ頭ニ於テアリシ。

(講) 去ル程ニ皇帝ハ馬ニ跨リ行列ハ前進シタ大層評判ノ高カツタ美麗ナル衣服ノ燦爛タル有様ヲ、一目ナリトモ拜見シヨウトテ都内ノ人民ハ路傍ニ群集シ爪先ニテ立ち上リ喜ンテ待チ受ケマシタ

又彼等ガ失望シテ見ヘナサマリシ、如何トナレバ誰モガ彼ガ愕クベキ衣服ヲ見ルベク誤リ

シ事ノ夫ヲ知ラルベク願ハザリシ(故ニ)

(講)尙見路傍ノ拜觀人モ失望シタ風ハ見ハマセナシタ、ナゼナラバ此愕クベキ衣服ヲ見得ザル事ヲ人ニ知ラレタクハナイカラデス、

左様ニ行列ガ群集ノ歡喜セル喝采ノ間ニ進ミシ。

(講)去ル程ニ路傍ノ群集セル人々ガ喜ンテ喝采スル中ヲ行列ガ進行シマシタ、

遂ニ小サキ小兒ガ清亮ナル聲ニ於テ叫ビ出セシ、如何ニ可笑ヨ、彼ハ彼ノ高帽、肌着、股引、ノ外、何モ持タヌト。

(講)果ニ小サキ子供ガ清ラカナ聲ヲ上ゲテ、ドウモ可笑シイ、皇帝ハ帽子ト肌着、股引、ノ外ハ何ニモ着テ居ナイト叫ビマシタ、

簡單ナル信實ノ其語ガ、破リシ、而シテ、ヨリ多キ一瞬時ニ於テ彼ノ新シキ衣服ニ於テ皇帝ガ群集ノ嘲笑ノ歡喜ヲ以テ恭賀サレシ。

(講)小兒ノ簡單ナル信實ナル言葉ガ、拜觀人ヲシテ話ヲ止メシメタリ、其語ヲ聞クヤ拜觀人ハ直チニ心中愚弄シナガラ、皇帝陛下寶祚万歳ト祝ハレマシタ、

第二十二章

日光

汝ハ帝王ノ館ニ於テ一ツノ緩慢者デアラヌ、汝ハ總テニマデ喜ト而シテ財貨デアアル、陸ト而シテ海ニマデ希望ノ所有者、日光ヲ、汝ノ如キ如何ナル恩賜ヲ世界ハ持ツ乎。

(講)日光汝ハ帝王ノ館ノミニ緩慢トシテ居ルモノデハナイ、汝ハ萬民ノ喜アモノ、ソ

シテ萬民ノ財貨デアアル、海陸到ル處希望ヲ保タシムルモノデアアル、日光ヨ、汝ノ如キ天帝ノ恩賜物ヲ復タ此世界ハ持タザルナリ、

汝ハ激浪ヲ逍遙シツ、アル而シテ大洋ハ荒蕪タリ、汝ハ名譽ヲ以テ彼ノ千ノ島嶼ニ觸レタ、汝ハ船而シテ羽毛ノ如キ泡ヲ照ラシタ、而シテ本國カラノ語ノ如ク水夫ヲ喜バシタ。

(講)汝ガ怒濤ノ上ヲ閃メキ廻レバ海ハ笑ヘリ、汝ハ光輝ヲ洋中千ノ島嶼ニ與ヘタ、汝ハ船及ビ羽毛ノ如ク輕ク浮ム所ノ泡ヲ照ラシタ、ソシテ卿里ヨリノ傳言ノ如ク水夫ヲ喜バセタ、

森林ノ蔭ノ嚴肅ナル真中ニマデ、汝ハ彼等ノ縁ノ穹形廓ヲ徹ホシテ流レツ、アル、而シテ汝ノ光ヲ捕ヘタ所ノ震動スル所ノ葉ハ、螢ノ如ク下ノ水溜リニ迄瞥見ス。

(講)汝ハ森林ノ蔭ノ穹形ノ如ク繁リシ樹木ノ間ヲ通シテ凄キ真中マデモ照ラス、汝ノ光ニ照シタル震動スル木ノ葉ハ、螢ノ如ク、溜水ニ返射シテ閃々ト輝ケリ、

私ハ山ニ於テ眺メシ、蒸氣ハ其ノ暗黒ナル裝束ニ於テ彼等ノ頂巔ヲ重リツ、横ハル、汝ハ破レ出デ而シテ霧ハ生キタル火焰ノ冠、而シテ上衣トナリシ。

(講)私ガ諸山ヲ眺望セシ時蒸發氣ガ暗黒ナル裝束ノヤウニ重リ、テ山ノ頂キヲ陰暗ク蓋ホヒタリ、時ニ倏忽トシテ汝日光出現スレバ、俄然陰氣ハ跡ヲクラマシ陽氣トナツテ好景色ヲ顯ハスナリ、

シ事ノ夫ヲ知ラルベク願ハザリシ(故ニ)

(講)尙見路傍ノ拜觀人モ失望シタ風ハ見ヘマセナシテ、ナセナラバ此得クヘキ衣服ヲ見得ザル事ヲ人ニ知ラレタクハナイカラアス、

左様ニ行列ガ群集ノ歡喜セル喝采ノ間ニ進ミシ。

(講)去ル程ニ路傍ノ群集セル人々ガ喜シテ喝采スル中ヲ行列ガ進行シマシタ、

遂ニ小サキ小兒ガ清亮ナル聲ニ於テ叫ビ出セシ、如何ニ可笑ヨ、彼ハ彼ノ高帽、肌着、股引、ノ外、何モ持タヌト。

(講)果ニ小サキ子供ガ清ラカナ聲ヲ上ケテ、ドウモ可笑シイ、皇帝ハ帽子ト肌着、股引、ノ外ハ何ニモ着テ居ナイト叫ビマシタ、

簡單ナル信實ノ其語ガ、破リシ、而シテ、ヨリ多キ一瞬時ニ於テ彼ノ新シキ衣服ニ於テ皇帝ガ群集ノ嘲笑ノ歡喜ヲ以テ恭賀サレシ。

(講)小兒ノ簡單ナル信實ナル言葉ガ、拜觀人ヲシテ話ヲ止メシメタリ、其語ヲ聞クナ拜觀人ハ直チニ心中愚弄シナカラ、皇帝陛下實許方歲ト祝ハレマシタ、

第二十二章

日光

汝ハ帝王ノ館ニ於テ一ツノ緩慢者デアラヌ、汝ハ總テニマテ喜ト而シテ財貨アル、陸ト而シテ海ニマテ希望ノ所有者、日光ヲ、汝ノ如キ如何ナル恩賜ヲ世界ハ持ツ乎。

(講)日光汝ハ帝王ノ館ノミニ緩慢トシテ居ルモノアハナイ、汝ハ萬民ノ喜ブモノ、シテ萬民ノ財貨デアアル、海陸到ル處希望ヲ保タシムルモノデアアル、日光ヨ、汝ノ如キ天帝ノ恩賜物ヲ復タ此世界ハ持タザルナリ、

汝ハ激浪ヲ逍遙シツ、アル而シテ大洋ハ莞爾タリ、汝ハ名譽ヲ以テ彼ノ千ノ島嶼ニ觸レタ、汝ハ船而シテ羽毛ノ如キ泡ヲ照ラシタ、而シテ本國カラノ語ノ如ク水夫ヲ喜バシタ。

(講)汝ガ怒濤ノ上ヲ閃メキ廻レマ海ハ笑ヘリ、汝ハ光暉ヲ洋中千ノ島嶼ニ與ヘタ、汝ハ船及ビ羽毛ノ如ク輕ク浮ム所ノ泡ヲ照ラシタ、ソシテ卿里ヨリノ傳言ノ如ク水夫ヲ喜バセタ、

森林ノ蔭ノ嚴肅ナル真中ニマデ、汝ハ彼等ノ綠ノ穹形廓ヲ徹ホシテ流レツ、アル、而シテ汝ノ光ヲ捕ヘタ所ノ震動スル所ノ葉ハ、螢ノ如ク下ノ氷溜リニ迄瞥見ス。

(講)汝ハ森林ノ蔭ノ穹形ノ如ク繁リシ樹木ノ間ヲ通シテ凄キ真中マテモ照ラス、汝ノ光ニ映シタル震動スル木ノ葉ハ、螢ノ如ク溜水ニ返射シテ閃々ト輝ケリ、

私ハ山ニ於テ眺メシ、蒸氣ハ其ノ暗黒ナル裝束ニ於テ彼等ノ頂巔ヲ重リツ、横ハル、汝ハ破レ出デ而シテ霧ハ生キタル火焰ノ冠、而シテ上衣トナリシ。

(講)私ガ諸山ヲ眺望セシ時、蒸發氣ガ暗黒ナル裝束ノヤウニ重リ、テ山ノ頂キヲ陰暗ク蓋ホヒタリ、時ニ倏忽トシテ汝日光出現スレバ、俄然陰氣ハ跡ヲクラマシ陽氣トナツテ好景色ヲ顯ハスナリ、

私ハ農夫ノ賤シキ小舎ニ於テ眺メシ、悲歎ノ或者ガ場所ヲ蓋フタ、然シナガラ汝ノ光線ガ其窓翼ノ上ニ落チシ而シテ夫ガ其燦燦タル變化ニ於テ美麗ニマデ笑ヒシ。

(講)私ガ農民ノ賤劣ナル小舎ヲ眺メシ時、四隣寥々トシテ哀レゲナリ、ケレドモ汝ノ光線ガ、一度是ニ映ツタ時ハ、忽地ニ變ジテ美景トナリ、寥寥ノ哀レゲナルハ笑聲トナリタリ、

夏ノ日光ヨ、廣野ノ冀望、海ノ喜悅、チーナニカ汝ノ如クアルヨ、人間ニマデ與ヘラレタル一ツノモノガ汝ノ如クアル、——天ノ色ヲ以テ總テノ物ヲ感ズル信心(ナル一ツノモノガ云々)、

(講)チー夏ノ日光ヨ、廣野ニ住ム人ノ望ミチモ保チ、航海者ノ喜悅トモナル、汝ノ如キモノ復何カアラソ只有一ツアリ人間ニマデ授與サレタルモノニ一ツアリ、即チ天ノ色ヲ其儘ニ少シモ天意ニ悖ラズシテ萬物ノ有リ難タサチ感ズル所ノ信心、只一ツナリ、

第二十三章

紙

埃及、支那而シテ日本(國、夫ニ)於テ紙ノ最早キ製造ガ行ハレタベク知ラル、所ノ國デア

ル。(講)埃及、支那、日本ハ世界中ノ最早ク紙ノ製造ガ行ハレシト知ラル、國デアリマス、

埃及ノ紙ガ、草ノ種類ナル、「ペビラス」ト呼バル、植物ニツイテ造ラル、。我々ニ迄渡サレタル報告ニマデ從フ所デ、柔軟ナル内部ノ纖維ガ草ノ葉カラ分離サレ而シテ彼等ガ互ニ折り掛ケラレトホド左様ナル仕方ニ於テ卓子ノ上ニ廣ゲラレシ

(講)埃及紙ハ草ノ一種類「ペビラス」ト云フ植物ヲ以テ造ラル、モノデス、私共ニ渡サレタ報告面ニ從ヒマスレバ、埃及ノ紙ノ製造ハ「ペビラス」草ノ葉ヨリ内部柔カキ纖維ヲ取り離シ、夫ヲ互ヒ違ヒニ折り掛ルヤウナ仕方テ卓子ノ上ヘ廣ゲソシテ製造シマス、

(參考)「ペーパー」ナル語ハ「ペビラス」ヨリ起リシナリ、卓子ハ疑モナク纖維ヲシテ粘着セシムベキダケ左様ニ、植物ノ自然ノ護謨ヲ濕ホスノ結果ヲ持チシ處ノ「ナイル」河カラノ水ヲ以テ振リカケラレシ。

(講)「ナイル」河ノ水ヲ汲ミ來リテ卓子ノ上ヘ折り掛ケテ廣ケテアル纖維ノ上ヘ振リ注ギマシタ、斯様ニシマスト、必ズ植物固有ノ護謨ガ濕ホフテ來マシテ纖維ト纖維トガ粘着シマス、

「ペビラス」ノ纖維ノ此第一ノ層ガ完全シテアリシ時ニ、續ク所ノ層ガ横ニ紙ガ充分厚クアリシマデ其上ニ置カレシ是等ノ層ガ然ル時ニ一緒ニ押付ケラレシ、而シテ紙ノ一枚ガ太陽ニ於テ乾カサレシ。

(講)最初卓子ノ上ニ廣ゲタ「ペビラス」ノ纖維ノ第一層ガヨク粘着シタ時分ニ、續ク

層ガ紙ガ充分ナル厚サニナルマテ同シ仕方テ幾層モ重子置カレマス、是等ノ幾千ノ層ガ一緒ニ押付ケラレマス、ソシテ紙ハ日光ニテ乾カシマス、

最モ善キ質ガ宗教上ノ要用ニ向ツテ貯ヘラレシ、而シテ輸出セラルベク許サレザリシ、

(講)紙ノ最良ナルモノハ宗教上ノ使用ノタメニ貯蓄サレマシタ、ソシテ輸出ガ禁止シラレマシタ、

トハ雖、羅馬人書記ノ筆跡カラ紙ノ此種類ヲ清潔ニスルコトノ進ミヲ發見セシ、而シテ此發見ノ後チ彼等ハ最初ノ書記ガ除カレシ後彼等自分ノ目的ニ向ツテ用ヒシ所ノ、此材料ニ於テ書キシ神聖ナル書物ヲ埃及カラ輸入セシ

(講)去リナガラ羅馬人ハ此種ノ紙ニ一度書記シタ其墨跡ヲ洗ヒ去ルコトヲ發明シマシタ、此發明後羅馬人共ハ最初ノ墨跡ヲ洗ヒ去ツタ後、自分ノ目的ニ使用シタ此洗ヒ清メタ紙ニテ書キタル聖書ヲ埃及カラ輸入シマシタ

「ペペーラス」ノ外、其處ニ木ノ内部ノ皮ニ付イテ造リシ上古ノ紙ノ遺物ガアル。埃及ノ紙ガ一般ニ於テ八九世紀ニマデ歐羅巴ニ於テ用ヒラレシ。

(講)「ペペーラス」ニテ製シタルモノ、外、木ノ内部ノ皮ヲ取リテ製造シタ往昔ノ紙ノ残り物ガアリマス、埃及紙ハ八九世紀頃マテ一般ニ歐洲ニ於テ使用サレマシタ、夫ガ然ル時ニ徐々ニ、綿而シテ他ノ材料カラ製造セシ紙ニマデ場所ヲ與ヘルベク始メシ、夫ヲ造ルコトノ美術ガ明ラカニ亞細亞ニ於テ「アラビア」人ニ據ツテ學バレ而シテ歐羅巴ニマデ

彼等ニ據テ傳播サレシ。

(講)其頃「ペペーラス」紙ガ徐ロニ綿及ヒ他ノ原料ヲ以テ製シタル紙ニ一步ヲ譲リ初メマシタ其綿ノ他ノ原料ニテ紙ヲ造ル技術ハ屹度亞細亞ニテ亞刺比亞人ガ傳習シ、ソシテ亞刺比亞人カラ歐洲ヘ傳播シタモノデス、

此製造ハ恐ラクハ(支那、其處ニ)夫ガ甚ダ早キ時ニ於テ成立ツクベク知ラル、所ノ支那カラ西方亞細亞ニマデ廣リシ。

(講)綿ナドニテ製紙スル方法ハ多分支那カラ亞刺比亞人ヘ傳ハツタモノデシヨウ支那ニハ早キ時代カラ實地製紙法ガ行ハレテ居マシタト見ヘマス、

紙ハ少クトモ一世紀ノ初メダケ夫ダケ早ク或ル材料カラ支那人ニ據ツテ造ラレシ、而シテ彼等自身ノ談ニマデ從フ所デ綿カラ紙ノ製造ガ紀元二百年ノ頃發明セラレタベク見ユル。

(講)紙ハ少クモ紀元初世紀ノ始メ頃ノ早キ時代カラ何ニ、カノ原料品ヲ以テ支那人ニ製造サレマシタ、彼等ノ話ニ依レバ綿製ノ紙ハ紀元二百年頃發明サレタモノト知ラレマス、

紙ノ製造ニ向ツテ用ヒラレタ所ノ材料ハ甚ダ數多デアル。

(講)紙製造ノ爲メニ供シタ原料物ハ甚ダ澤山アリマス、造リシ紙ノ多クガ、甚ダ擢ンデタル性質ニ付イテアル所ノ支那ニ於テ異リタル材料ガ異リタル地方ニ於テ用ヒラル。

(講)其製紙ノ多分ハ非常ニ精良ナル性質ヲ有スル支那ニ於テ數々ノ材料ガ數々ノ地方ニテ原料ニ供用サレマス、

麻布而シテ亞麻布ノ縹縷ガ國ノ一部分ニ於テ用ヒラル、桑樹ノ内部ノ皮ガ他ヘ於テ、而シテ他ノ部分ニ於テ榆、蕁竹、等ノ皮ガ(用ヒラル、)。

(講)麻布、亞麻布ノ縹縷ガ國ノ一地方ニテ原料ニ供サレマス、桑樹ノ内部ノ皮ガ他ノ地方、ソシテ其他ノ部分ニテハ榆、蕁竹ナドノ皮ガ供用サレマス、

日本人ハ重モニ桑樹ノ種類ニ付イテ用ヒナセシ、彼等ニ據ツテ製造セシ紙ガ、(多クノ目的、夫ニ)向ツテ皮ガ貴夫人ノ綢囊ノ製造ダケ左様ナル、其外ノ處ニ普通ニ使用サル、處ノ、多クノ目的ニ向ツテ用ヒラルベク夫ヲ適當ニセシ處ノ強サト而シテ柔ラカサノ性質ニ向ツテ無比テアル、

(講)日本人ハ主トシテ桑樹ノ一種類ヲ供用シマス、其等ノ製紙ハ強ク柔ラカナル性質ヲ具ヘ、通常皮ヲ以テ製造サル、貴夫人ノ綢囊其他ノモノヲモ紙ヲ代用シテ製スルコトヲ得マスカラ他ノ原料ヲ以テ製造シタル紙トハ比ベモノモナラヌモノテス、

西班牙征服ノ以前「メキシコ」ノ土人が準備スル所ノ「ペピラス」ノ上古ノ方則ニ似寄ル所ノ仕方ニ於テ、「アゲーヴ」樹即亞米利加蘆薈ノ葉カラ、彼等ノ紙ヲ造リシ。

(講)西班牙人が征服セシ以前、メキシコノ土人ハ「ペピラス」ヲ以テ製紙シタル古ノ方

法ニ似通ヒタルノ法ニテ「アゲーヴ」樹即チ亞米利加蘆薈ノ葉カラ紙ヲ製造シマシタ

(註)「アゲーヴ」即チ蘆薈ハ亞米利加ニ産スル植物ニシテ其成熟ニ至ルニハ十年ヨリ七十年ノ歳月ヲ要ス而シテ其時ニハ巨大ナル花ノ莖ヲ産ス木ノ長ハ四十呎ニ至ル、

製紙ニ向ツテ材料トシテ綿而シテ亞麻布ノ縹縷ガ歐羅巴ニマデ輸入ノ後チ他ノ植物ノ纖維ノ使用ガ數世紀間、全ク或ハ殆ンド全ク見捨テラレシトハ云ヘ共彼等ノ不適當ノ譯ニ於テ縹縷ガ目的ニ向ツテ愕クベク適用サル、コノ外或他ノ材料ヨリハ、ヨリ廉直デアリシ故トシテ、左様ニ多クテ非リシ。

(講)製紙ノ材料トシテ綿亞麻ノ縹縷ガ歐洲ニ輸入サレタ後チ、植物纖維ヲ用ヒル事ハ數世紀間全廢又ハ多分廢タレマシタケレドモ大体植物纖維ガ製紙ノ料ニ不適當ダカラ夫テ縹縷ガ非常ニ使用サレタカト云ヘバ全ク左様アモアリマセン、縹縷ハ他ノ何ノ材料ヨリハ一層安價デアリマシタカラテス、

紙製造者ガ縹縷ニ向ツテ代用物トシテ植物ノ纖維ヲ用フル事ノ出来ベキコニマデ彼等ノ注意ヲ向ケルベク再ビ始メシコノ夫ガ凡ソ十八世紀ノ終リニマデハアラザリシ。

(講)製紙家ガ植物纖維ヲ「ボロ」ノ代用物ニ供シ得ルコトヲ再ビ氣ヲ付ケマシタハ凡ソ十八世ノ終リ頃デアリマシタ、

一千七百七十二年ニ於テ日耳曼人ガ種々ノ植物ノ實質カラ造リシ紙ノ六十ノ見本ヲ有ツ所ノ書籍ヲ出版セシ。此時カラ實義ノ注意ガ(方法夫ニ)據ツテ其等ノ植物纖維ノ或ル者ガ襪襪ヲ賠補スルベク成功ヲ以テ用ヒラレ能ヒシ處ノ方法ヲ見出スベクナサレシ。

(講)千七百七十二年日耳曼人ガ種々ノ植物ノ實品カラ製造シタ紙ノ六十種ノ見本ヲ有スル書籍ヲ出版シマシタ。此時ヲ首メトシテ襪襪ヲ賠補スル爲メニ植物纖維ヲ好結果ニ使用スル事ノ方法ヲ發明セントテ實義ナ注意ヲ惹キ起シマシタ。

困難ガ(材料夫ニ)於テ實驗ガナサレシ所ノ材料ニ就イテ紙ニマデ單ナル變化ニ於テ成リ立チナサマリシ、—如何トナレバ粗ナル縁邊ヲ以テ或植物ノ纖維ガ紙ニマデ造ラレ能フ(故ニ)—然シナガラ、襪襪カラ造リシ夫ト製造サレタル産出ヲ競争スベク適當ニスルデアラウダケ、左様ナル性質ニツイテ而シテ左様ナル價ニ於テ彼等カラ紙ヲ造ルルニ於テ(困難ガ成立チシ)

(講)植物ノ纖維ヲ以テ單ニ紙ニマデ製スルニハ、既ニ實驗モ出來テ居テ困難モナイ事デスナセナラバ粗ラキ縁ノアル纖維ニテモ紙ヲ造ルルガ出來マシタカラ、ケレドモ此植物纖維ヲ以テ造リシ紙ヲ襪襪製ノ紙ニ競争ガ出來ル様ナ性質ト價値ニ製造スルルハ困難デシタ、

(註)此節ノ初行ニアル「エスパー」ト「草ハ襪襪ト共ニ從來是等ノ事情ニ答ヘル可ク見出サレタ所ノ主葉、木、而シテ」エスパー「ト」草ハ襪襪ト共ニ從來是等ノ事情ニ答ヘル可ク見出サレタ所ノ主

タル植物纖維デアアル、而シテ是等ノ總テガ今製紙ニ於テ多少用ヒラル、

(講)葉、木「エスパー」ト「草ハ襪襪ト共ニ前ニ述ベタ事情ニ對スル即チハ、製ノ紙ト比較シテ競争ノ出來ル價値ト紙質トニ製シ上ゲル爲メニ適用サレタ植物纖維ノ主タルモノデアリマスソシテ夫等ノ一切ガ現今紙ヲ製造スルニ多少使用サレマス、

(彈カアル力纖維、夫ニ)據ツテ紙ガ産出サル、所ノ彈カアル纖維ノ結合ガ纖維ノ最小ナル區分、而シテ彼等ノ續ク所ノ凝聚力ニ於テ屬スル。

(講)製紙ノ原料タル處ノ纖維ノ結合スルハ、纖維ノ最モ微細ニ區分シタモノト其微細ニシタルニヨリ生ズル所ノ凝聚力ガ充分ニアルカラデス、

使用セシ襪襪ハ重モニ綿而シテ亞麻布デアアル綿毛ノ綿毛ガ最早目的ニ向ツテ使用サレヌ。(講)紙料ニ供スル「ボロ」ハ綿ト亞麻布ガ主タルモノデアアル、綿毛ノ「ボロ」ハモハヤ製紙用ニハ用ヒラレマセヌ、

紙ノ製造ニ於テ用ヒラル、綿ハ只襪襪ノ形チニ於テノミナラズ尙又紡績ノ水車カラノ屑或ハ廢物ノ夫ニ於テ(用ヒラル、)

(講)紙製造用ノ綿ハ只襪襪バカリテハアリマセン水車紡績ノ綿屑又ハ廢レモノモ使用サレマス、
襪襪或ハ他ノ材料ガ紙ニマデ造ラレ能フ前、彼等ガ水ト混ズル時ニ軟塊ヲ造ル事ホド左様ニ小サク最小ナル分子ニマデ裂キ或ハ切ラレチバナラヌ。

(講) 襪又ハ其他ノ材料ヲ紙ニ製スル原料トナスニハ、夫ガ水ト混合シタ時ニ軟ラ
カナ塊リトナルホド小サク極微細ニ裂キ或ハ切ラチバナリマセン、
紙ノ一枚ガ堅硬ヲ夫ニ與フルベク膠或ハ膠水ノ或種類ト混ゼシ而シテ然ル時ニ乾燥セシ此
軟塊ノ物質ノ薄キ層デアロ。

(講) 製紙ノ原料タル軟塊物ヲ堅硬ニスル爲メニ膠又ハ膠水ノ一種ト混シ合ハセノ
後ニ是ヲ乾ハカシタ薄キ一層ガ紙ノ一枚デアリマス、

製紙ニ向ツテ器械ノ發明ガ佛蘭西人ニマデ歸セラル、而シテ專賣特許ガ千七百九十九年ニ
於テ佛蘭西政府カラ發明者ニ依テ夫ニ向ツテ得ラレシ。

(講) 製紙器械ハ「フランス」人ノ發明シタモノテス、其器械ノ專賣特許ガ千七百九十九
年佛政府ヨリ發明者ニ與ヘラレマシタ、

夫ヲシテ紙ニマデ製造セラル、コニツイテ適當ナラシムベキダケ左様ニ藻ヲ取扱フコノ方
法ハ現世紀ノ始ニ於テ發明セラレシ。

(講) 製紙材料ニ適當トナルヤウニ藻ヲ扱ヒマスコノハ現世紀即チ十九世紀ノ始メニ
發明サレマシタ

種々ノ改良ガ爾來結果セラレタ而シテ其處ニ今大抵藻而シテ木ノ軟塊カラ造ル夫ヨリハ紙
ノ一ツノ他ノ種類ヲ産出セヌ所ノ水車ガアル然シナガラ製紙ニ於テ木ト而シテ藻ノ最モ善
キ而シテ最多ク緊要ナル要用ガ紙ニマデ堅硬ヲ與フベクアル。

(講) 再々種々ノ改良ガ出來マシタ今ハ大抵藻ト木ノ軟塊ヲ原料トシテ紙ヲ製スル
外他ノ種類ヲ以テ製造セヌ所ノ水車(製紙ノ)テス、トコロ藻ト木ノ軟塊ヲ利用ス
ルノ要ハ製造上、紙ニ堅硬質ヲ與ヘルカラテス、

二ツノ方法ガ、全ク木カラ紙ノ製造ニ向ツテ特許サレタ。第一ノ方法ニ據テハ木ガ化學的ノ
作用ニ據テ軟塊ニマデ化セラル、。他ノ方法ニ據テハ軟塊ガ單ニ木ヲ挫クコト而シテ動作ノ
間水ト夫ヲ混ズルコトニ依ツテ得ラル、

(講) 全ク木カラ製紙スルニ法ガ特許サレタ、其第一法ニ據レバ化學的ノ作用ニテ木
ガ軟塊ニ化セラル、第二法ニ從ヘバ只木ヲ細碎シテ夫ヲ水ト混合シ、軟塊ヲ得ル
ノテス、

「エスバート」即チ西班牙草、而シテ「アルゼリア」カラ持來サル、處ノ「アルファ」ト呼バル
、同種類ノ植物ハ只比較上近年ニ於テ製紙ニマデ適用サレタ。

(講) 「エスバート」即チ西班牙草又ハ「アルゼリア」カラ持來ル「アルファ」草ト呼バル、
同種類ノ植物ヲ製紙ノ料ニ供用シタルハ、前述ベタ他ノ材料ト比較スレバ、極近年
ヨリ用ヒラレタノテス、

製紙ニ向ツテ蘆ノ使用ガ此國ニマデ屬スル、而シテ千八百六十六年カラ日附ケスル。
(講) 蘆ヲ製紙ノ材料ニ供用シタノハ此國(亞米利加)テス、千八百六十六年カラ始メタ
ノテス

此材料カラ造リシ紙ハ白ク、硬ク、而シテ善キ性質ニツイテアル、而シテ著シク木カラ造リシ夫ヨリハ、ヨク安價デアアル。

(講) 盧カラ製造シタル紙ハ白クモアリ硬クモアリ、其上善キ性質ヲ木カラ製シタモノヨリハ格外安價デアス。

吸塞紙ハ膠水ガ除カル、事ノ外通常ノ紙ダケ同シ仕方ニ於テ造ラル、

(講) 吸塞紙ノ製法ハ通常紙ト同法ナリ只膠水ヲ混セザルノミデアス。

板紙ハ一緒ニ種々ノ數葉ヲ粘付ル₁ニ據ツテ或ハ摸型カラ新シキ時ニ他ノ一ノ上ニ數葉ヲ横ヘル事ニ據テ而シテ壓搾ニ依ツテ結合スル₁ニ據ツテ粗ナル紙カラ造ラル、。

(講) 板紙ヲ製スルニハ數葉ヲ一緒ニ粘付ルカ又ハ摸型カラ取出シテ直ク幾枚モ重子之ヲ壓シ付ケテ固着セシムルカノ二法デアス夫ハ粗末ナ紙デアスルノデアス、

此第二ノ方法ハ數葉ガヨリ多ク堅固ニ粘着スルトシテ、二ツニ就イテ多クヨリ能クアル。

(講) 此第二ノ方法即チ模型カラ取出シテ直ク一緒ニ壓シ付ケル仕方ハ、大層確ク粘着シマスカラ二法ノ中テノ良法デアリマス、

他ノ仕方ニ於テ造リシ板紙ハ非常ナル熱ニマデ添ヘシ時ニ分離ノ數葉ニマデ割ラルベク甚適當デアアル。

(講) 第一ノ仕方即チ粘リ付ケタ方ノ板紙ハ非常ナル熱ニ當テマスト離レ₁ニ割ル₁ガ容易クアリマス、

近年ニ於テ紙ニ向ツテ見出サレタ所ノ新シキ使用ノ大ナル數、而シテ各種ヨリハ何モガヨリ多ク著シクアラヌ。

(講) 近年ニ至ツテ紙ノ使用法ガ非常ニ増加シテ各種ノ事物ニ適用スル様ニナリマシタガ是程増加シタモノハ他ニ一物モアリマセン

頸飾、袖口、而シテ他ノ衣服ノ物品ヲ造ル₁ニ向ツテ大ニ使用サル、₁ノ外夫ガ時トシテハ我々ノ西洲而シテ開拓地方ノ森ニ於テ小サキ家ヲ造ル事ニ造ル₁ニ向ツテ用イラル、夫ハ木或ハ板鐵ニ付イテ造リシ其等ヨリハヨリ暖カデアアルベク見出サル、。

(講) 頸飾袖口ノ他衣服附屬品ヲ造ルニ用ヒラル、外、我米國西部諸洲或ハ開拓地方ノ森ノ中ニ折々紙ノ家ヲ建テマス其家ハ木ヤ鐵板ヲ建テタモノヨリハ尙暖カナヤウニ思ハレマス、

(註) territories トハ合衆國中央政府直轄ノ地ニシテ人口猶未ダ少ナク獨立ノ聯邦トナラザル開拓地ヲ云フナリ、

夫ガ又水ニ向ツテノ端艇、管、大盤、而シテ提桶ヲ造ル₁ニ向ツテ用ヒラル、銃丸ニ抵抗スベク充分堅硬ナル胸甲、鐵道ノ車輛ニ向ツテノ車輪、而シテ鐘、而シテ大砲デアスラモ造ラレタ。

(講) 紙ガ又端艇、管、大盤、提桶ナド水ニ向ツテ使用スル器具ヲ造ルニ用ヒラレマシタ、銃丸ニ對シテ之ヲ避クルホド堅硬ナ胸甲、鐵道乗車ノ車輪、鐘、大砲デアサヘモ紙カラ造ラレマシタ、

第二十四章

兵卒ノ寛宥

「アレソ」君ヨ、私カ彼ノ國ニマデ私ノ「ベニー」ヲ與ヘシ時ニ、總テノ此廣キ陸ニ於テノ父ガ左様ニ貴キ贈物ヲナサマリシ事ヲ私ハ考ヘル、——否一ツガナイ。

(註)「アレソ」君ヨ私カ國家ノ爲メニ私ノ息子「ベニー」ヲ兵卒ニ出シタ時ニ總テ此廣キ國中ニ私程貴重ナ贈リ物ヲシタ父タルモノハアルマイ否一人モアラヌト、考ヘマシタ

(註)彼ノ國トハ「ベニー」ノ國ナリ

親愛ナル小兒ガ只一分時眠リシ、——丁度一ツノ僅ナル分時、——彼ノ場所ニ於テ。私ハ(夫ガ)總テ「アレソ」事ヲ知リシ、如何トナレバ「ベニー」ガ決シテ職務ヲ超ヘテ假寐セザリシ(故ニ)

(註)親愛スベキ息子ハ只一分時眠リマシタ、丁度タツタ一分時彼ノ衙所テ眠リマシタ私ハ其只一分時眠リマシタガ彼ガ睡眠ノ總テ「アラウト」思ヒマス、ナゼナラバ「ベニー」ハ職務ヲ怠ツテ眠リテ食ルナドノ「ヲ」チスルモノデハナイカラ、如何ニ敏捷デ而シテ信スベク彼ハアリシヨ。

(註)ドンナニ敏捷ナ信用スベキ律義者デアリマシタニ、(父ノ言葉)

私ハ彼ガ只一ツノ僅ナル秒時、眠ニ落チシヲ知ル——彼ハ左様若キ而シテ強カラザル私ノ其小兒デアルヨ、

(註)私ハ彼ガタツタ一秒時眠ツタヲ確証シマス、ソシテ彼ハ年モマダ若ク其上薄弱ナ性質デシタ(父ノ言葉)

(註)父ハナルベク子ノ罪ヲ輕ク人ニ聞カセン爲メ始メ一分時ト云ヒシヲ更ニ一秒時ニ云ヒ直ホセシ是決シテ撞着シタルニアラズ、子ヲ思フ親ノ心ハ皆斯クモアルベシ、

偕彼ハ私ダケ夫ダケ高クアリシ、而シテ只十八ヨ而シテ今彼等ハ、彼ガ番兵勤務ヲナシツ、時ニ睡眠シテ見出サレテアリシ故ニ彼ヲ射ル。

(註)サテ彼ハ私ト同ジホド脊丈ケガアリマシタソシテ只十八歳デシタ、私ノ息子ガ番兵ノ務ヲシテ居マス時ニチヨット眠ツタ處ヲ見付ケラレマシテ、射撃サレバナラヌトハ倍モ、

(註)番兵ニシテ勤務ノ睡眠スルナドノ如キノ職ヲ怠リシモノ銃殺サル、ハ軍法ノ明文ナリ

二十四時、電報デ云ヒシ、只二十四時。何處ニ「ベニー」ガ今アルカ。

(註)二十四時タツタ二十四時ト電報デ云ヒマシタ、ア—今頃ハ「ベニー」ハ何處ニ居ル事カ、

(註)二十四時ト云ヒシハモ—二十四時間ヨリハ此世ニ長生ヘラレヌト電報シタノテス、

我々ハ彼ノ天ノ父ヲ以テ望ムデアラウ「アレン」君ガ慰メテ云ヒシ。

(講)私共ハ天帝ニ願テ貴息ヲ救フヤウニシマシヨウト「アレン」君ガ慰メ云ヒマシタ然リ然リ、我々チシテ冀望セシメヨ、神ハ甚ダ慈悲深クアル。

(講)左様ノ、天帝ヲ御願ヒ申ス外ハアリマセン、天帝ハ甚ダ慈悲深クアリマスカラ、私ガ大人デアリシ時ニ、私ハ決シテ此大ナル右ノ腕ヲ用ヒザリシチ考ヘルベク私ハ耻ヂテアルデアラウ、父ヨト「ベニー」ガ云ヒシ、而シテ——彼ハ私ノ前ニ左様ニ驕傲ニ外ニ夫ヲ保チシ私ノ國ニ向ツテ、夫ヲ要スル時ニ(私ハ決シテ云々へ意味續ク)。鋤ニ於テ其ヲ保ツヨリハ寧ロ夫ヲ痿痺セヨ。

(講)「ベニー」ガ兵卒トナツテ軍營ヘ行マス時ニ私ニ向ツテ云ヒマシタ其言葉ハ、私ガ一人前トナツタ時ニ國家ノ緊要ノ爲メニ私ノ此大ナル右腕ヲ奮ハチバ實ニ、男子タルニ耻ツベキヲデアルト、云ヒナガラ私ノ前ヘ彼ノ手ヲ高慢アツテ差出シマシタ、ソシテ鋤ヲ以テ安逸ニ世ヲ送ル位イナレバ寧ロ此腕ヲ痿痺セシムルガ優ツテ居ルト云ヒマシタ

行ケ、然ル時ニ私ノ小兒ヨ、而シテ神ハ汝ヲ保ツヨ、ト私ガ云ヒシ。

(講)然ラバ行ケシ私ノ小兒ヨ天帝ハ汝ヲ守護玉フヨト私ハ云ヒマシタ、

神ハ彼ヲ保ツタト、私ハ考ヘル、「アレン」君ヨ、而シテ農夫ハ彼ノ道理ニ拘ハラズ彼ノ心ガ彼等ヲ疑ヒシカノ如ク徐々ニ其等ノ最終ノ語ヲ反覆セシ。

(講)天帝ハ「ベニー」ヲ守護シ玉フタト私ハ考ヘマス、「アレン」君ヨト、ソシテ此農夫即チ「ベニー」ノ父ハ、自分ニ理解心ノアルニモ拘ハラズ、彼ノ心ガ夫ヲ疑フテ居ルヨウニ、徐々幾度モ最後ノ言葉ヲ繰り返ヘシ云ヒマシタ、

彼ノ目ノ眼球ノ如ク、「オーウエン」君ヨ、夫ヲ疑フナ。

(講)「オーウエン」君ヨ、御疑ヒナサイマスナ、屹度天帝ハ貴息ヲ守護シ玉ニ遂ヒアリマセンヨ、「アレン」ガ慰論シタ言ナリ)

「ブラツサム」ガ青キ頬ヲ以テ聽ク所デ、彼等ニ近ク坐セシ。彼女ガ涙ヲ流サナシタ

(講)「ブラツサム」ガ青醒メタ憂ヒノ顔容ニテ彼等ノ側ニ坐ハリ聞イテ居マシタ、彼女ハ涙ヲ流シマセンテシタ、

彼女ノ憂慮ハ誰モガ夫ヲ注目セナシタリシトホド左様ニ隠サレタ。彼女ハ家計ノ注意ニ於テ器械的ニ彼女自身ヲ満タシタリシ。

(講)「ブラツサム」ハ平氣ノ躰ヲ粧フテ居マシタカラ、誰モ其心ノ憂悶ヲ紓付キマセシテシタ、「ブラツサム」ハ心ハ茲ニアラチドモ、家計向キノ用事ヲシテ居リマシタ、今彼女ハ書牘ヲ隣人ノ手カラ受取ルベク夫ヲ開ク處デ、庖厨ノ戸ニ於テ穩ナル打ニ答ヘシ。(講)其時「ブラツサム」ハ庖厨ノ戸ヲ穩カニ打ツ音ヲ聞キ、是ニ答ヘナガラ戸ヲ開キマ